

魚津市
子ども・子育てに関するアンケート調査
【 結果報告書 】

令和2年3月

魚津市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
3. 報告書の見方	1
II. 調査結果	2
1. お住まいの地域について	2
2. 子どもとご家族の状況について	3
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	7
4. 保護者の就労状況について	10
5. 平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について	15
6. 地域の子育て支援拠点事業の利用状況について	19
7. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について	24
8. 子どもの病気の際の対応について	27
9. 幼稚園や保育所などの不規則な利用や、一時預かり等の利用について	29
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上）	32
11. 育児休業など職場の両立支援制度について	35
12. 幼稚園や保育所、認定こども園などに対する考え方について	41
13. 子育て全般について	46
III. 調査結果：小学生保護者独自設問	52
1. 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について	52
IV. 調査結果：中学生独自設問	61
V. その他回答	67

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、第1期子ども・子育て支援事業計画が平成31年度に終了することから、次期計画の策定資料として、市民の皆様の子育て状況や子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握し、子ども・子育て支援事業に盛り込む内容を決定するため、市民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

2. 調査概要

- ・調査地域 魚津市全域
- ・調査対象者 魚津市内在住の「未就園児及び市外通園児」をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「市内通園児」をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「小学生児童」（以下、「小学生」という）をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「中学生」本人
※本報告書では、「未就園児及び市外通園児」は「未就園児」と「市外通園児」に分け、「市外通園児」と「市内通園児」を合わせたものを「通園児」としています。
- ・抽出方法 住民基本台帳より
- ・調査期間 平成30年11月16日（金）～11月26日（月）
- ・調査方法 園及び学校にて調査票配布回収、または郵送による調査票の配布回収による回答
 - ・魚津市内在住の「未就園児及び市外通園児」をお持ちの世帯・保護者…郵送
 - ・魚津市内在住の「市内通園児」をお持ちの世帯・保護者…園にて配布・回収
 - ・魚津市内在住の「小学生児童」をお持ちの世帯・保護者…学校にて配布・回収
 - ・魚津市内在住の「中学生」本人…学校にて配布・回収

3. 報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ・本文中の設問の選択肢について、長文は簡略している場合があります。

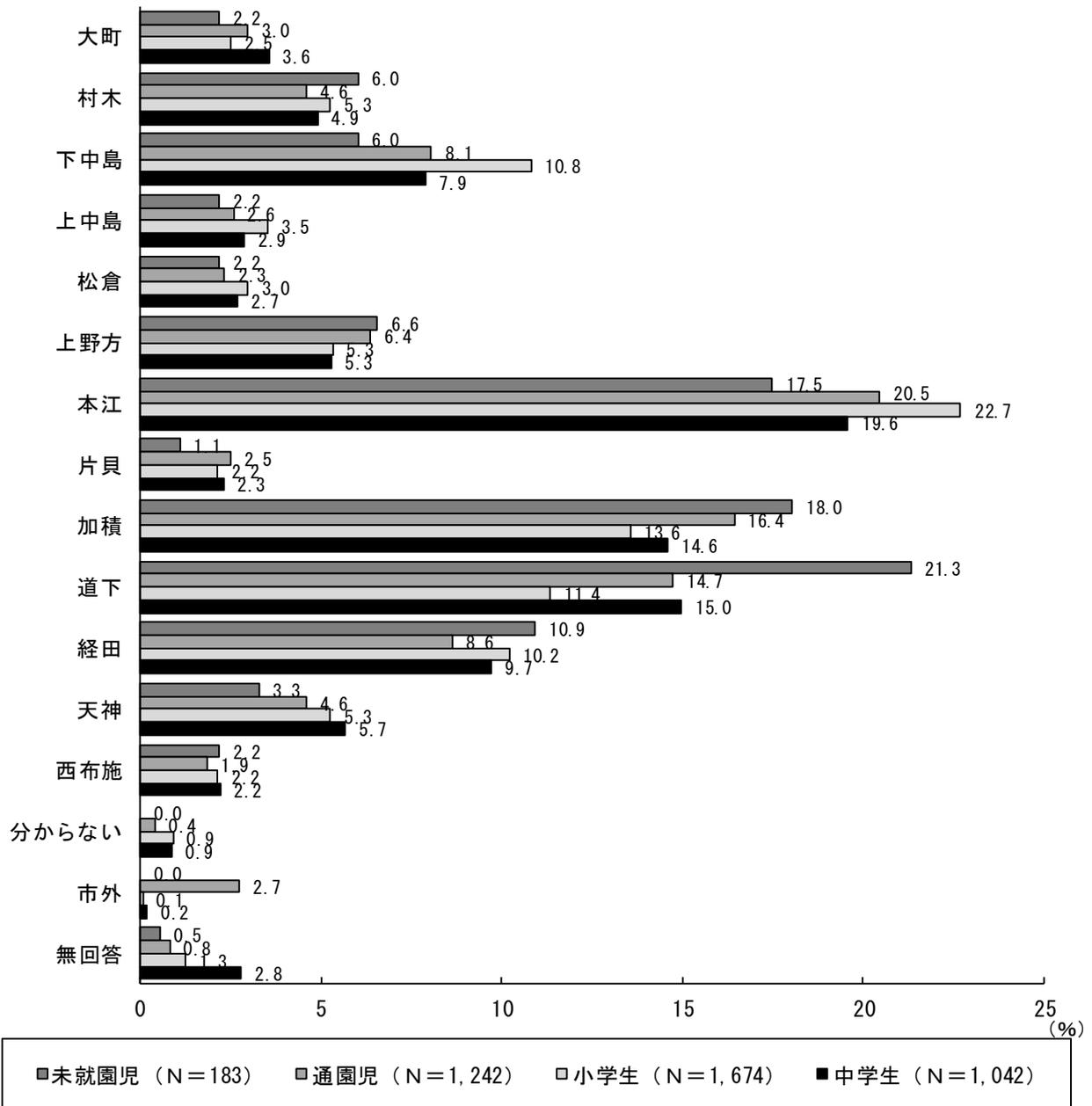
Ⅱ. 調査結果

1. お住まいの地域について

(1) 居住地区〈単数回答〉

居住地区についてみると、未就園児は「道下」が21.3%と最も高く、通園児(20.5%)、小学生(22.7%)、中学生(19.6%)は「本江」が最も高くなっています。

図表1



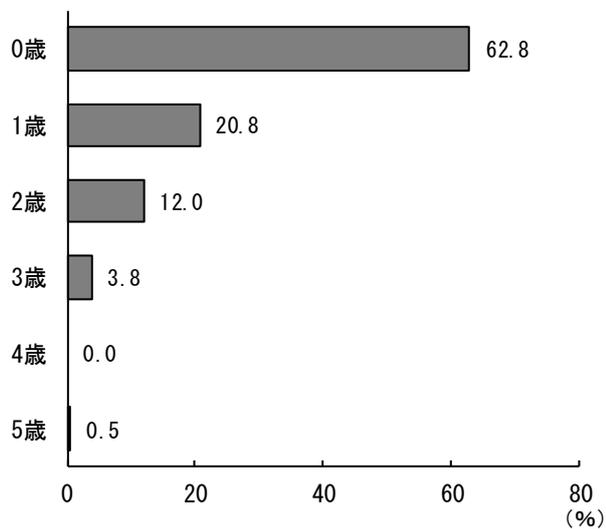
2. 子どもとご家族の状況について

(2)子どもの年齢<単数回答>

各調査における子どもの年齢は以下の通りとなっています。

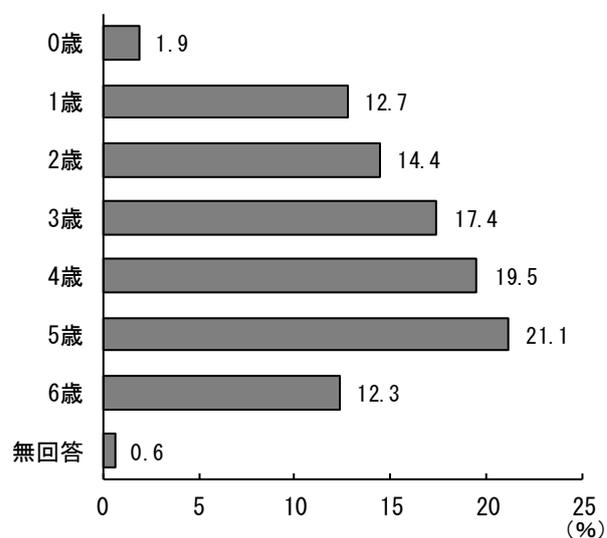
① 未就園児 (N=183)

図表2



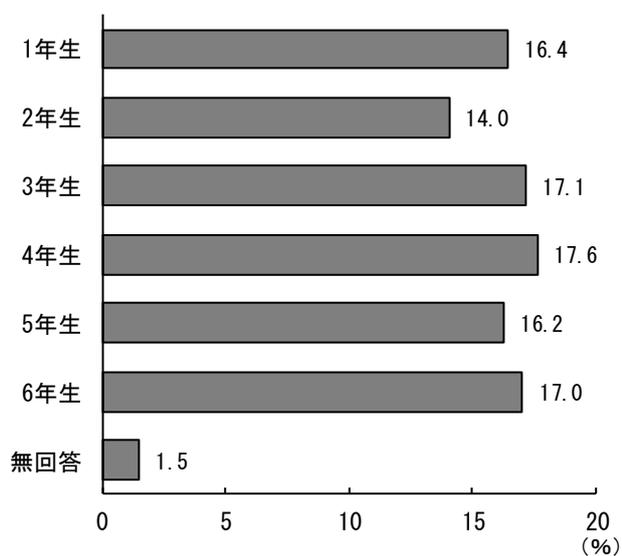
② 通園児 (N=1,242)

図表3



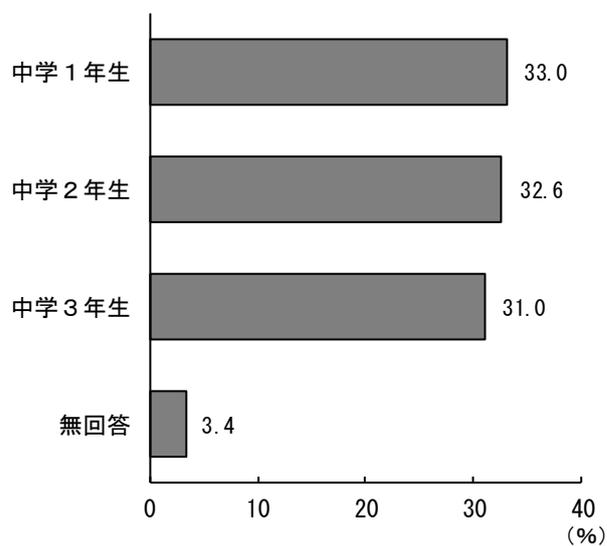
③ 小学生 (N=1,674)

図表4



④ 中学生 (N=1,042)

図表5

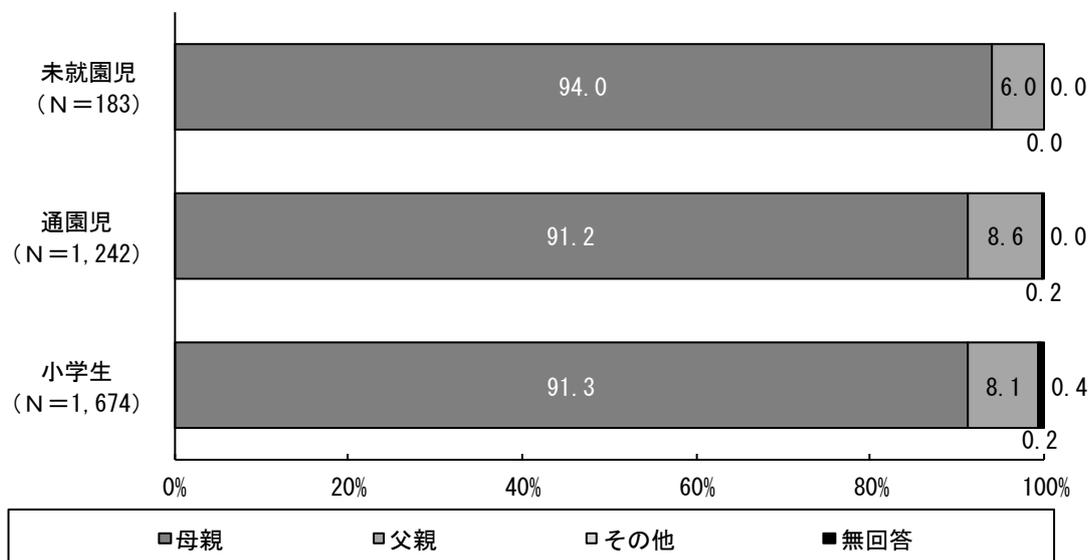


(3) 調査票の回答者〈単数回答〉

※中学生は、ご本人が回答。

回答者についてみると、未就園児、通園児、小学生のすべてにおいて「母親」が9割を超えています。

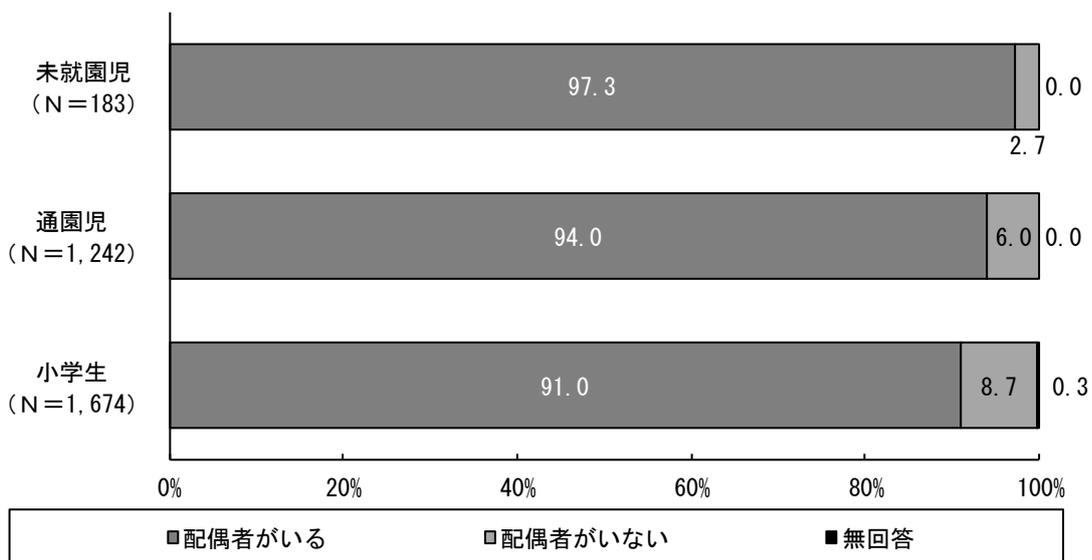
図表6



(4) 調査回答者の配偶者の有無〈単数回答〉

回答者の配偶関係の有無についてみると、未就園児、通園児、小学生のすべてにおいて「配偶者がいる」が9割を超えています。

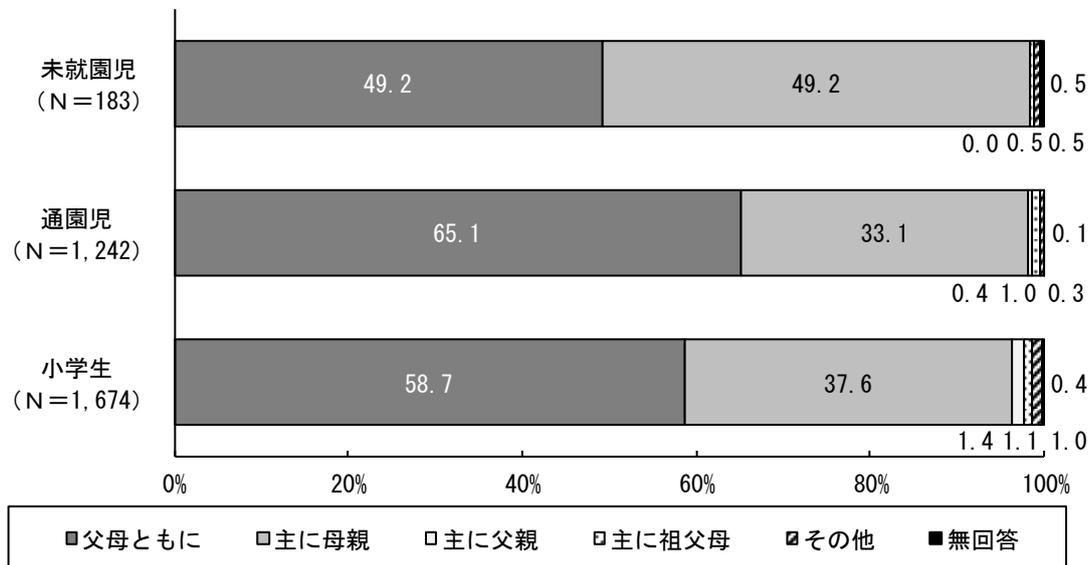
図表7



(5)子育てを主に行っている方<単数回答>

子育てを主に行っている方についてみると、未就園児、通園児、小学生のすべてにおいて「父母ともに」が最も高くなっていますが、未就園児は、「主に母親」が49.2%で「父母ともに」と同率で最も高くなっています。

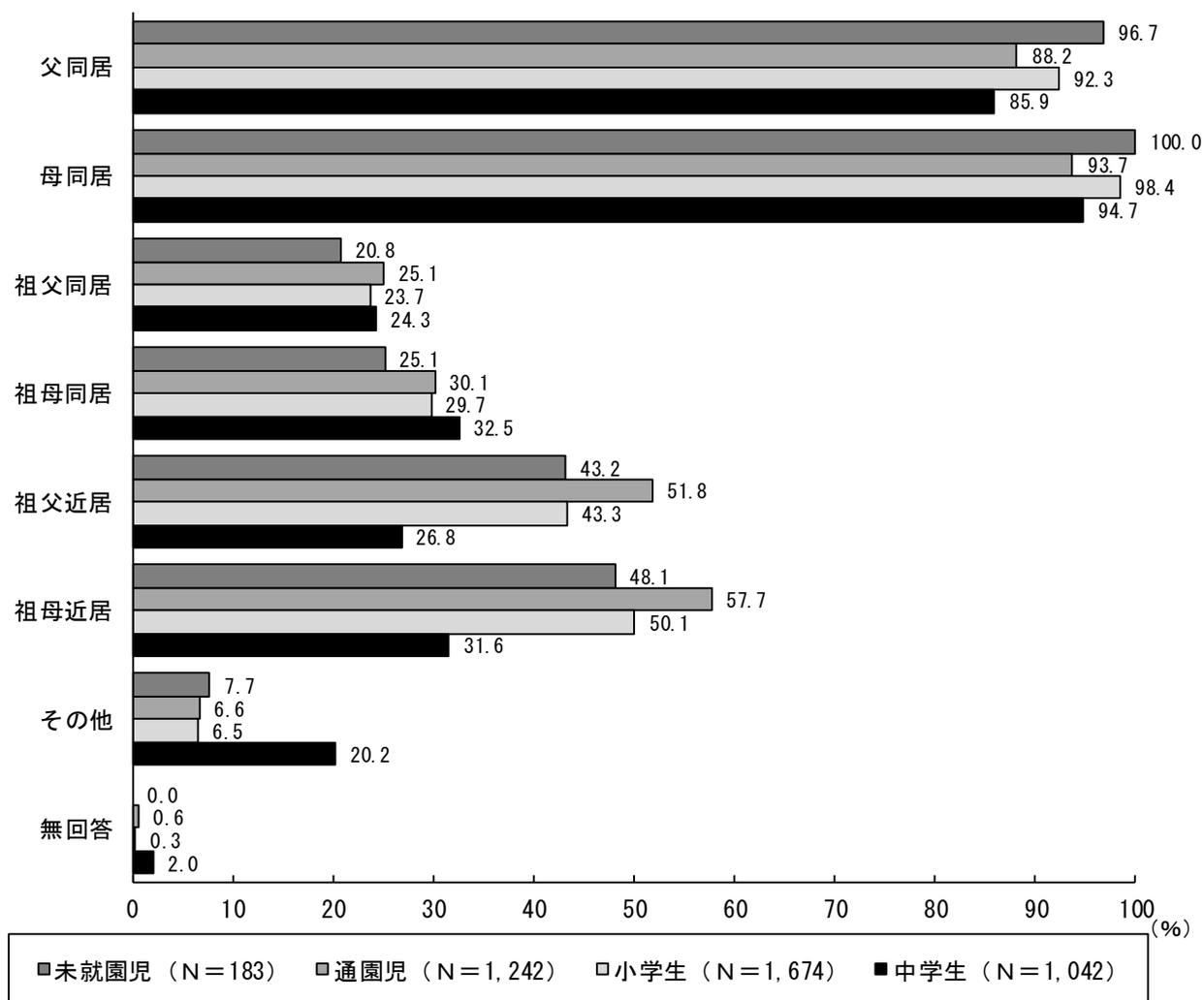
図表8



(6)同居・近居(おおむね 30 分以内程度に行き来できる範囲)の状況について(複数回答)

同居・近居の状況についてみると、「母同居」が未就園児で 100.0%、通園児で 93.7%、小学生で 98.4%、中学生で 94.7%と最も高く、次いで「父同居」が未就園児で 96.7%、通園児で 88.2%、小学生で 92.3%、中学生で 85.9%となっています。

図表9

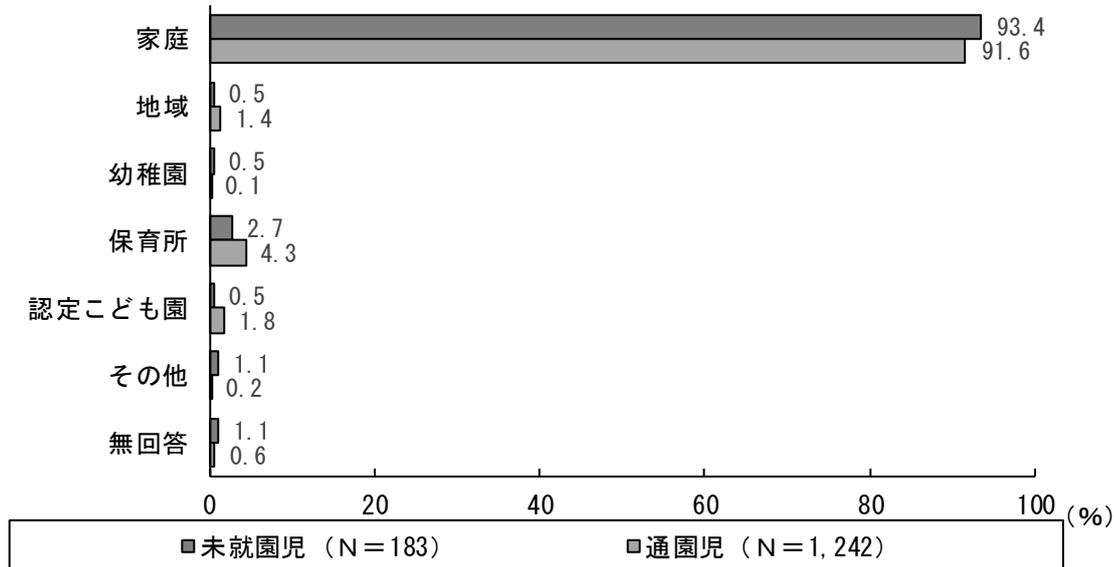


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

(7) 子育てや教育に影響すると思われる環境(単数回答)

子育てや教育に影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が未就園児で93.4%、通園児で91.6%と最も高く、次いで「保育所」が未就園児で2.7%、通園児で4.3%となっています。

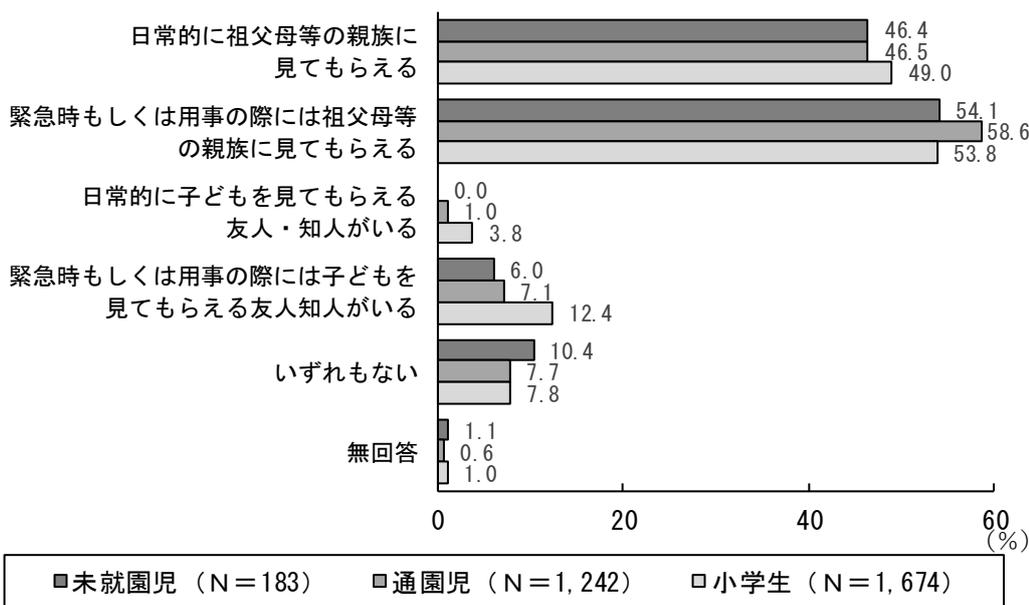
図表 10



(8) 日頃、子どもを見てもらえる親族・知人の有無(複数回答)

日頃、子どもを見てもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に見てもらえる」が未就園児で54.1%、通園児で58.6%、小学生で53.8%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に見てもらえる」が未就園児で46.4%、通園児で46.5%、小学生で49.0%となっています。

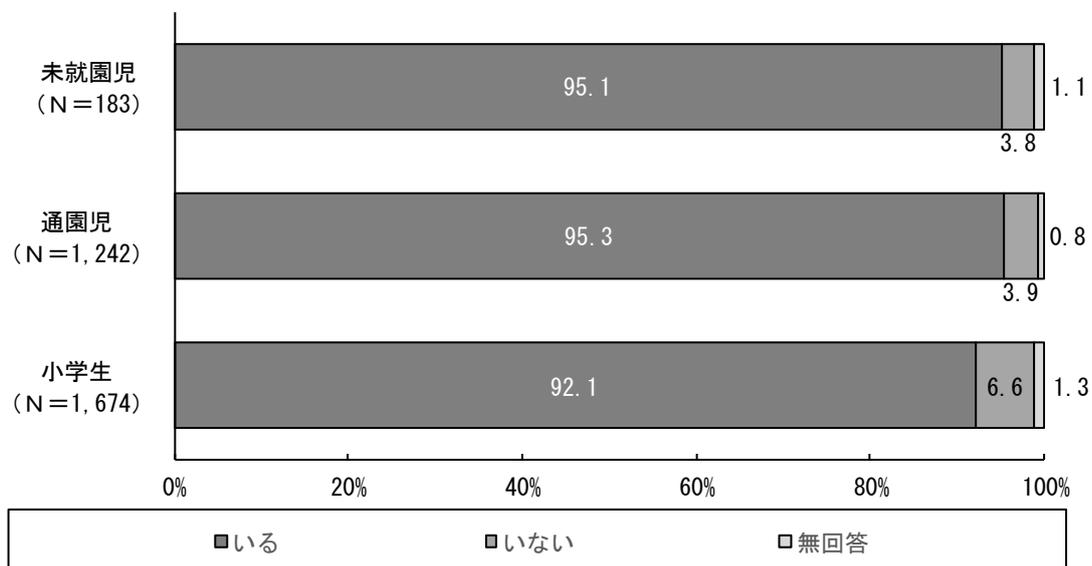
図表 11



(9)子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無(単数回答)

子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無についてみると、未就園児、通園児、小学生のすべてにおいて「いる」が9割を超えています。

図表 12



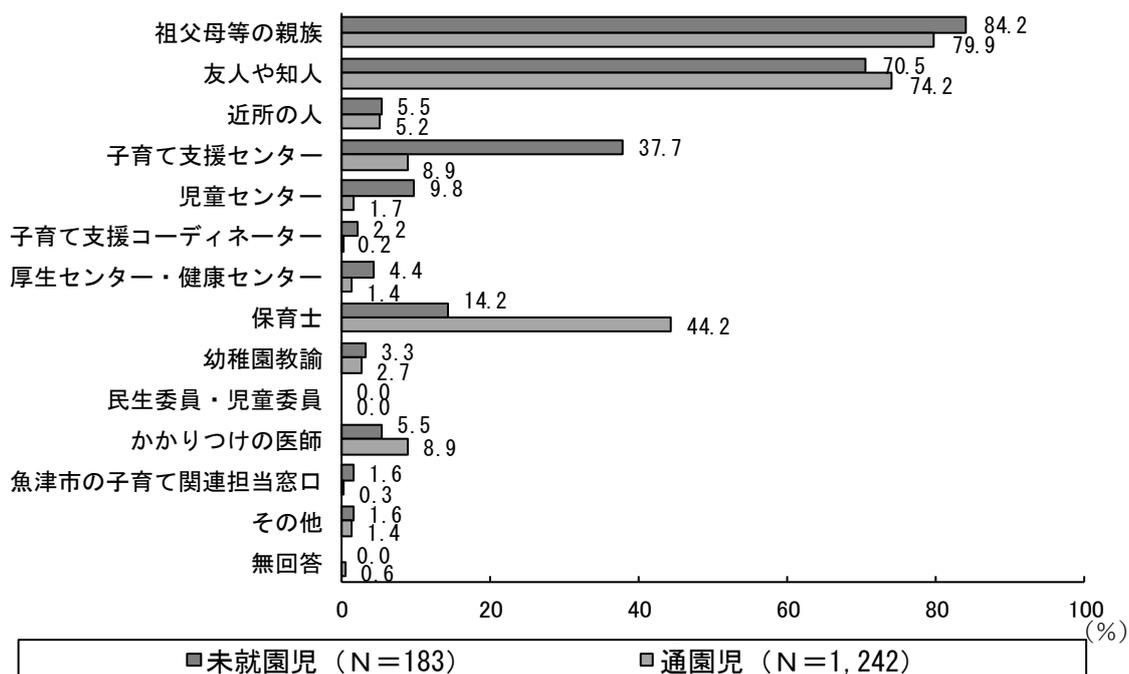
(9)で「いる」を選んだ方

(9)-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)か(複数回答)

■未就園児、通園児

子育てに関する相談先についてみると、「祖父母等の親族」が未就園児で84.2%、通園児で79.9%と最も高くなっています。未就園児は「子育て支援センター」が37.7%と通園児に比べて高く、通園児は「保育士」が44.2%と未就園児に比べて高くなっています。

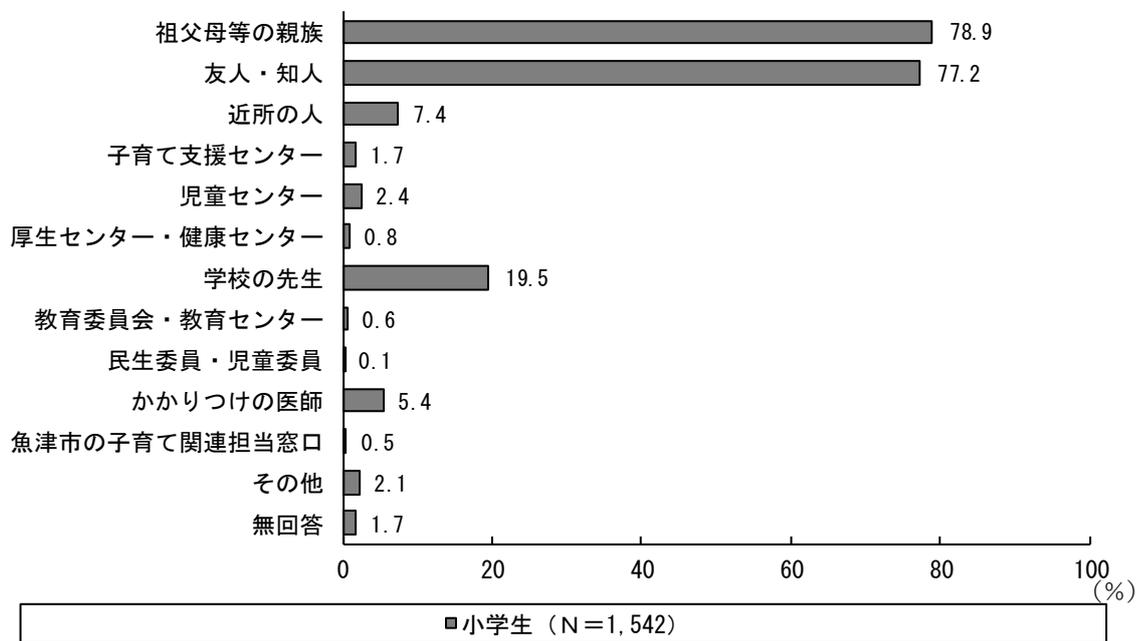
図表 13



■小学生

子育てに関する相談先についてみると、「祖父母等の親族」が78.9%と最も高く、次いで「友人・知人」が77.2%、「学校の先生」が19.5%となっています。

図表 14



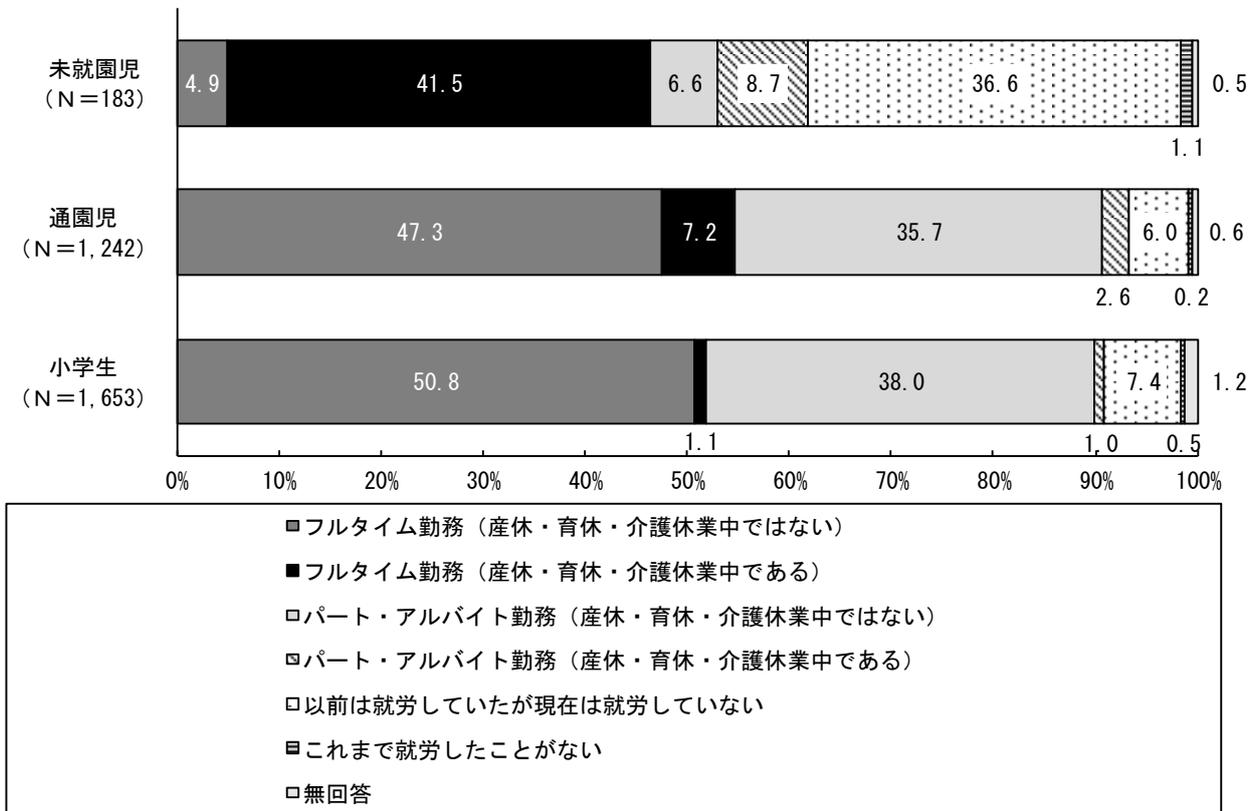
4. 保護者の就労状況について

(10) 保護者の就労状況<単数回答>

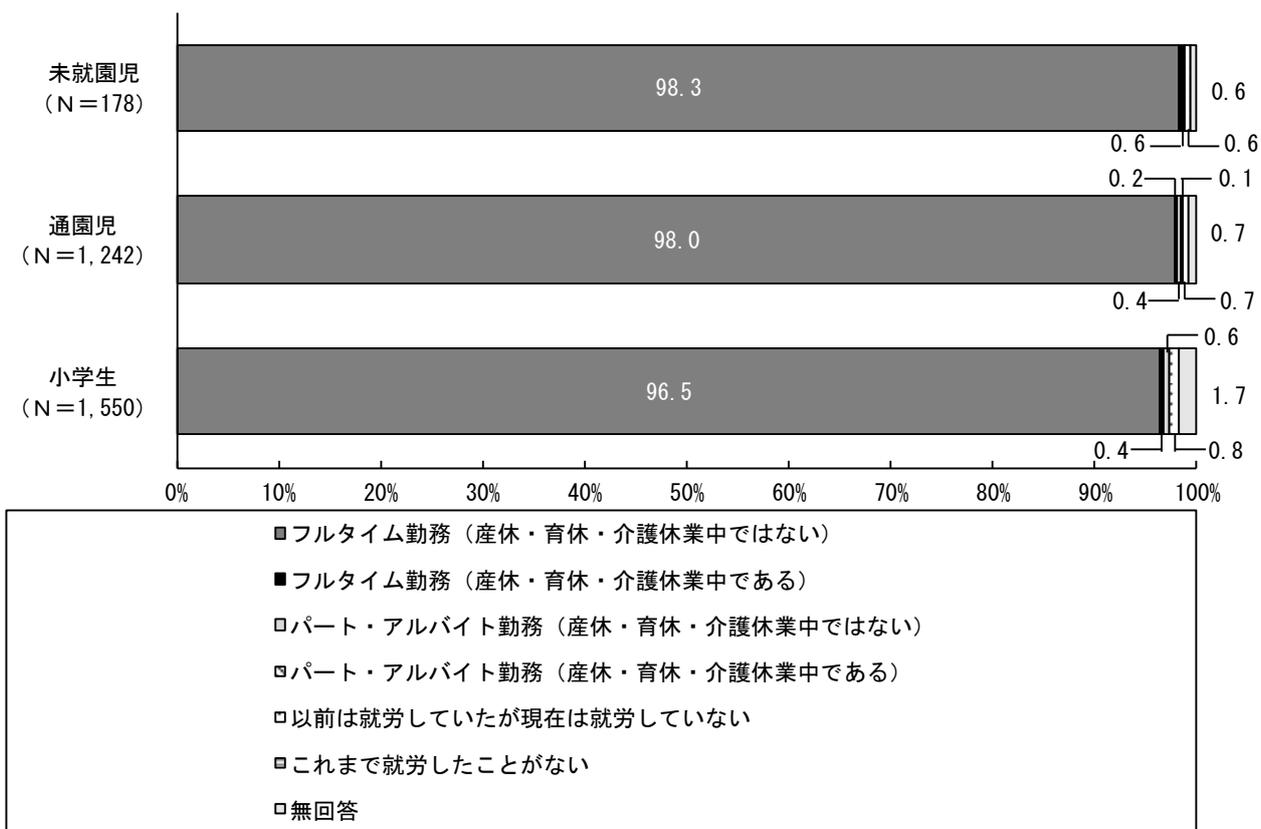
保護者の就労状況についてみると、母親では未就園児で「フルタイム勤務（産休・育休・介護休業中である）」が41.5%と最も高く、通園児、小学生では「フルタイム勤務（産休・育休・介護休業中ではない）」がそれぞれ47.3%、50.8%と最も高くなっています。

父親では、「フルタイム勤務（産休・育休・介護休業中ではない）」が未就園児で98.3%、通園児で98.0%、小学生で96.5%と大部分を占めています。

図表 15 母親



図表 16 父親



(10) で「就労している」を選んだ方

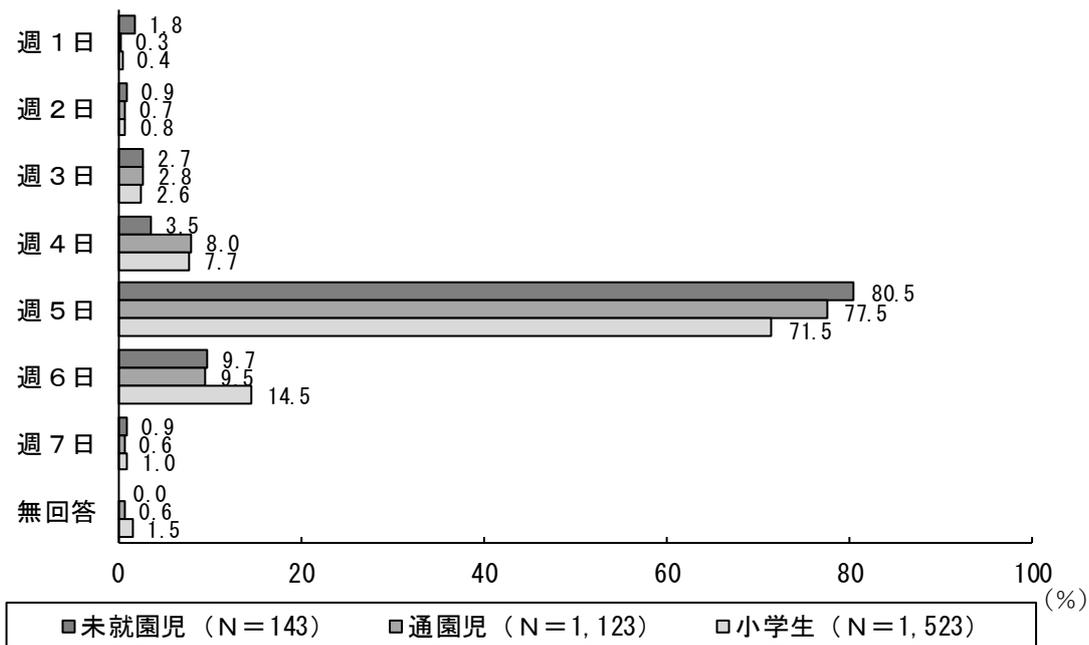
(10)-1 1週あたりの就労日数・1日あたりの就労時間<単数回答>

1週あたりの就労日数についてみると、母親、父親ともにすべての対象者で「週5日」が最も高くなっており、父親は母親と比べて「週6日」の割合が高く、未就園児で28.4%、通園児で37.0%、小学生で39.9%となっています。

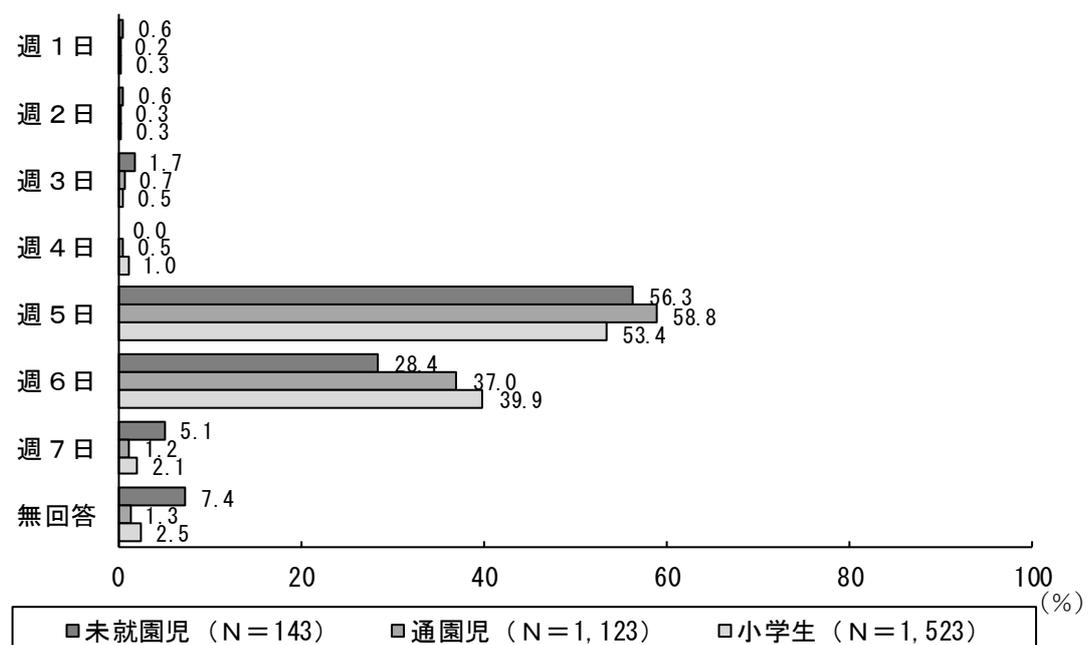
1日あたりの就労時間についてみると、母親、父親ともに全ての対象者で「8時間」が最も高くなっており、父親は母親と比べて「9時間」以上の割合が高くなっています。

■ 1週あたりの就労日数

図表 17 母親

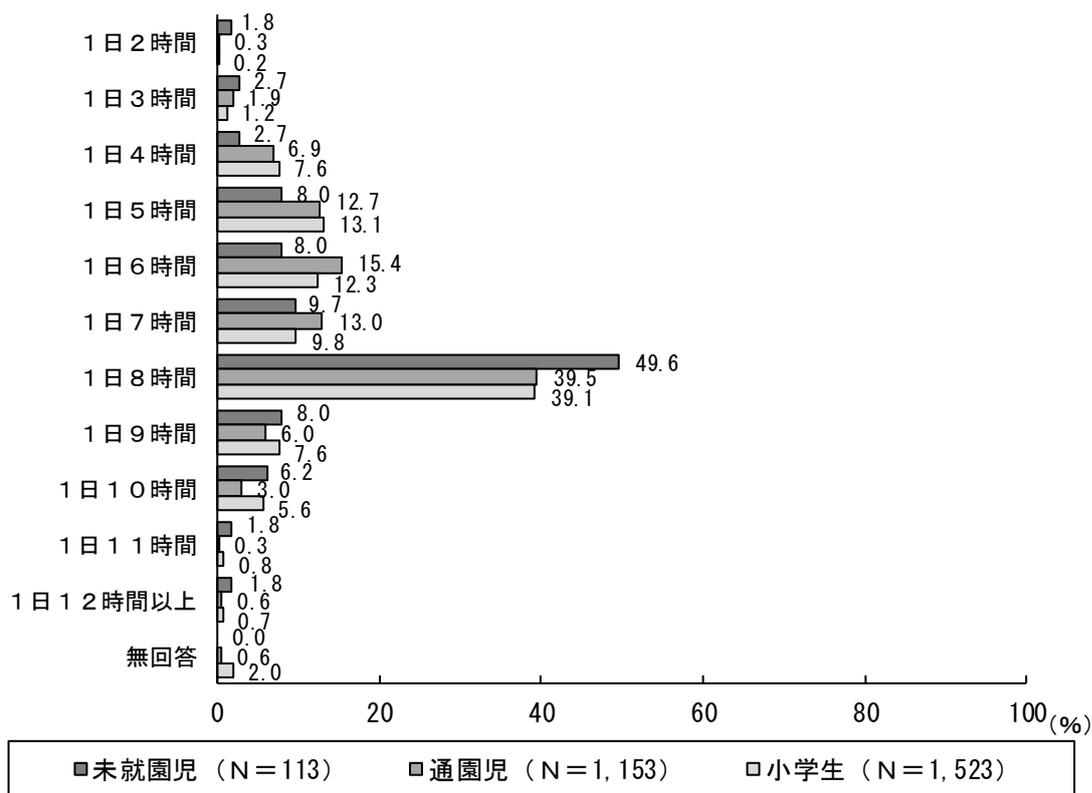


図表 18 父親

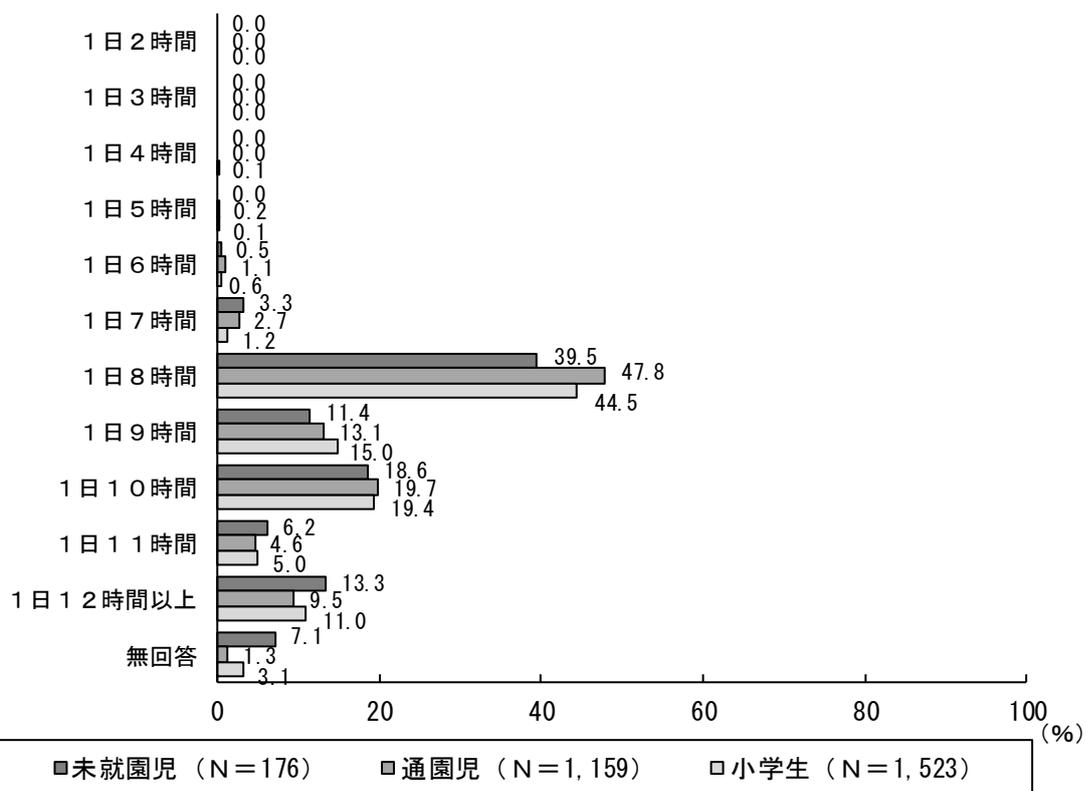


■ 1日あたりの就労時間

図表 19 母親



図表 20 父親



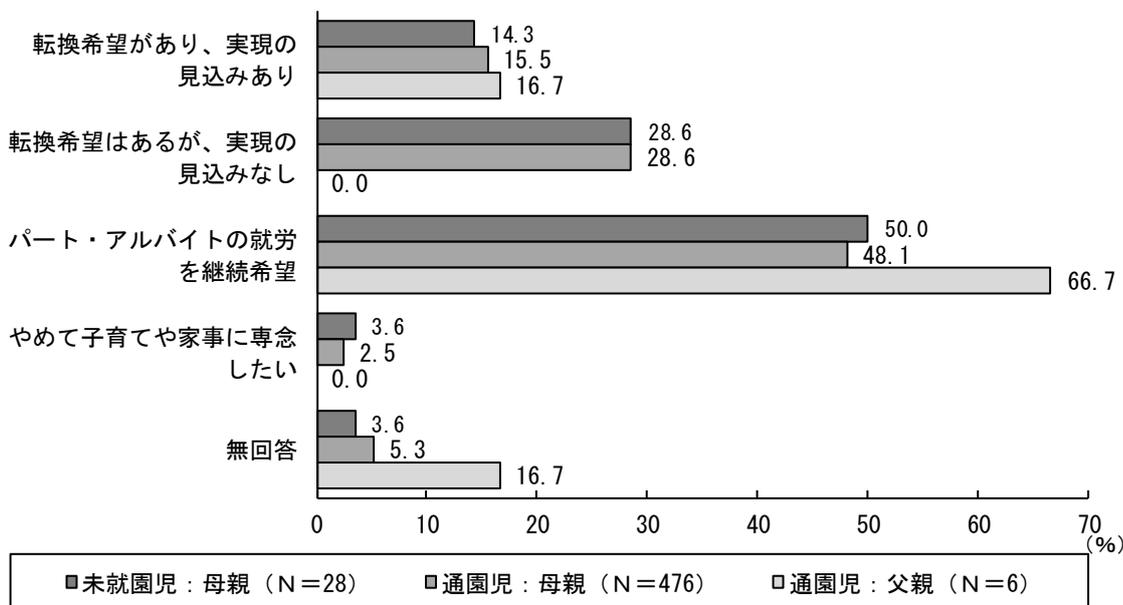
(10) で「パート・アルバイト等で就労している」を選んだ方

※未就園児の父親は対象者がいません。

(10)-2 フルタイムへの転換希望<単数回答>

フルタイムへの転換希望についてみると、「パート・アルバイトの就労を継続希望」が未就園児の母親で50.0%、通園児の母親で48.1%、通園児の父親で66.7%と最も高くなっています。

図表 21



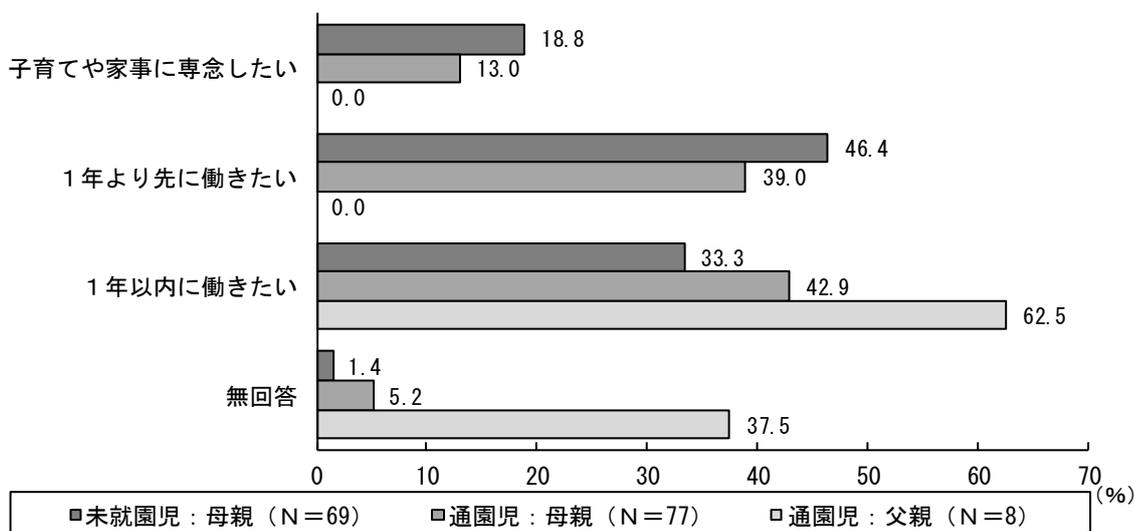
(10) で「就労していない」を選んだ方

※未就園児の父親は対象者が1名で未回答となっています。

(10)-3 就労希望について<単数回答>

就労希望についてみると、未就園児：母親は「1年より先に働きたい」が46.4%と最も高く、通園児の両親では「1年以内に働きたい」が母親で42.9%、父親で62.5%と最も高くなっています。

図表 22



5. 平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について

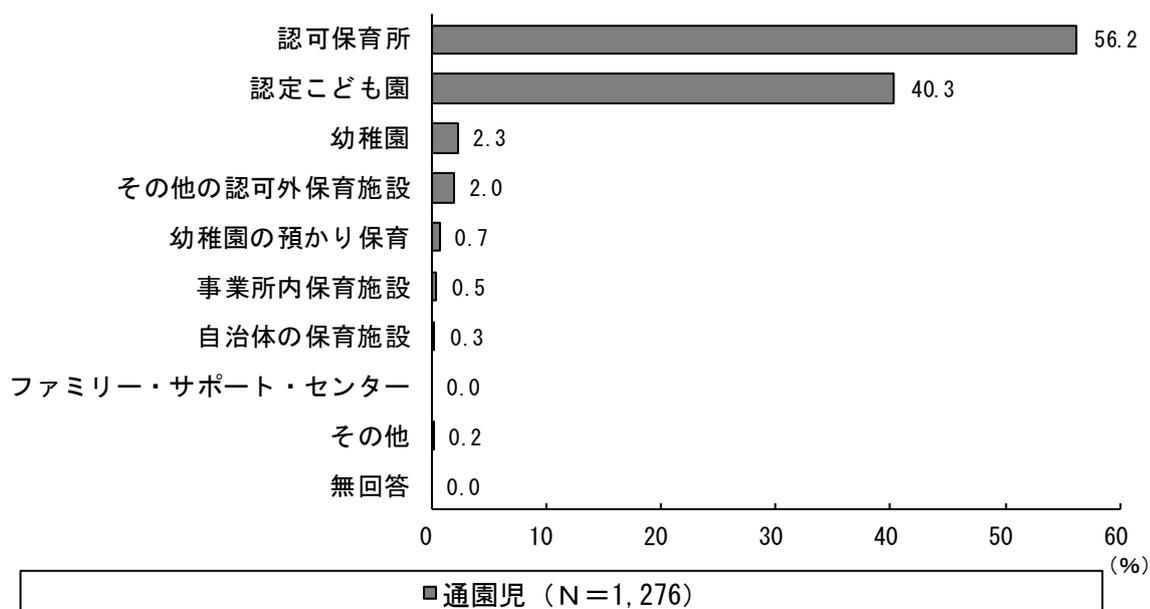
(11) 幼稚園や保育所などの施設やサービスの定期的な利用について〈単数回答〉

(11) で「利用している」を選んだ方

(11)-1-① 利用している施設やサービスの内容〈複数回答〉

利用している施設やサービスの内容についてみると、「認可保育所」が56.2%と最も高く、次いで「認定こども園」が40.3%となっています。

図表 23

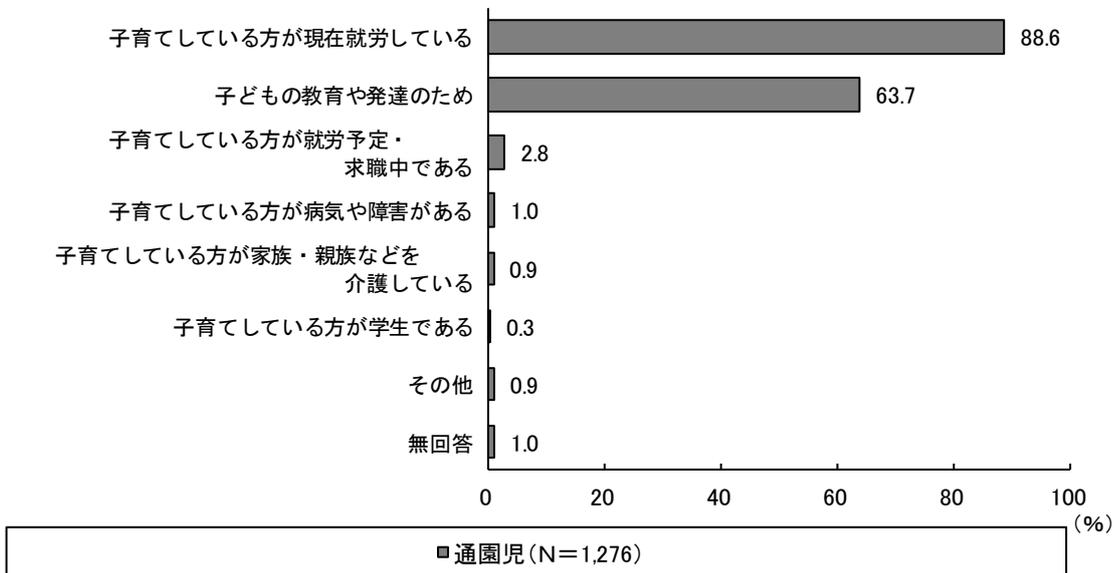


(11) で「利用している」を選んだ方

(11)-1-② 幼稚園や保育所などの利用理由について〈複数回答〉

幼稚園や保育所などの利用理由についてみると、「子育てしている方が現在就労している」が 88.6%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 63.7%となっています。

図表 24

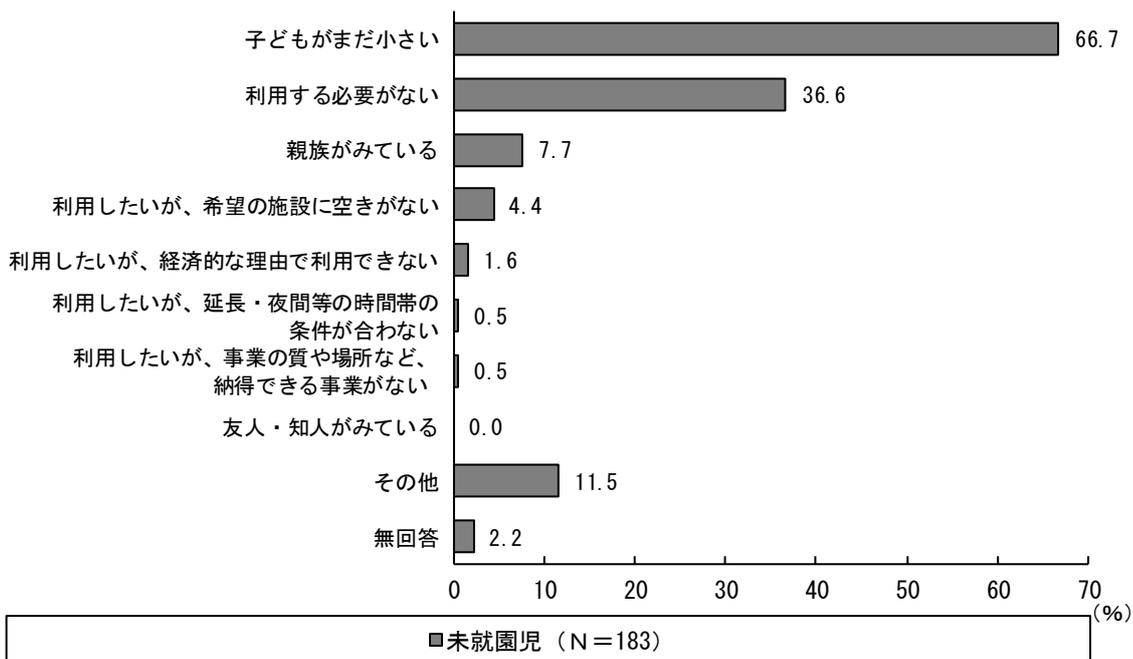


(11) で「利用していない」を選んだ方

(11)-2 幼稚園や保育所などを利用していない理由について〈複数回答〉

幼稚園や保育所などを利用していない理由についてみると「子どもがまだ小さい」が 66.7%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が 36.6%となっています。

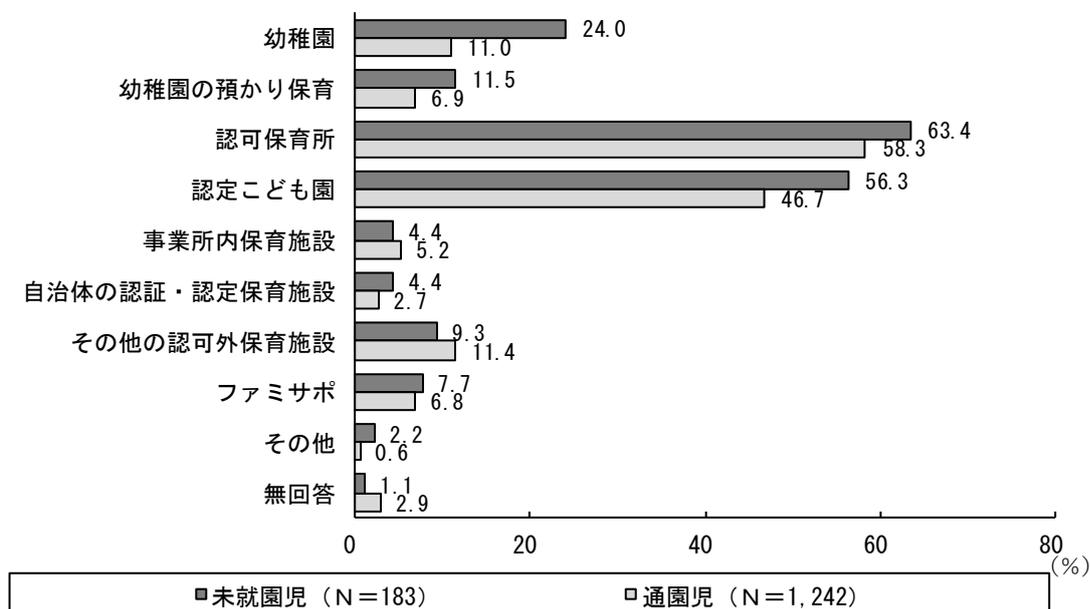
図表 25



(12)-1-① 平日に定期利用したいと考える事業について(複数回答)

今後、平日に定期利用したいと考える事業についてみると、「認可保育所」が未就園児で63.4%、通園児58.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が未就園児で56.3%、通園児で46.7%となっています。

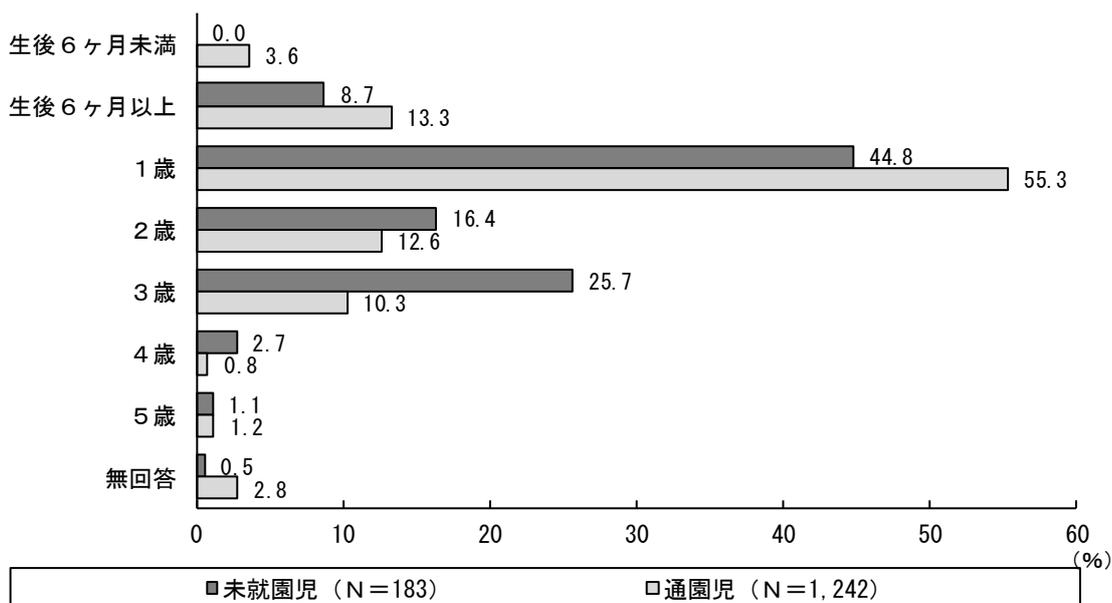
図表 26



(12)-1-② お子さんがいくつになったら、(12)-1-①の事業を利用したいと思うか(単数回答)

お子さんがいくつになったら、事業の利用をしたいと思うかについてみると、「1歳」が未就園児で44.8%、通園児で55.3%と最も高く、次いで未就園児では「3歳」が25.7%、通園児では「生後6ヶ月以上」が13.3%となっています。

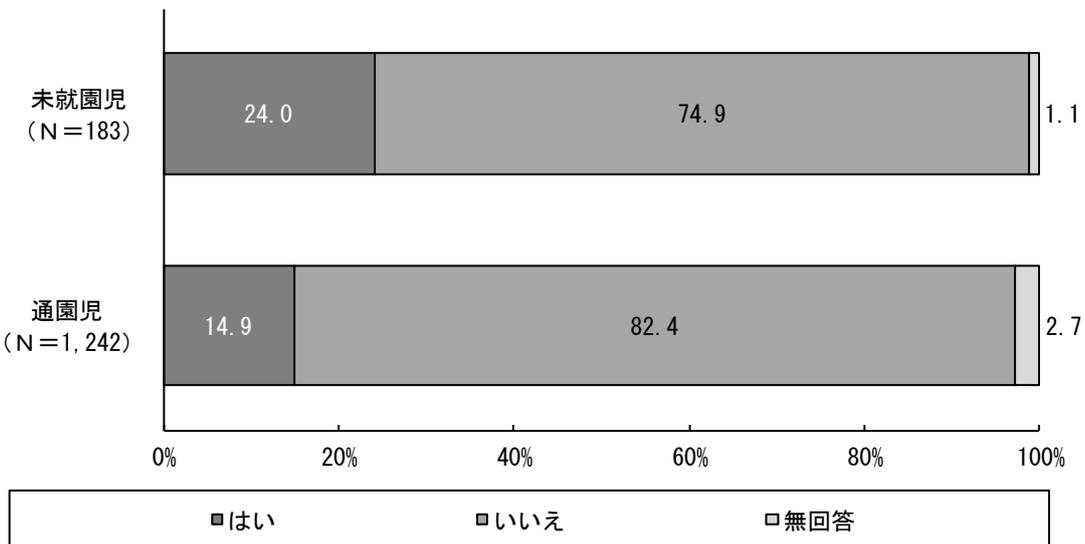
図表 27



(12)-2 特に幼稚園の利用を強く希望するか(単数回答)

特に幼稚園の利用を強く希望するかをみると、「はい」は未就園児で24.0%、通園児で14.9%となっています。

図表 28

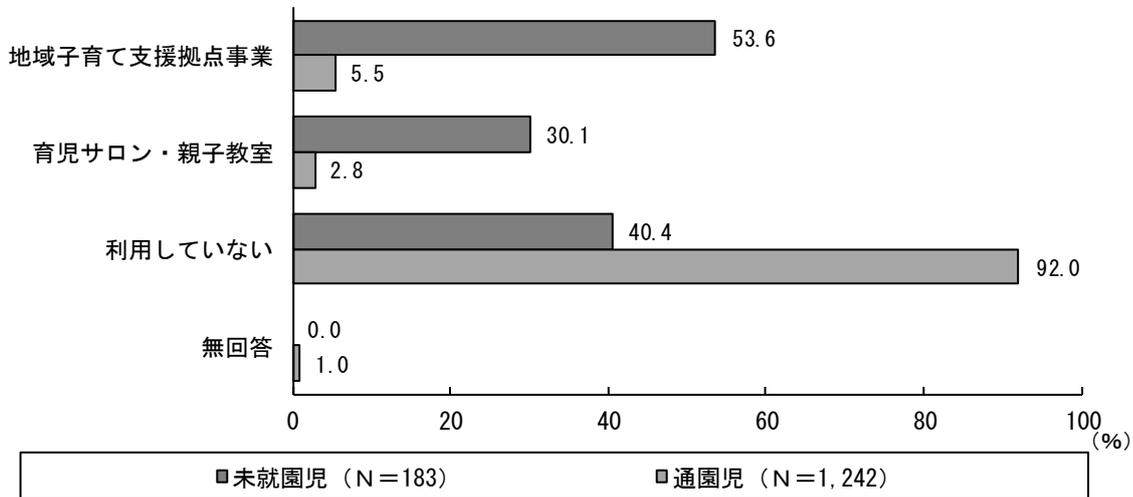


6. 地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

(13) 地域子育て支援拠点事業を利用状況について〈複数回答〉

地域子育て支援拠点事業の利用状況についてみると、未就園児では「地域子育て拠点事業」が 53.6%、通園児では「利用していない」が 92.0%と最も高くなっています。

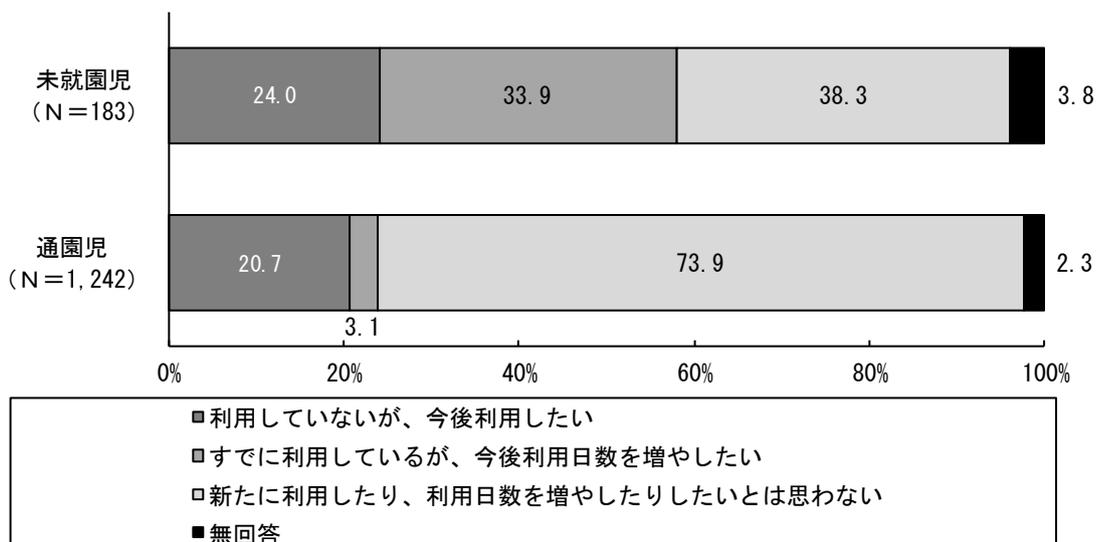
図表 29



(14) 地域子育て支援拠点事業について、今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいか〈単数回答〉

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が、未就園児で 38.3%、通園児で 73.9%と最も高くなっており、次いで未就園児では「すでに利用しているが、今後日数を増やしたい」が 33.9%、通園児では「利用していないが、今後利用したい」が 20.7%となっています。

図表 30



(15)子育て支援事業の認知度、利用状況、利用意向〈単数回答〉

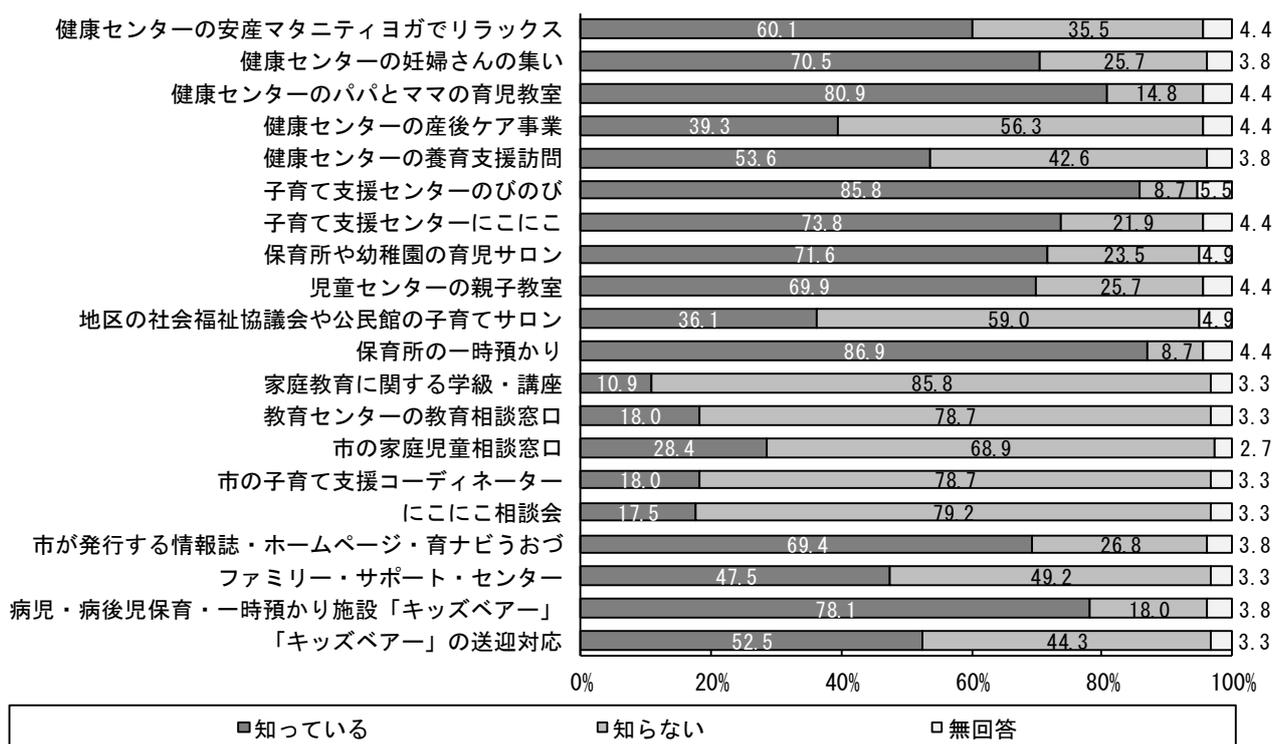
子育て支援事業の認知度についてみると、未就園児では「保育園の一時預かり」が86.9%と最も高く、次いで「子ども支援センターのびのび」が85.8%となっています。通園児では「病児・病後児保育・一時預かり施設『キッズベアー』」が90.5%と最も高く、次いで「保育所の一時預かり」が89.5%となっています。

子育て支援事業の利用状況についてみると、未就園児では「子育て支援センターのびのび」が71.6%と最も高く、次いで「市が発行する情報誌・ホームページ・育ナビうおづ」が41.0%となっています。通園児では「子育て支援センターのびのび」が64.1%、次いで「保育所や幼稚園の育児サロン」が44.8%となっています。

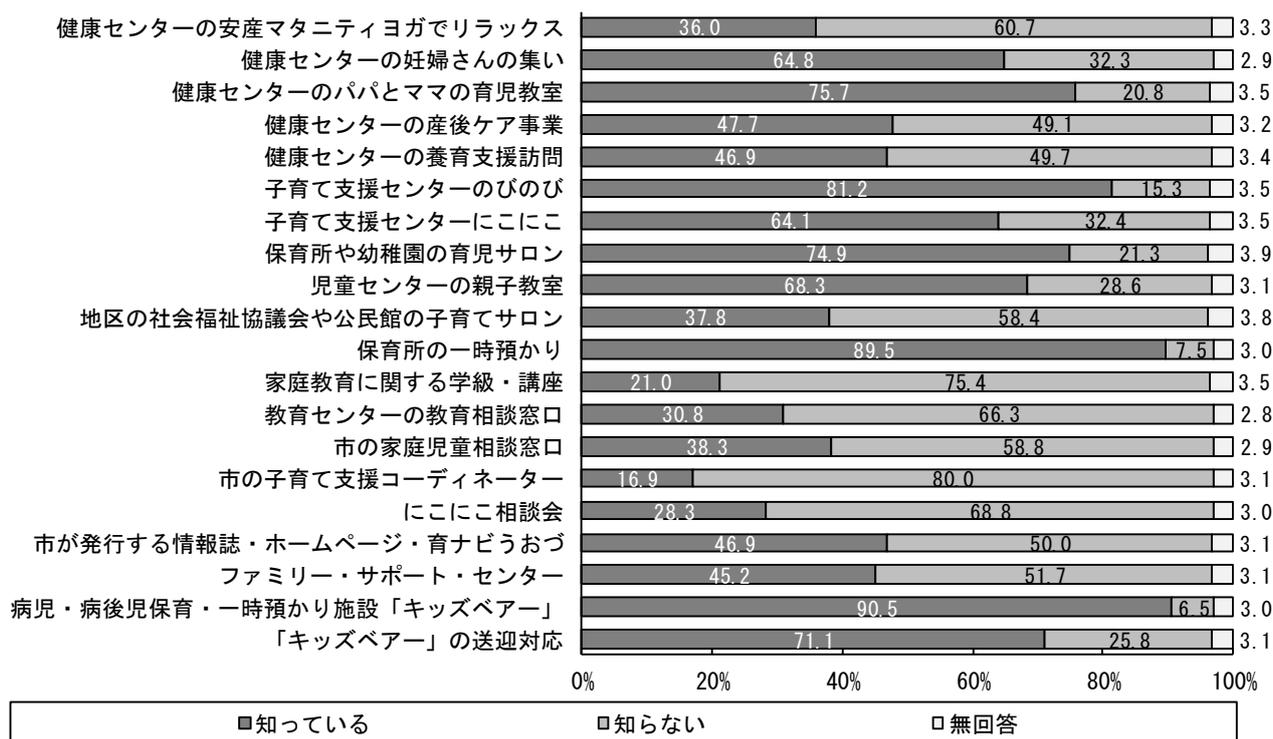
子育て支援事業の利用意向についてみると、未就園児では「子育て支援センターのびのび」が74.9%と最も高く、次いで「保育所や幼稚園の育児サロン」が73.2%となっています。通園児では「病児・病後児保育・一時預かり施設『キッズベアー』」が54.0%と最も高く、次いで「『キッズベアー』の送迎対応」が44.0%となっています。

■子育て支援事業の認知度

図表 31 未就園児:N=183

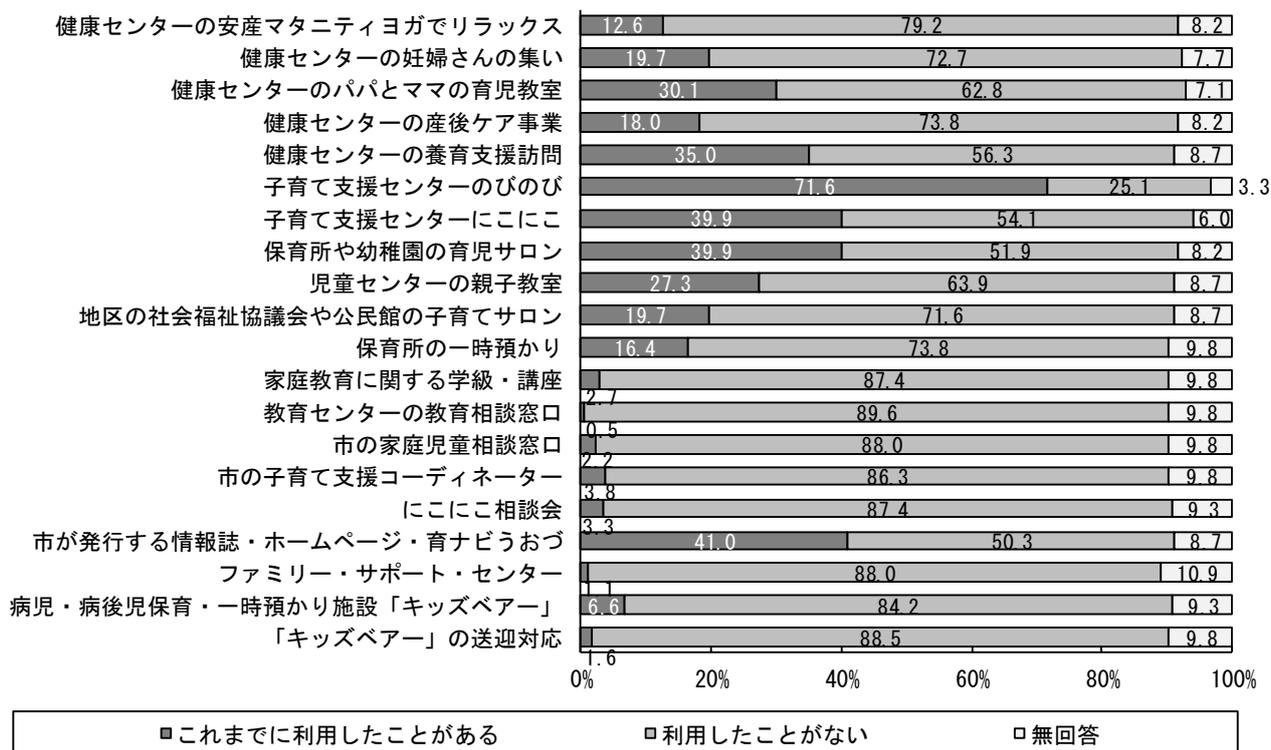


図表 32 通園児 : N=1,242

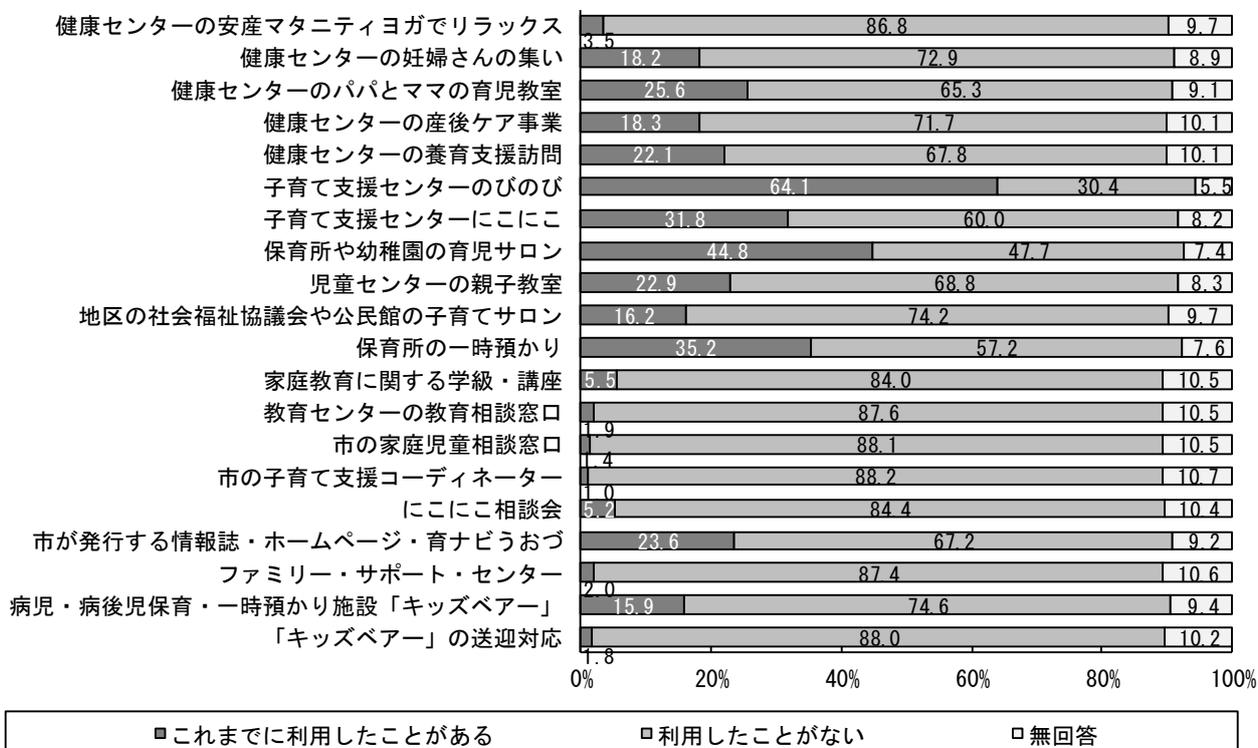


■子育て支援事業の利用状況

図表 33 未就園児：N=183

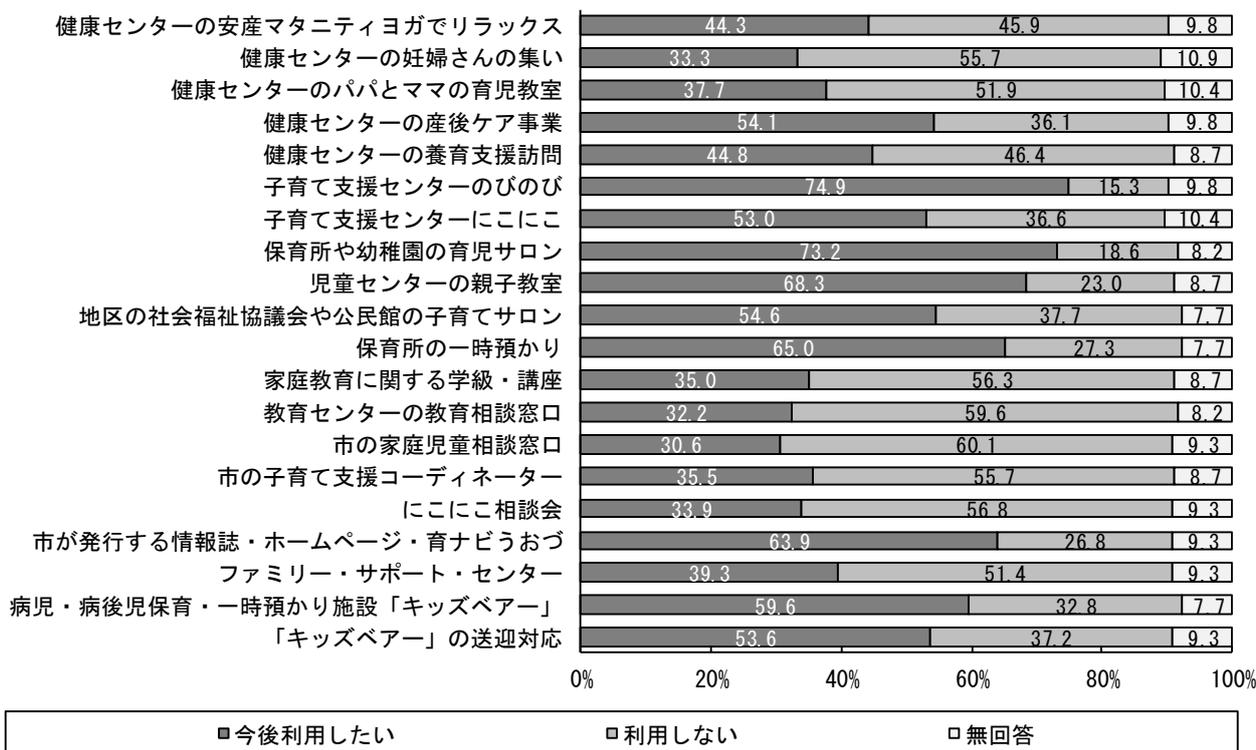


図表 34 通園児：N=1,242

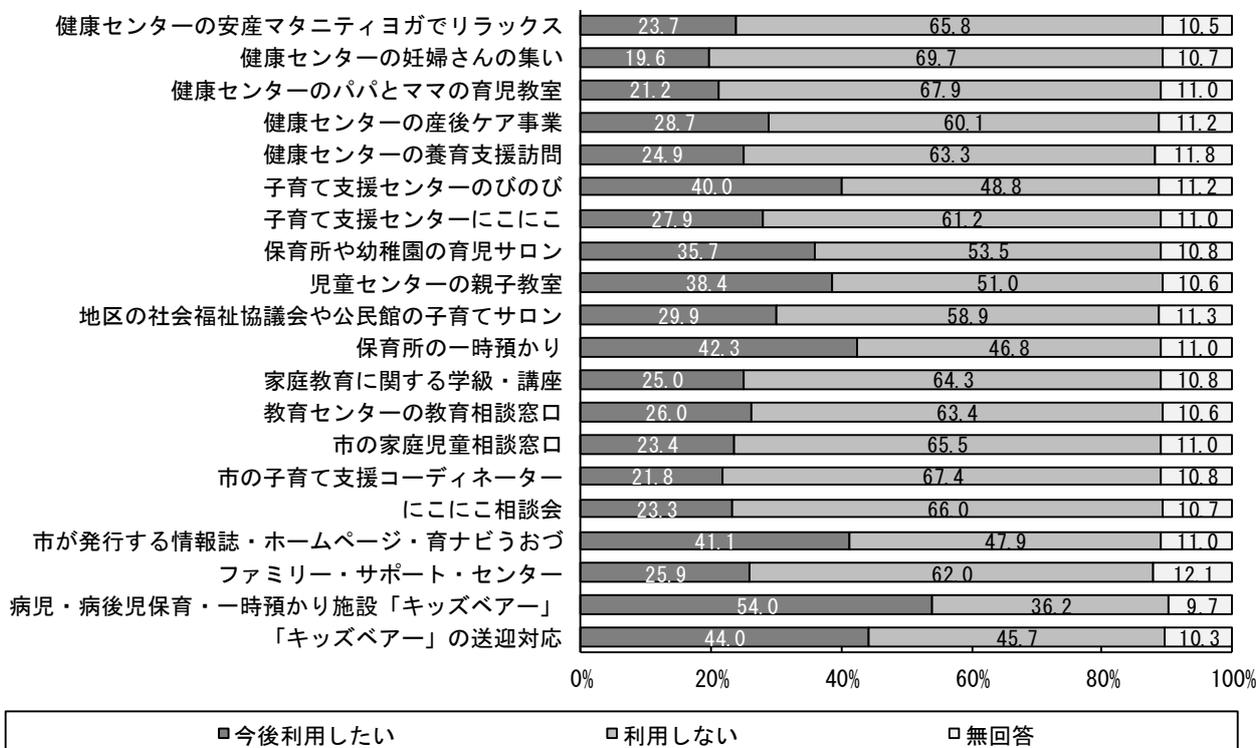


■子育て支援事業の利用意向

図表 35 未就園児：N=183



図表 36 通園児：N=1,242



7. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について

(16)土曜日と日曜・祝日に定期的な幼稚園や保育所などの利用希望はあるか(一時的な利用は除く)

〈単数回答〉

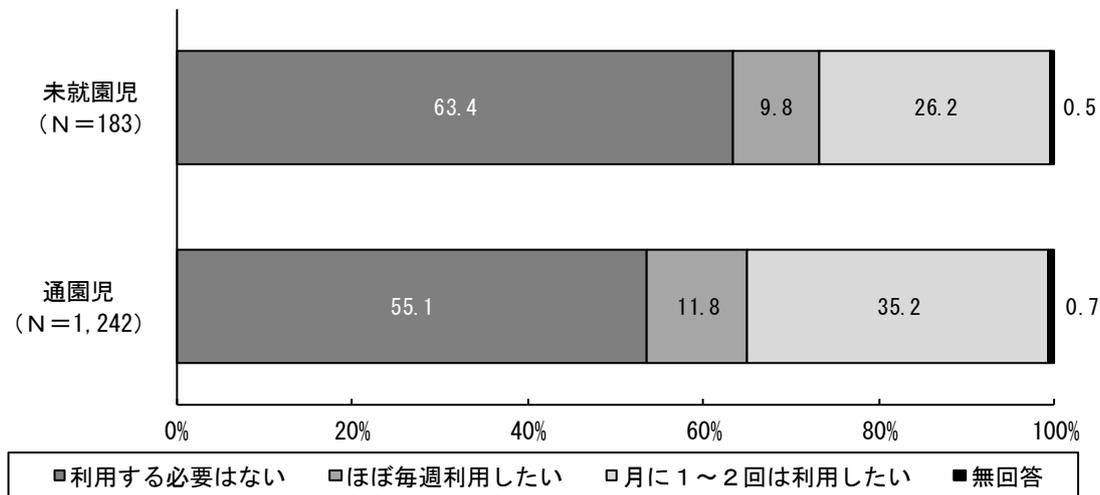
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、『利用意向あり』(「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせた割合)が、未就園児で36.0%、通園児で47.0%となっています。

日曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、『利用意向あり』が未就園児で14.7%、通園児で23.0%となっています。

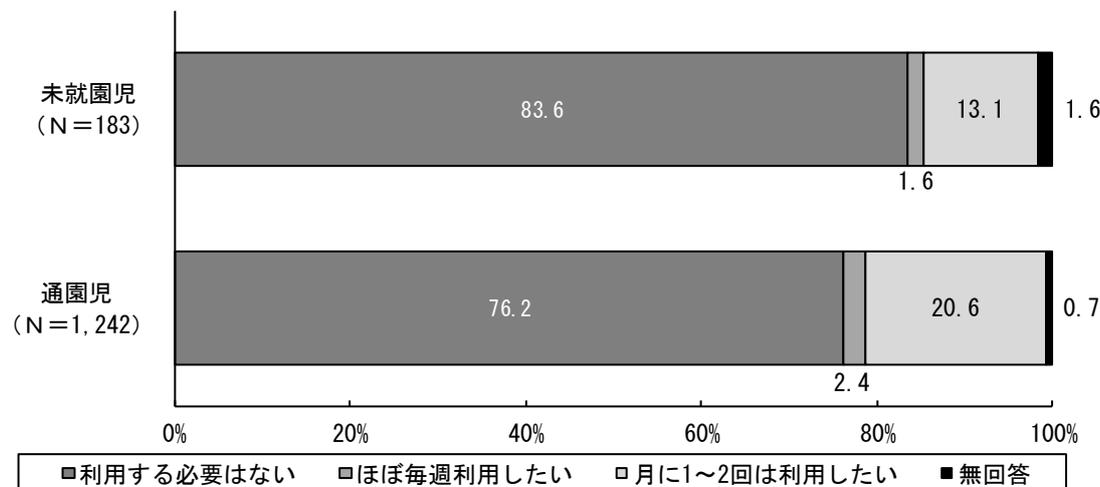
お盆の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、『お盆・年末年始の利用意向あり』(「普段使っている保育園であれば利用したい」「1箇所などで集中して実施していても利用したい」を合わせた割合)が、未就園児で24.6%、通園児で37.2%となっています。

年末・年始の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、『お盆・年末年始の利用意向あり』が未就園児で18.1%、通園児で30.6%となっています。

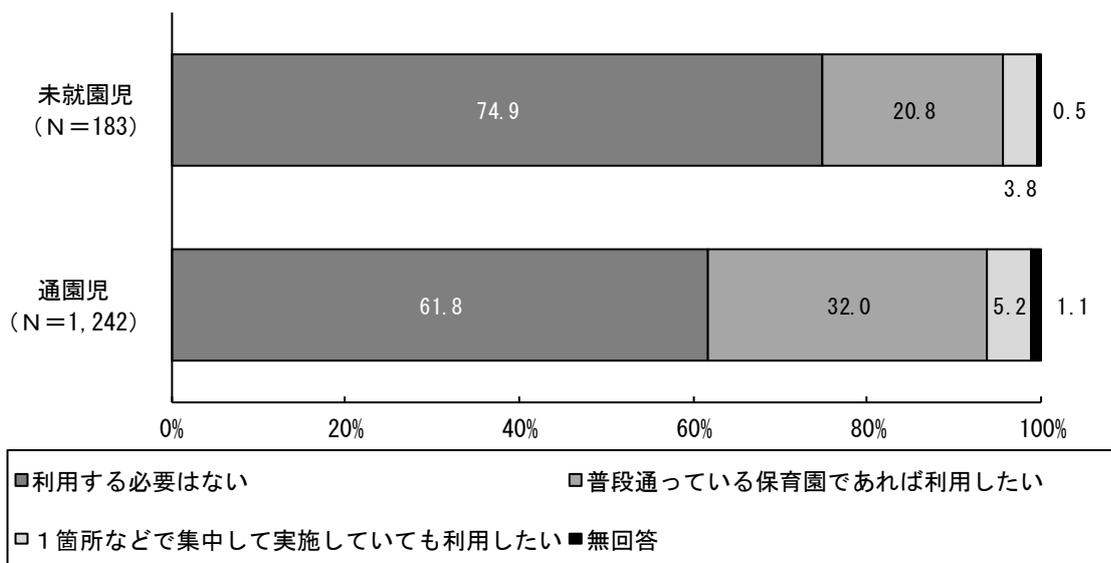
図表 37 土曜日



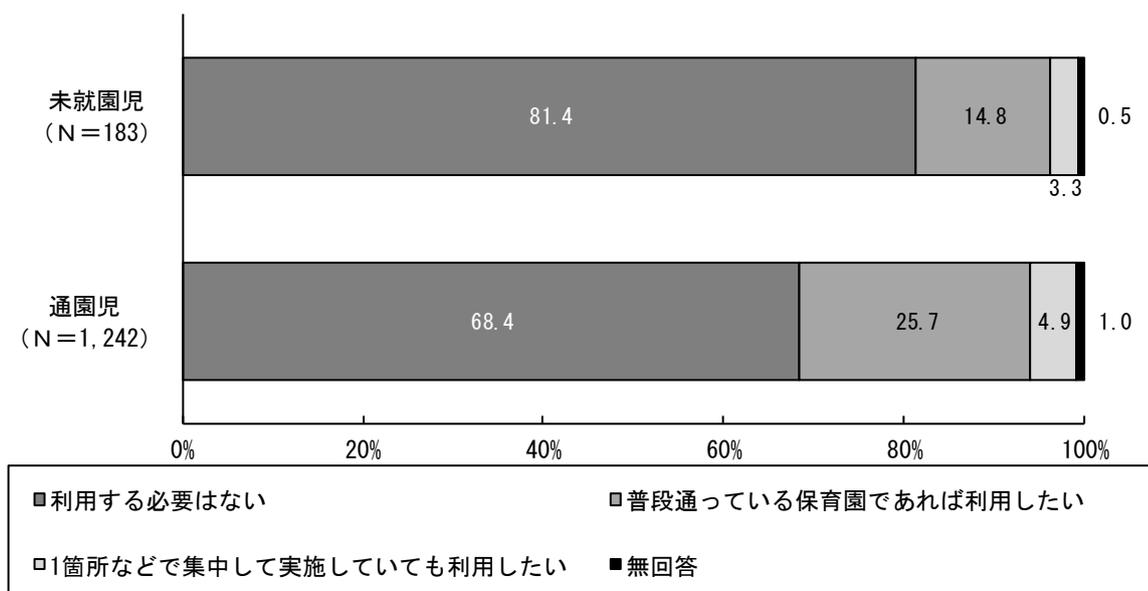
図表 38 日曜日



図表 39 お盆



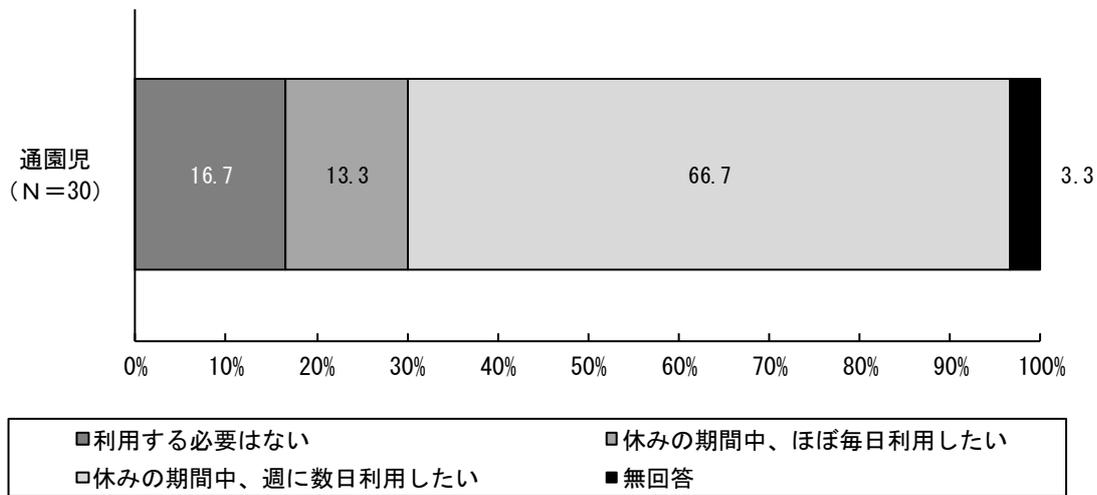
図表 40 年末年始



(17)夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の幼稚園などの利用希望<単数回答>

長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、『利用希望あり』（「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」）を合わせた割合は、80.0%となっています。

図表 41



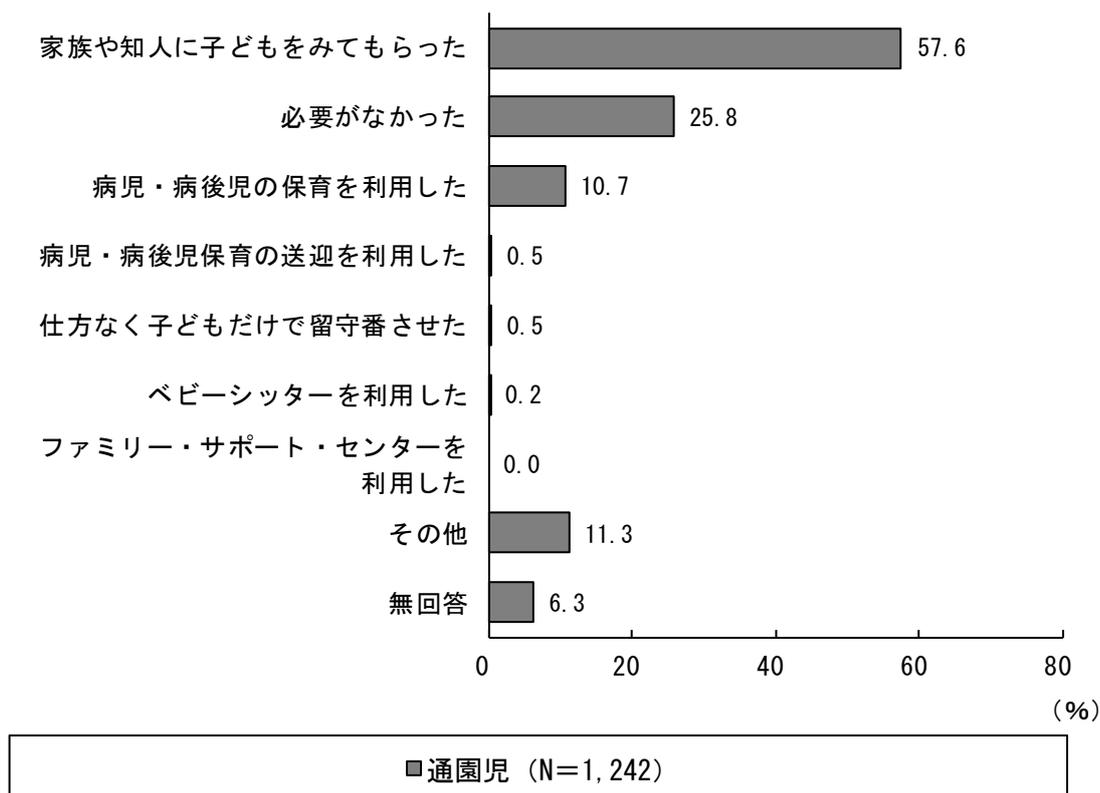
8. 子どもの病気の際の対応について

平日に、幼稚園や保育所などを利用している方

(18)この1年間に、子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法<複数回答>

子どもが病気やケガなどで普段利用している施設やサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてみると、「家族や知人に子どもをみてもらった」が57.6%と最も高く、次いで「必要がなかった」が25.8%となっています。

図表 42



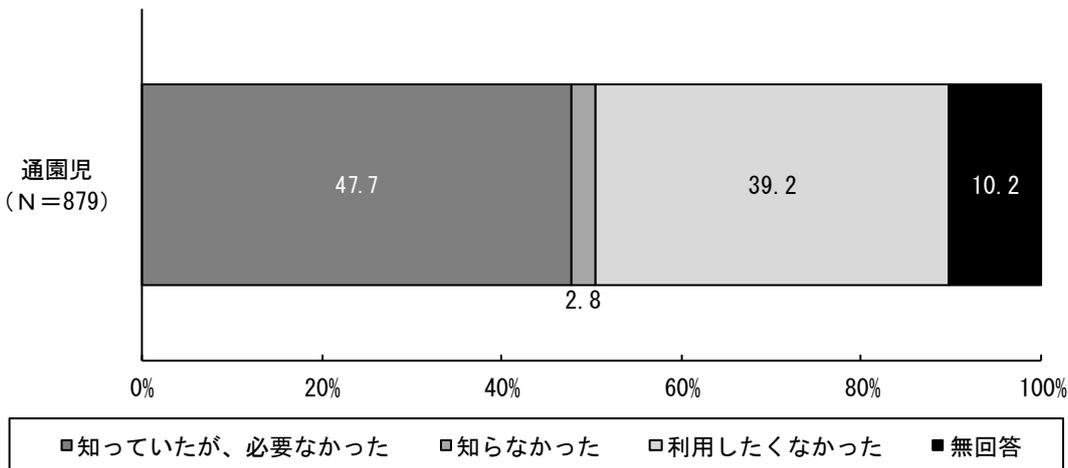
(18) で病児・病後児の保育を利用されなかった方

(18)-1 病児・病後児の保育を利用しなかった理由<単数回答>

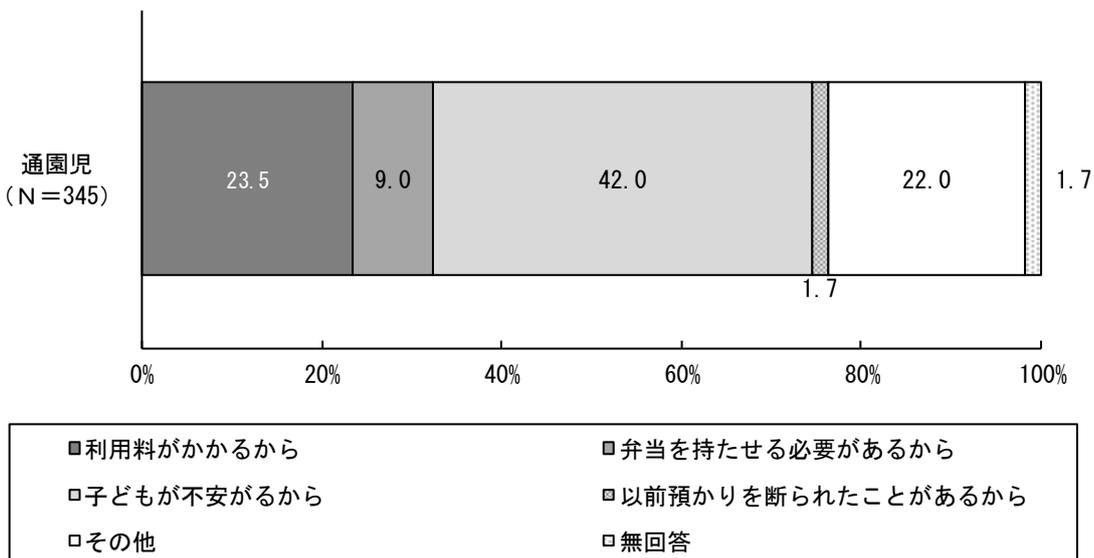
子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を利用できなかった場合に、病児・病後児の保育を利用しなかった理由をみると、「知っていたが、必要なかった」が47.7%、「利用しなくなかった」が39.2%、「知らなかった」が2.8%となっています。

利用しなくなかった理由についてみると、「子どもが不安がるから」が42.0%と最も高く、次いで「利用料がかかるから」が23.5%となっています。

図表 43



図表 44 利用しなくなかった理由



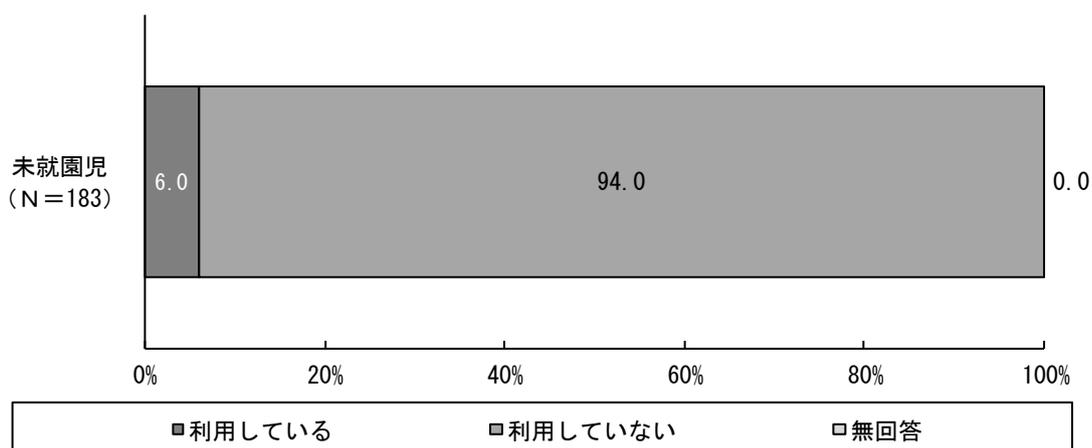
9. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や、一時預かり等の利用について

お子さんを幼稚園や保育所などに預けていない方

(19)保護者の用事(私用、親の通院、不定期の就労など)により不定期に利用しているサービスについて<単数回答>

保護者の用事により不定期に利用しているサービスについてみると、「利用していない」が94.0%、「利用している」が6.0%となっています。

図表 45



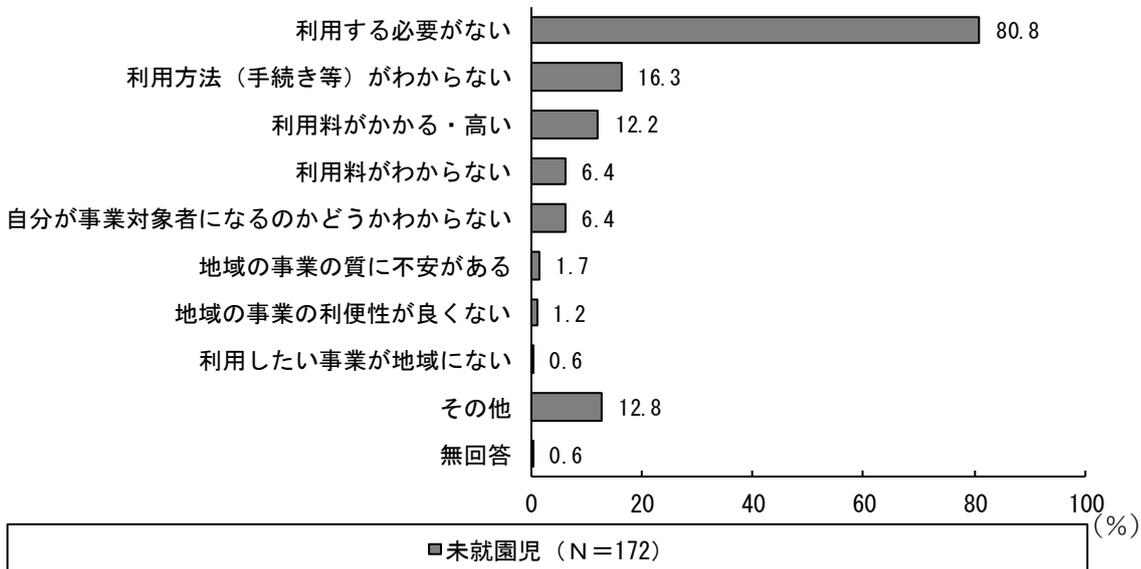
◎利用している事業については(19)で「利用している」を選んだ11名全てが「一時預かり」を回答しています。

(19) で「利用していない」を選んだ方

(19)-1 現在利用していない理由<複数回答>

一時預かりなど、不定期に利用するサービスを利用していない理由についてみると、「利用する必要がない」が 80.8%と最も高く、次いで「利用方法（手続き等）がわからない」が 16.3%となっています。

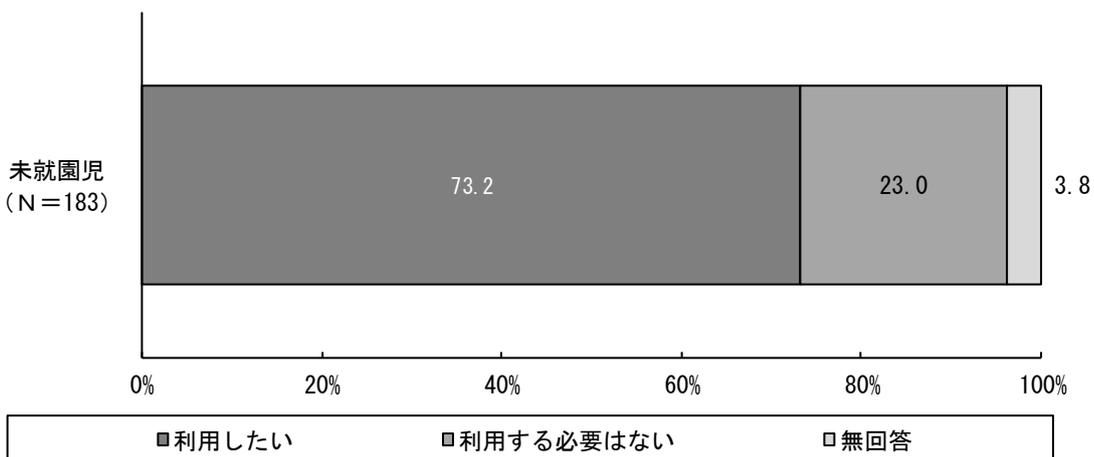
図表 46



(20)一時預かりやファミリー・サポート・センターなどのサービスの利用希望<単数回答>

保護者の用事等で不定期に利用する必要があるサービスの利用希望についてみると、「利用したい」が 73.2%、「利用する必要はない」が 23.0%となっています。

図表 47

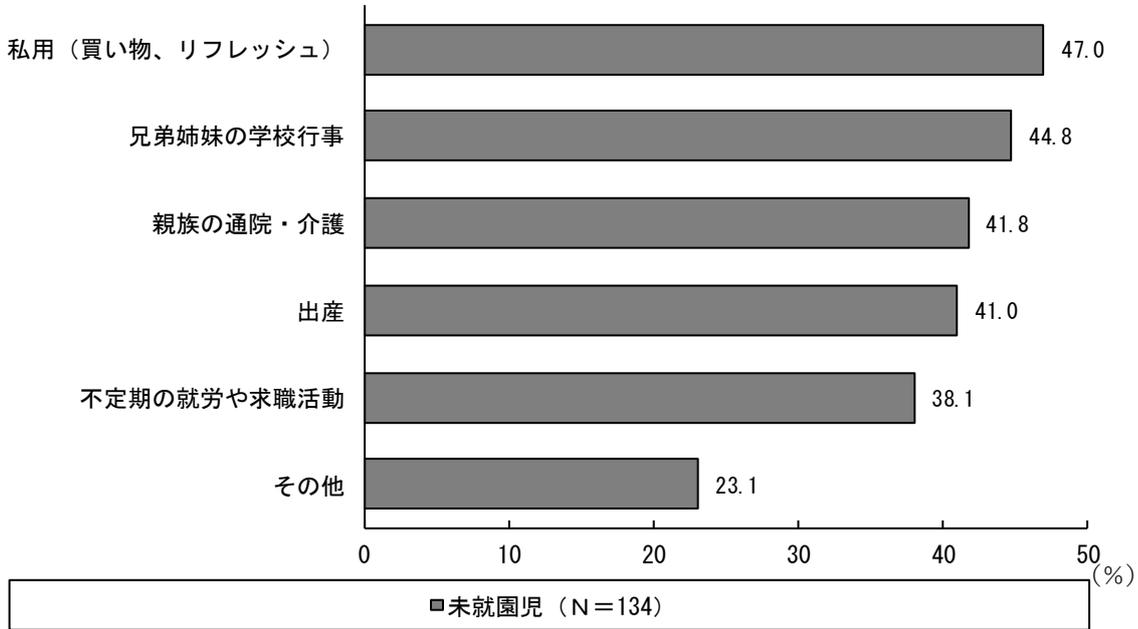


「利用したい」を選んだ方

◎利用目的〈複数回答〉

利用目的についてみると、「私用（買い物、リフレッシュ）」が 47.0%と最も高く、次いで「兄弟姉妹の学校行事」が 44.8%となっています。

図表 48

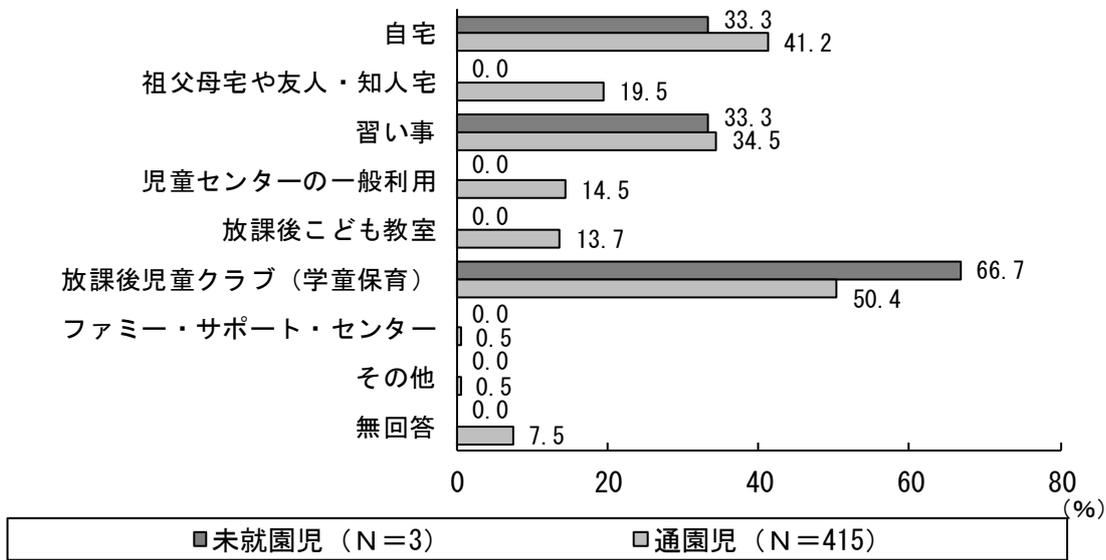


10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上）

(21) 小学校低学年（1～3年生）時の放課後〈平日の小学校終了後〉の過ごし方〈複数回答〉

小学校低学年時の平日の放課後の過ごし方についてみると、未就園児では「放課後児童クラブ」を3名中2名が回答しています。通園児では「放課後児童クラブ」が50.4%と最も高く、次いで「自宅」が41.2%となっています。

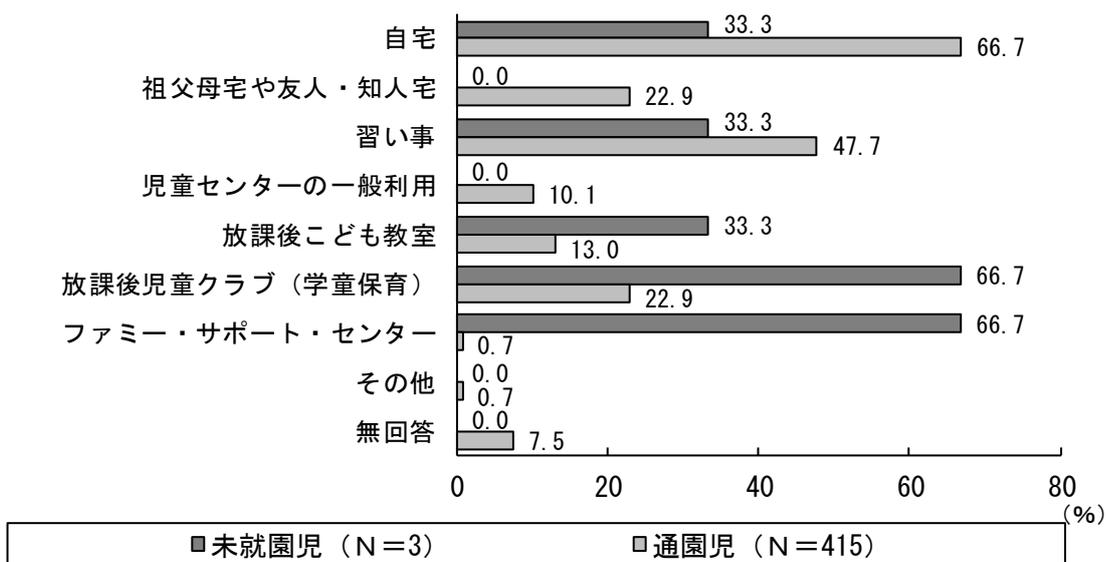
図表 49



(22) 小学校高学年（4～6年生）時の放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方〈複数回答〉

小学校高学年時の放課後の過ごし方についてみると、未就園児では「放課後児童クラブ」、「ファミリー・サポート・センター」をそれぞれ3名中2名が回答しています。通園児では「自宅」が66.7%と最も高く、次いで「習い事」が47.7%となっています。

図表 50

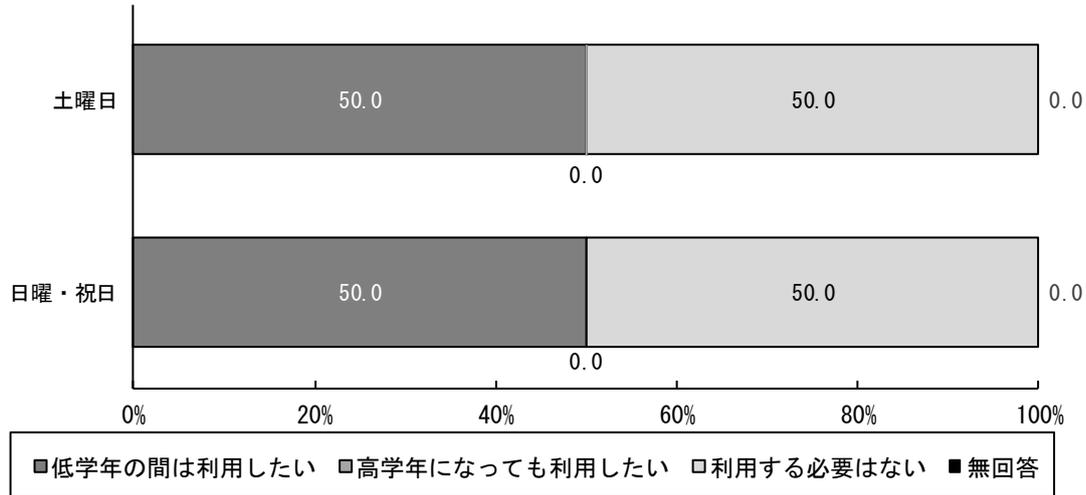


(21) または (22) で「放課後児童クラブ (学童)」を選んだ方

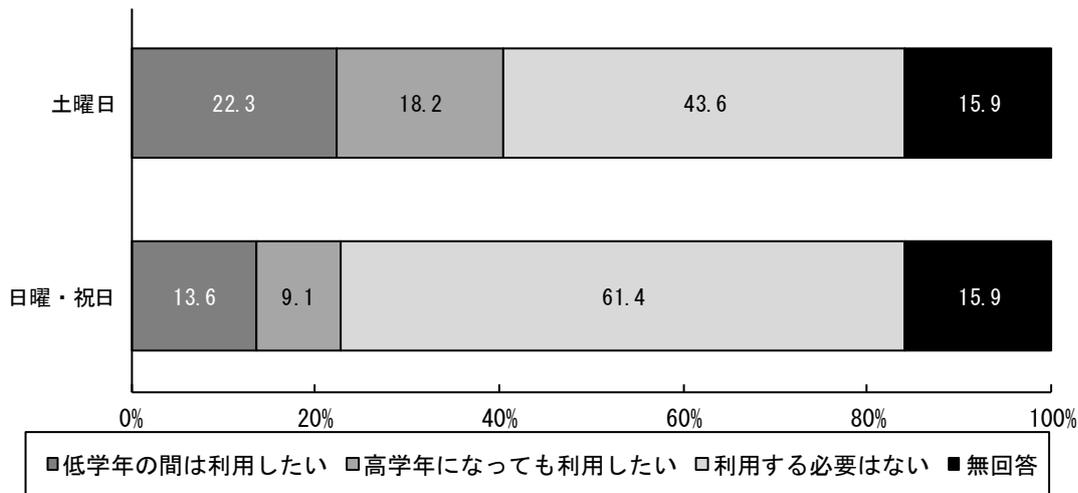
(23) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望<単数回答>

放課後児童クラブの利用希望についてみると、未就園児では土曜日、日曜・祝日ともに「低学年の間は利用したい」、「利用する必要はない」をそれぞれ1名が回答しています。通園児では『利用希望あり』（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」を合わせた割合）は、土曜日が 40.5%、日曜・祝日が 22.7%となっています。

図表 51 未就園児 (N=2)



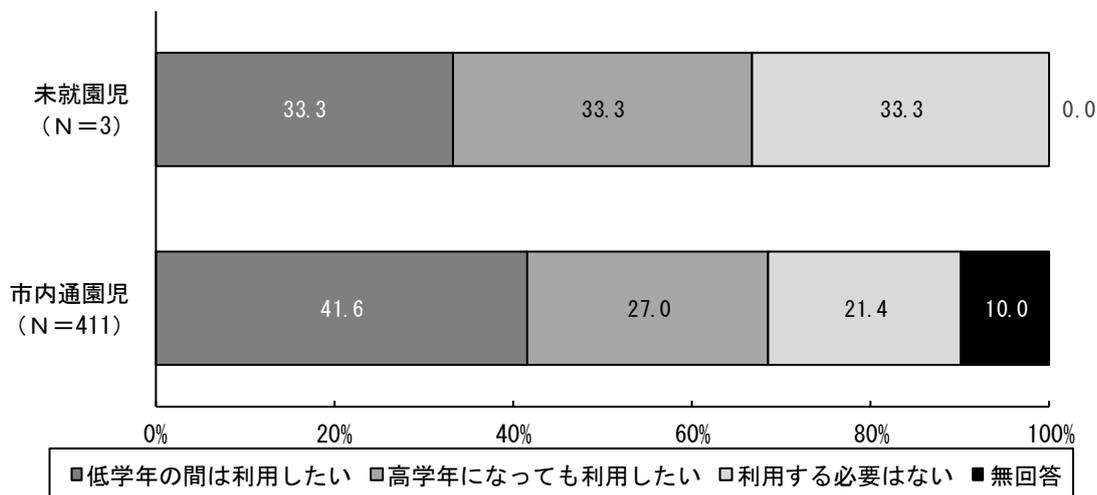
図表 52 通園児 (N=220)



(24) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望<単数回答>

放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望についてみると、未就園児では「低学年の間は利用したい」、「高学年になっても利用したい」、「利用する必要はない」をそれぞれ1名が回答しています。通園児では『利用希望あり』（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」を合わせた割合）は、68.6%となっています。

図表 53

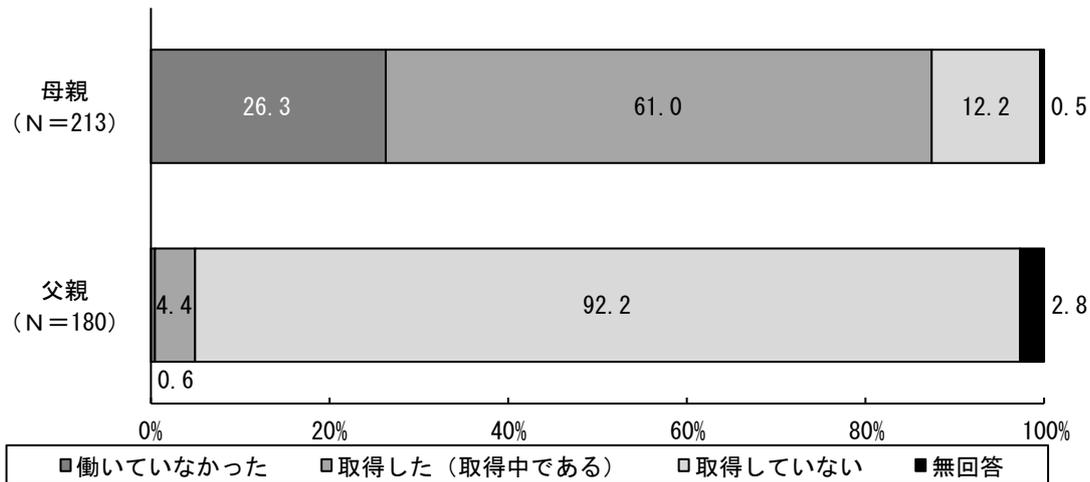


11. 育児休業など職場の両立支援制度について

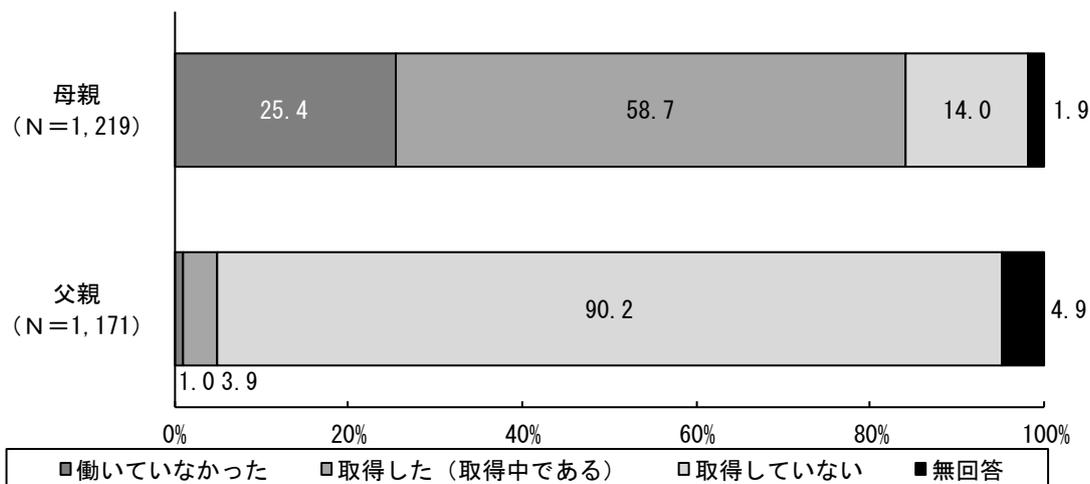
(25)子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況(単数回答)

子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況についてみると、未就園児、通園児ともに母親では「取得した(取得中である)」が約6割、「取得していない」が9割強と最も高くなっています。また、父親の「取得した(取得中である)」は未就園児で4.4%、通園児で3.9%と、母親と比べて低くなっています。

図表 54 未就園児



図表 55 通園児

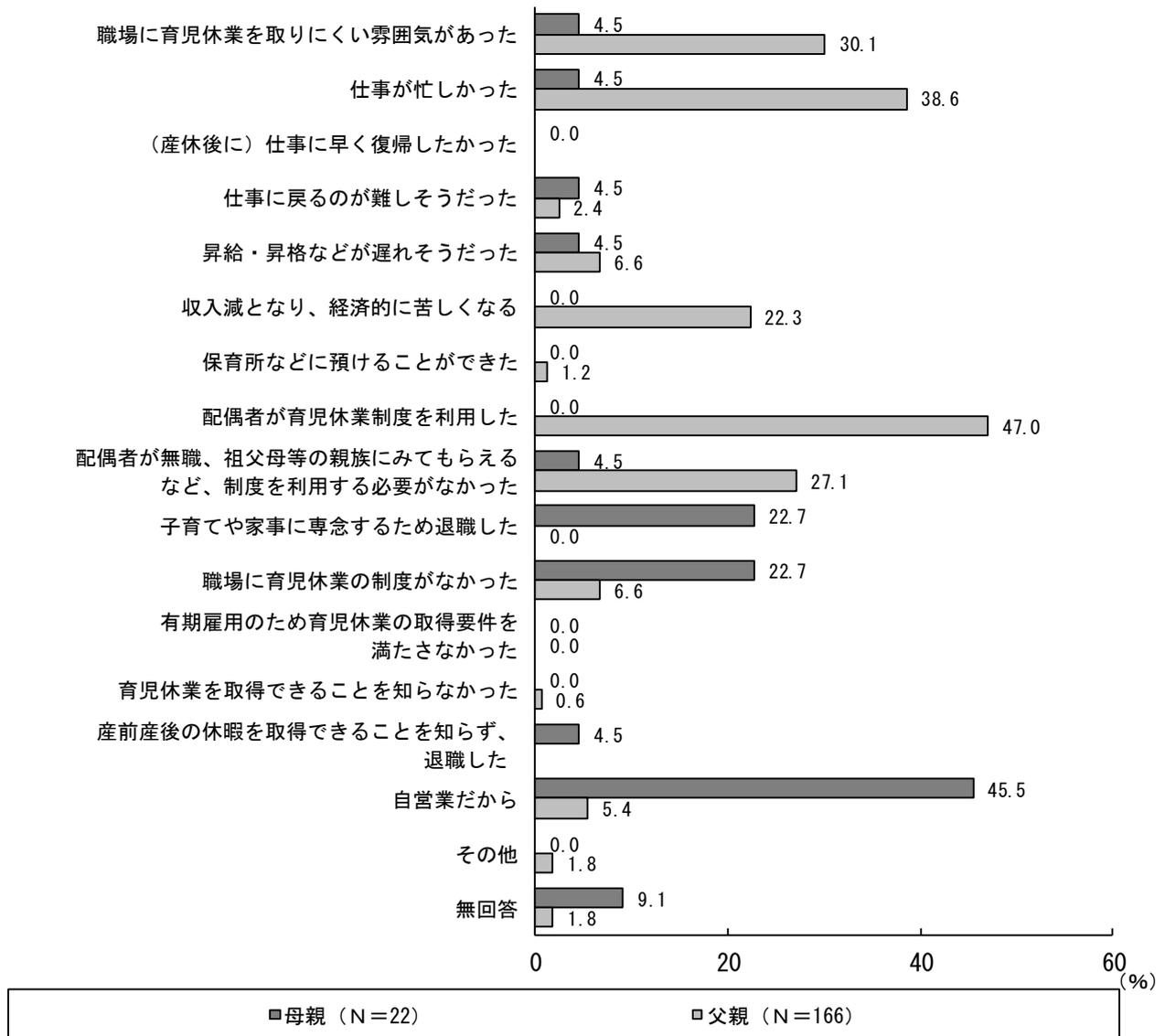


◎取得していない理由(複数回答)

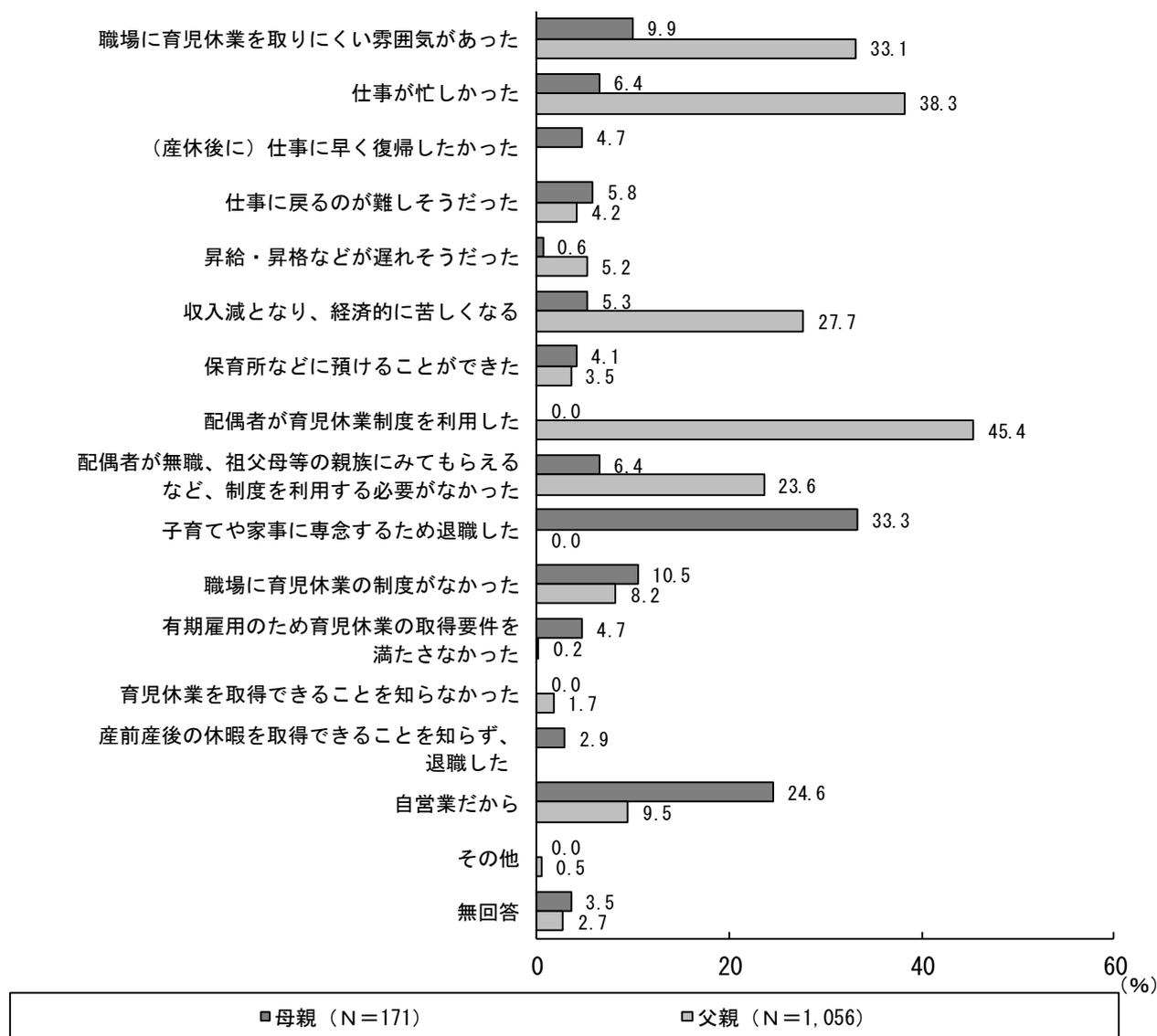
育児休業を取得していない理由についてみると、未就園児の母親では「自営業だから」が45.5%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するために退職した」、「職場に育児休業の制度がなかった」が22.7%となっています。通園児の母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が33.3%と最も高く、次いで「自営業だから」が24.6%となっています。

父親では未就園児、通園児ともに「配偶者が育児休業制度を利用した」がそれぞれ47.0%、45.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」(38.6%、38.3%)、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」(30.1%、33.1%)の順となっています。

図表 56 未就園児



図表 57 通園児

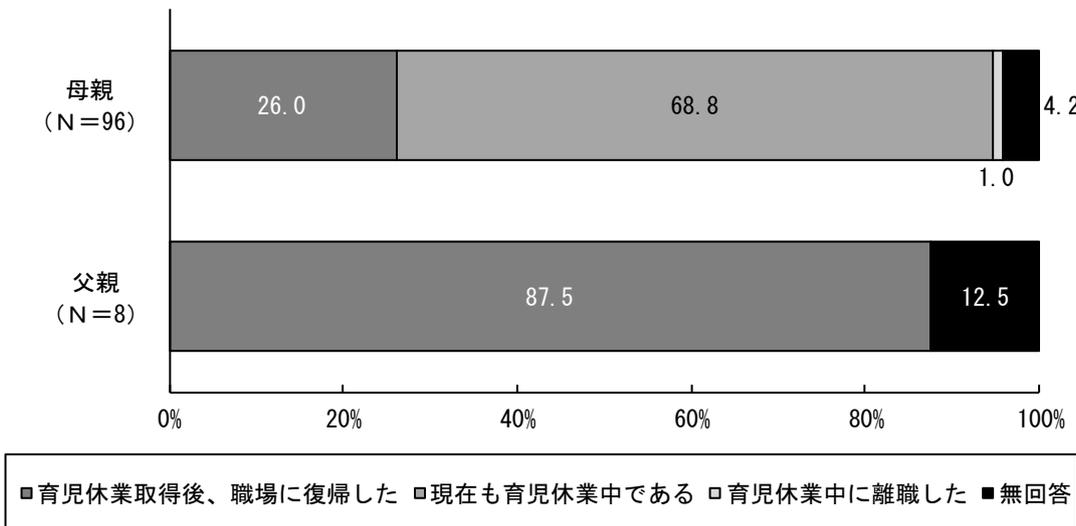


(25) で「取得した（取得中である）」を選んだ方

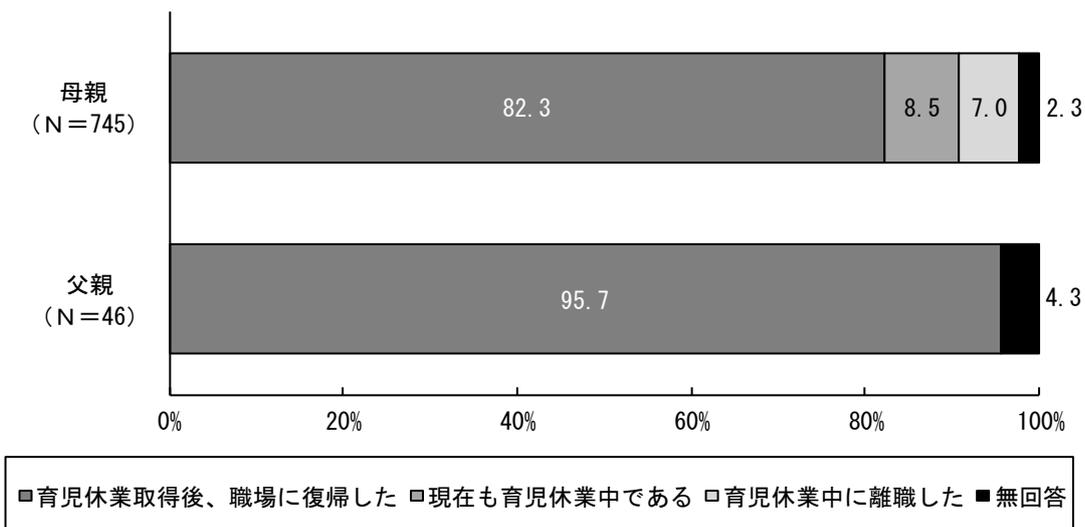
(25)-1 育児休業取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、未就園児の母親では「現在も育児休業中である」が68.8%と最も高く、通園児の母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が82.3%と最も高くなっています。父親では未就園児、通園児ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」がそれぞれ87.5%、95.7%を占めています。

図表 58 未就園児



図表 59 通園児

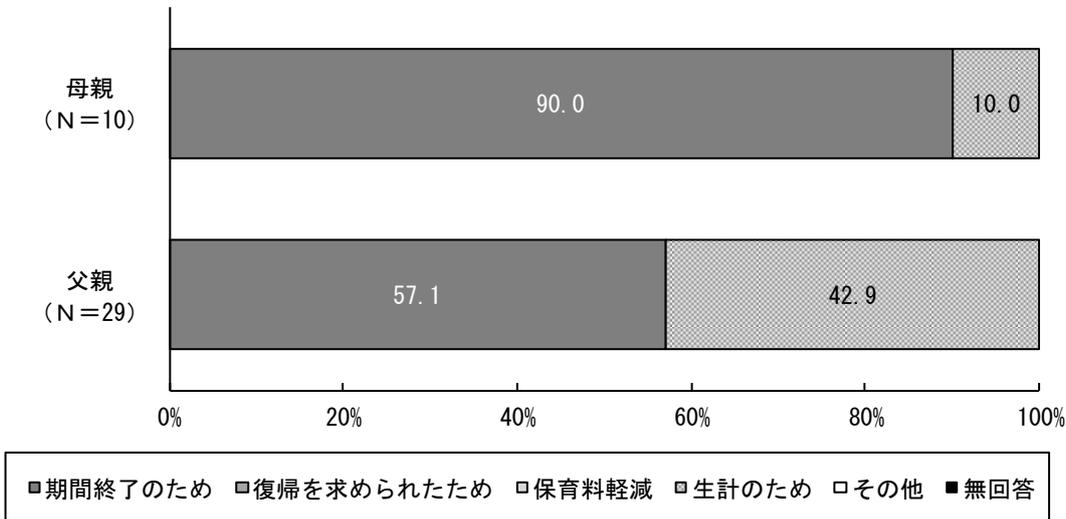


(25) -1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

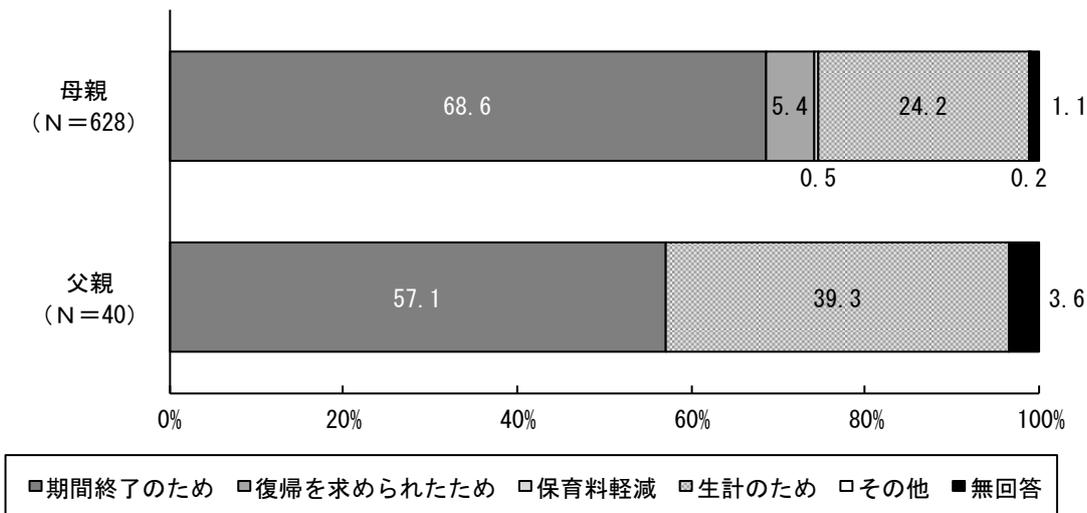
(25)-2 育児休業取得後、職場に復帰したいばんの理由<単数回答>

育児休業取得後、職場に復帰したいばんの理由についてみると、未就園児の両親、通園児の両親のすべてにおいて「期間終了のため」が最も高く、次いで「生計のため」となっています。

図表 60 未就園児



図表 61 通園児

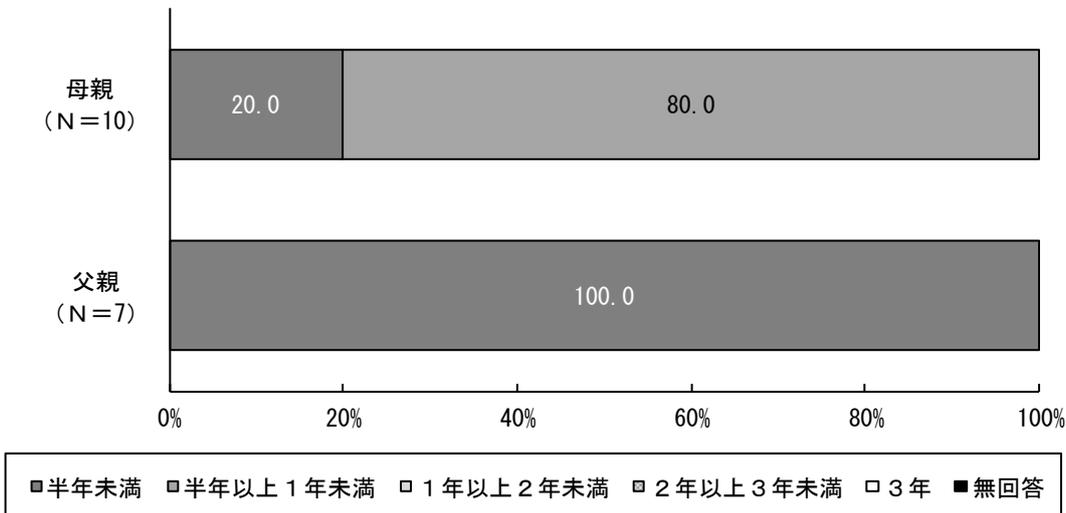


(25) -1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

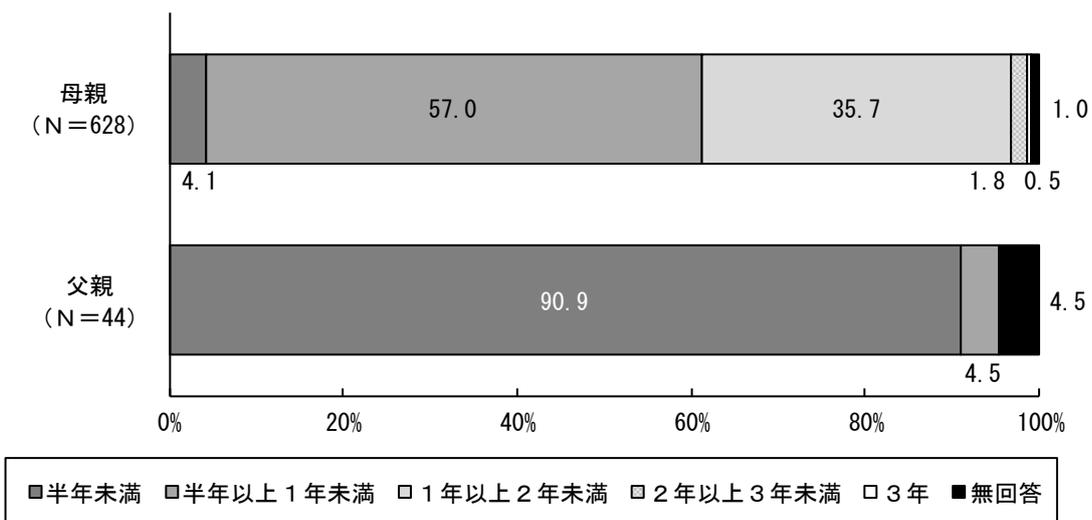
(25)-3 育児休業取得期間について〈単数回答〉

育児休業の取得期間についてみると、母親では未就園児、通園児ともに「半年以上1年未満」がそれぞれ 80.0%、57.0%と最も高くなっています。父親では未就園児、通園児ともに「半年未満」がそれぞれ 100.0%、90.9 を占めています。

図表 62 未就園児



図表 63 通園児

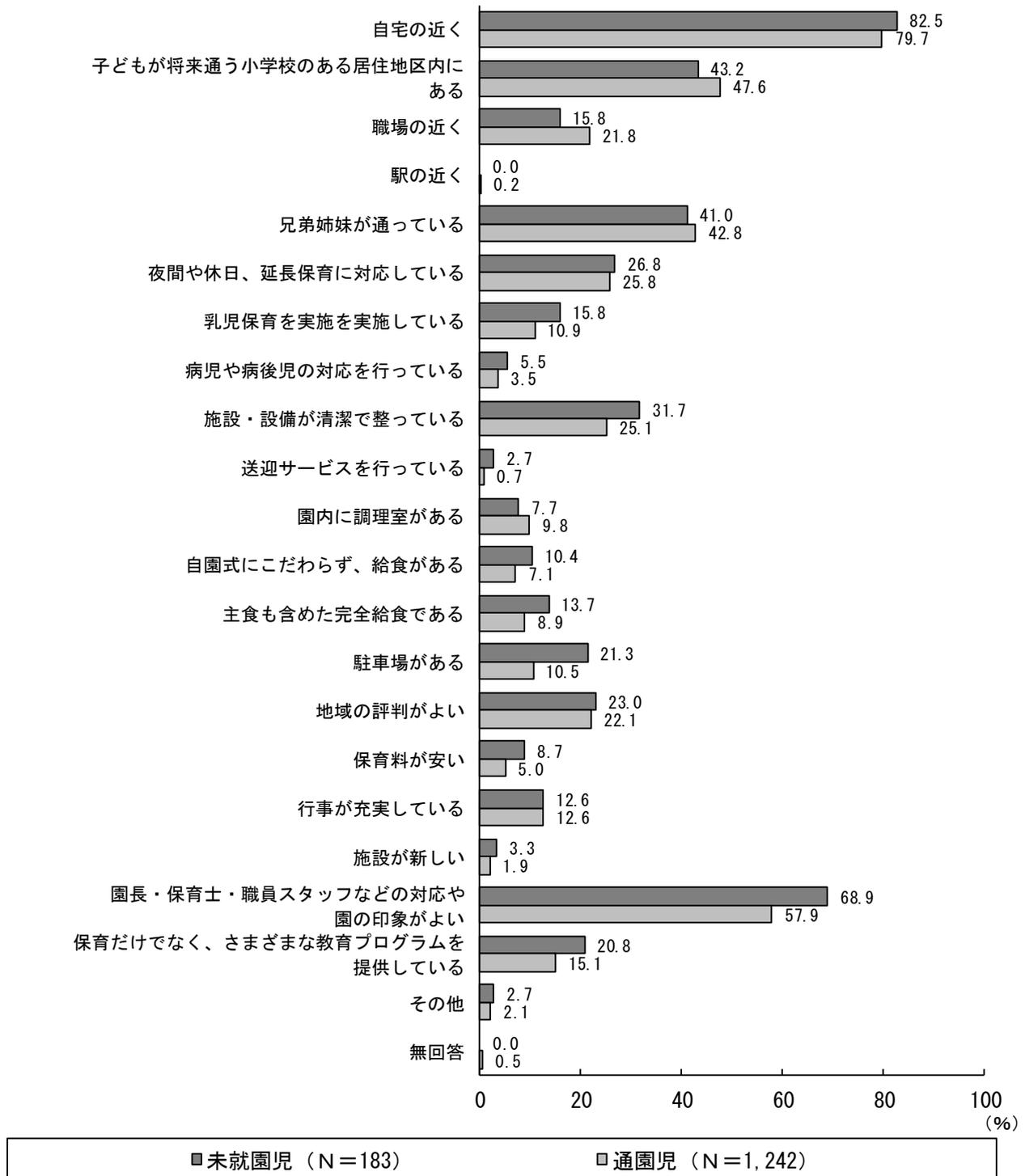


12. 幼稚園や保育所、認定こども園などに対する考え方について

(26) 幼稚園や保育所、認定こども園などを選ぶ際に重視すること(複数回答)

幼稚園や保育所、認定こども園などを選ぶ際に重視することについてみると、未就園児、通園児ともに「自宅の近く」がそれぞれ 82.5%、79.7%と最も高く、次いで「園長・保育士・職員スタッフなどの対応や園の印象がよい」(68.9%、57.9%) となっています。

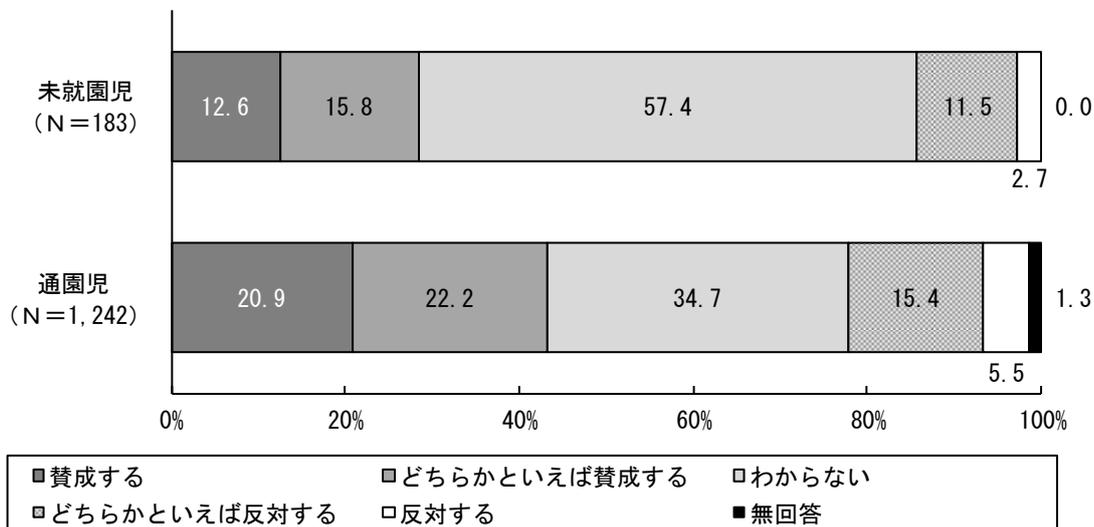
図表 64



(27) 公立保育所の民営化について〈単数回答〉

公立保育所の民営化についてみると、『賛成する』（「賛成する」、「どちらかといえば賛成する」を合わせた割合）が未就園児は28.4%、通園児は43.1%、『反対する』（「反対する」、「どちらかといえば反対する」を合わせた割合）が未就園児は14.2%、通園児は20.9%となっています。

図表 65

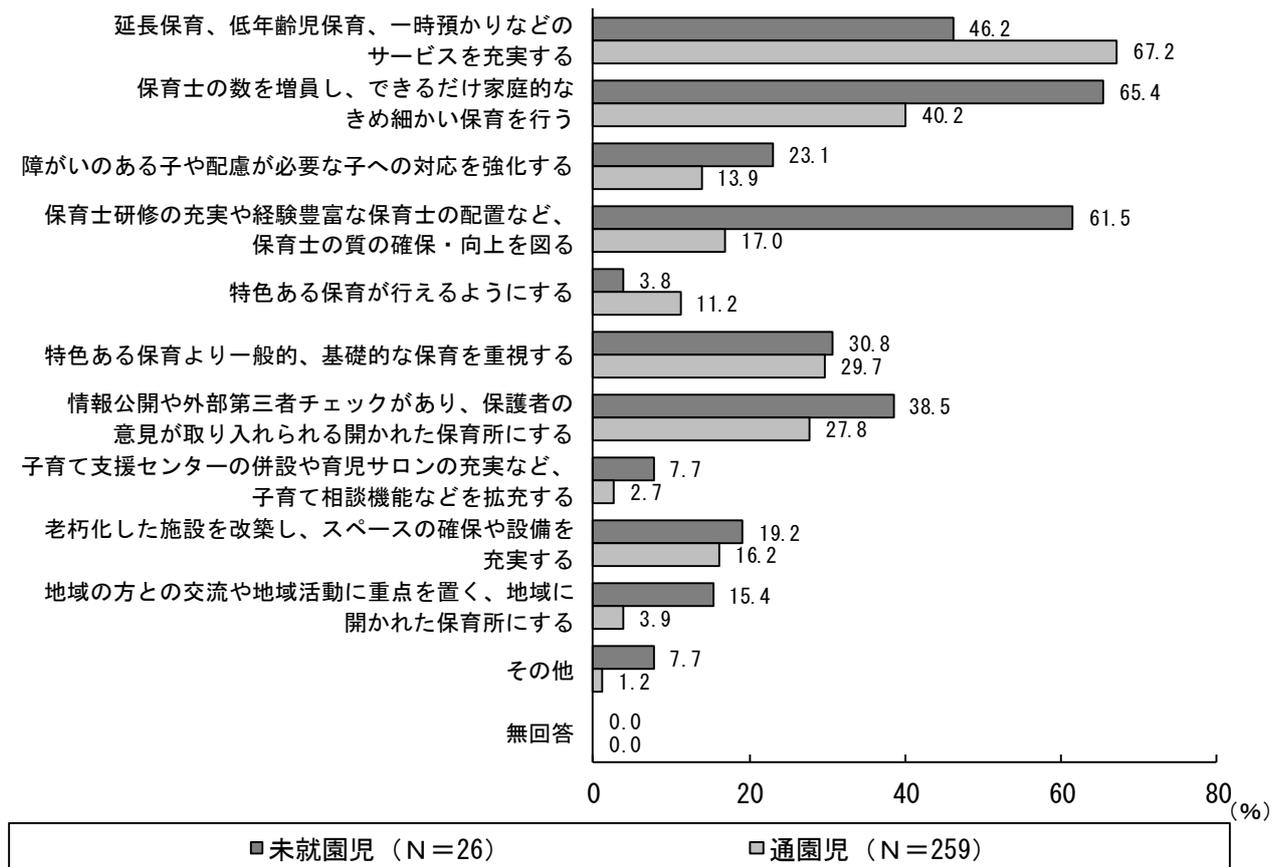


(27) で「民営化に反対である」を選んだ方

(27)-1 民営化の際の条件<複数回答>

民営化の際の条件についてみると、未就園児では「保育士の数を増員し、できるだけ家庭的なきめ細かい保育を行う」が 65.4%と最も高く、次いで「保育士研修の充実や経験豊富な保育士の配置など、保育士の質の確保・向上を図る」が 61.5%となっています。通園児では「延長保育、低年齢児保育、一時預かりなどのサービスを充実する」が 67.2%と最も高く、次いで「保育士の数を増員し、できるだけ家庭的なきめ細かい保育を行う」が 40.2%となっています。

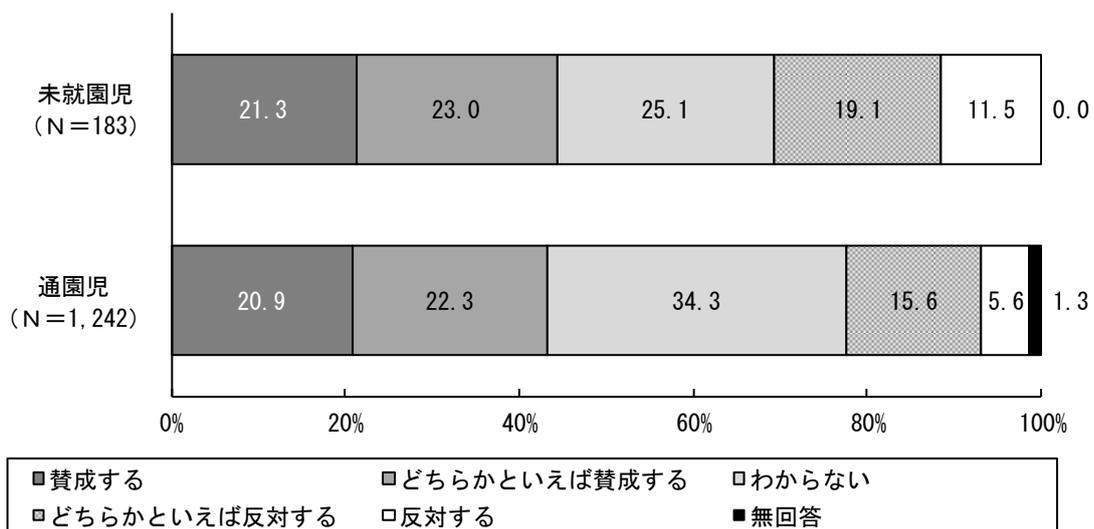
図表 66



(28)園児数の減少に伴う公立保育所の閉園についてどう思うか〈単数回答〉

園児数の減少に伴う公立保育所の閉園についてみると、『賛成する』（「賛成する」、「どちらかといえば賛成する」を合わせた割合）が未就園児で44.3%、通園児で43.2%となっており、『反対する』（「反対する」、「どちらかといえば反対する」を合わせた割合）が未就園児で30.6%、通園児で21.2%となっています。

図表 67

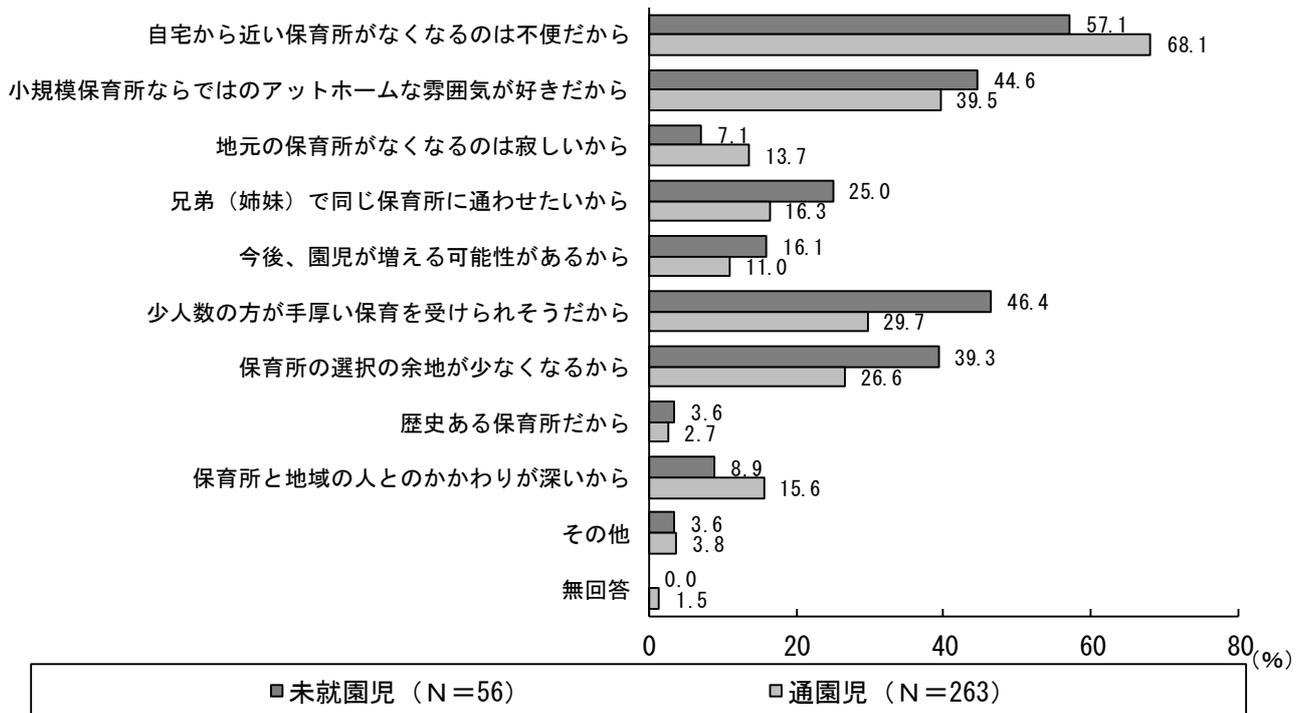


(28) で「閉園に反対である」を選んだ方

(28)-1 反対する理由について(複数回答)

閉園に反対する理由についてみると、未就園児、通園児ともに「自宅から近い保育所がなくなるのは不便だから」がそれぞれ 57.1%、68.1%と最も高く、次いで未就園児では「少人数の方が手厚い保育を受けられそうだから」が 46.4%、通園児では「小規模保育所ならではのアットホームな雰囲気が好きだから」が 39.5%となっています。

図表 68

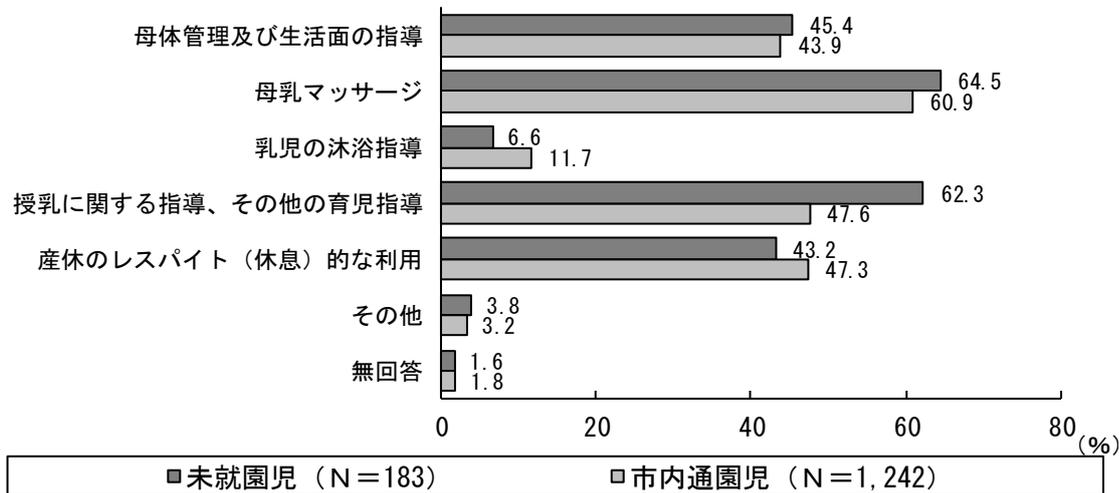


13. 子育て全般について

(29)開院助産師の訪問による産後ケアへの要望〈複数回答〉

開院助産師の訪問による産後ケアへの要望についてみると、未就園児、通園児ともに「母乳マッサージ」がそれぞれ 64.5%、60.9%と最も高く、次いで「授乳に関する指導、その他の育児指導」(62.3%、47.6%) となっています。

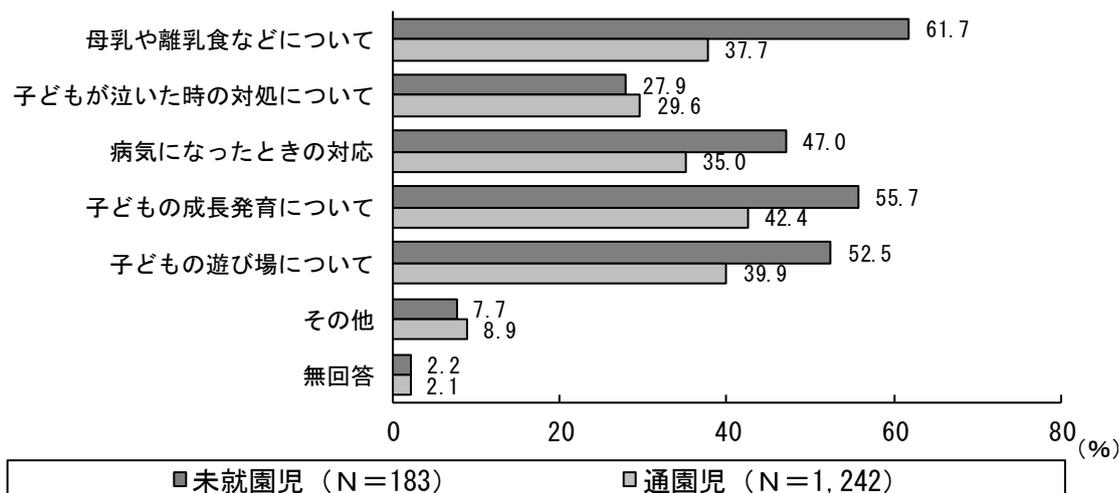
図表 69



(30)保育園に預けていないお子さんの子育ての悩み〈複数回答〉

保育園に預けていないお子さんの子育ての悩みについてみると、未就園児では「母乳や離乳食などについて」が 61.7%と最も高く、次いで「子どもの成長発育について」が 55.7%となっています。通園児では、「子どもの成長発育について」が 42.4%と最も高く、次いで「子どもの遊び場について」が 39.9%となっています。

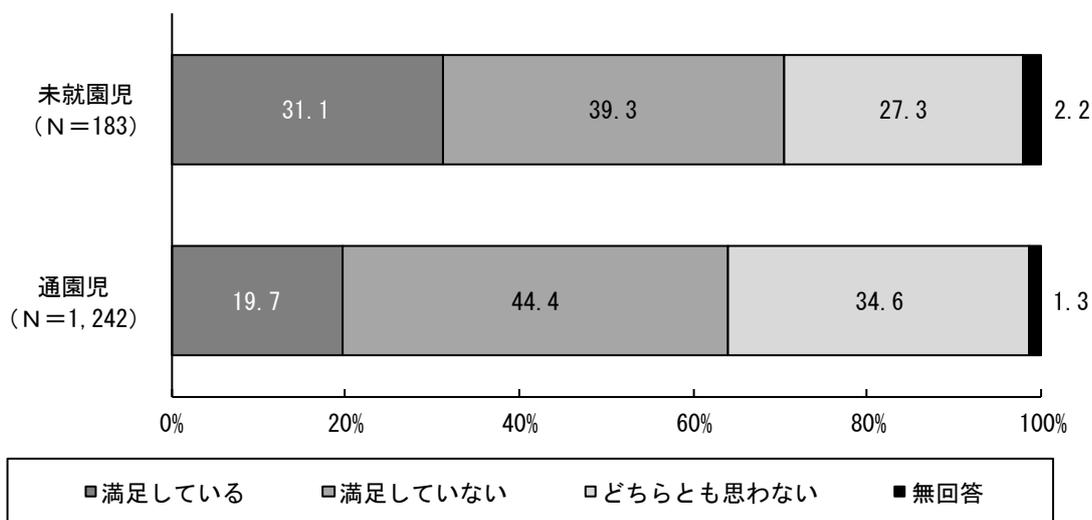
図表 70



(31)市内にある屋内で親子が一緒に遊ぶ場の満足度<単数回答>

市内にある屋内で親子が一緒に遊ぶ場の満足度についてみると、「満足している」は未就園児で31.1%、通園児で19.7%となっています。

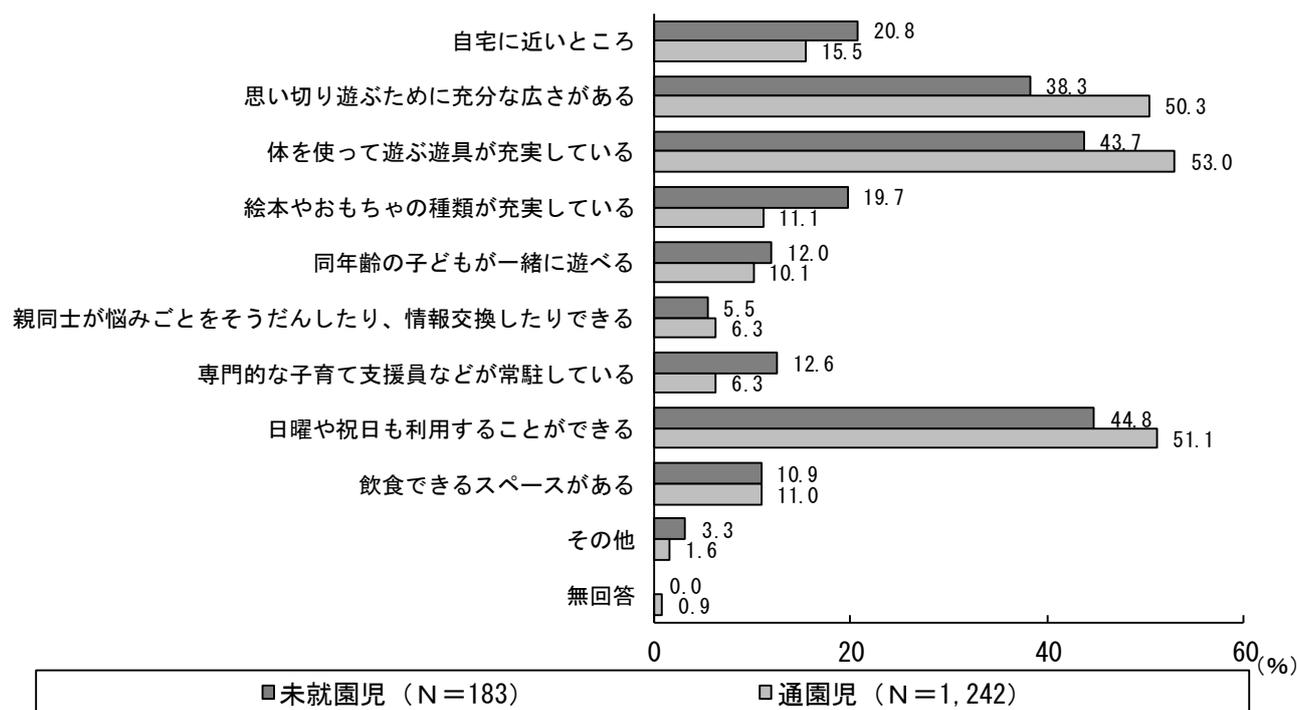
図表 71



(32)屋内で親子が一緒に遊ぶ場について重視すること<複数回答>

屋内で親子が一緒に遊ぶ場について重視することについてみると、未就園児では「日曜や祝日も利用することができる」が44.8%と最も高く、次いで「体を使って遊ぶ遊具が充実している」が43.7%となっています。通園児では「体を使って遊ぶ遊具が充実している」が53.0%と最も高く、次いで「日曜や祝日も利用することができる」が51.1%となっています。

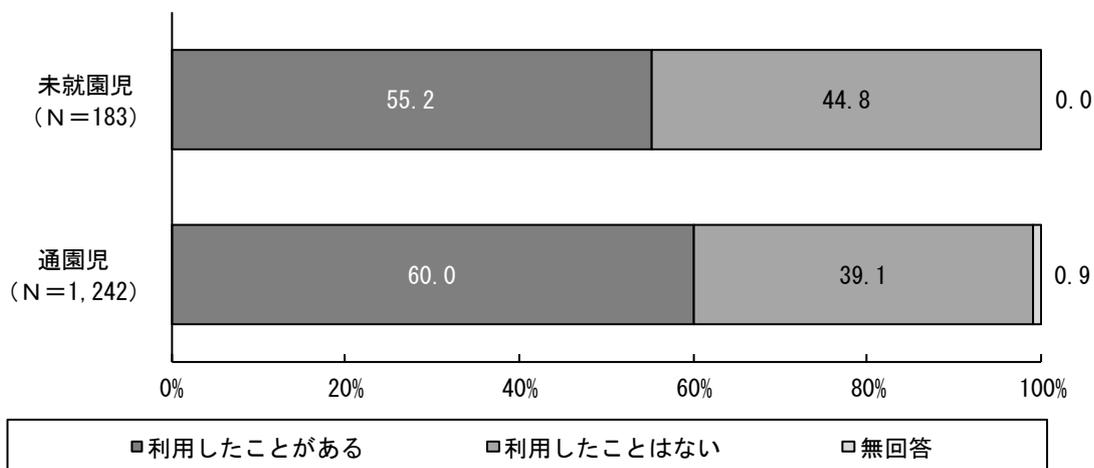
図表 72



(33) 児童センターの利用経験<単数回答>

児童センターの利用経験についてみると、未就園児では「利用したことがある」が55.2%、「利用したことはない」が44.8%となっており、通園児では「利用したことがある」が60.0%、「利用したことはない」が39.1%となっています。

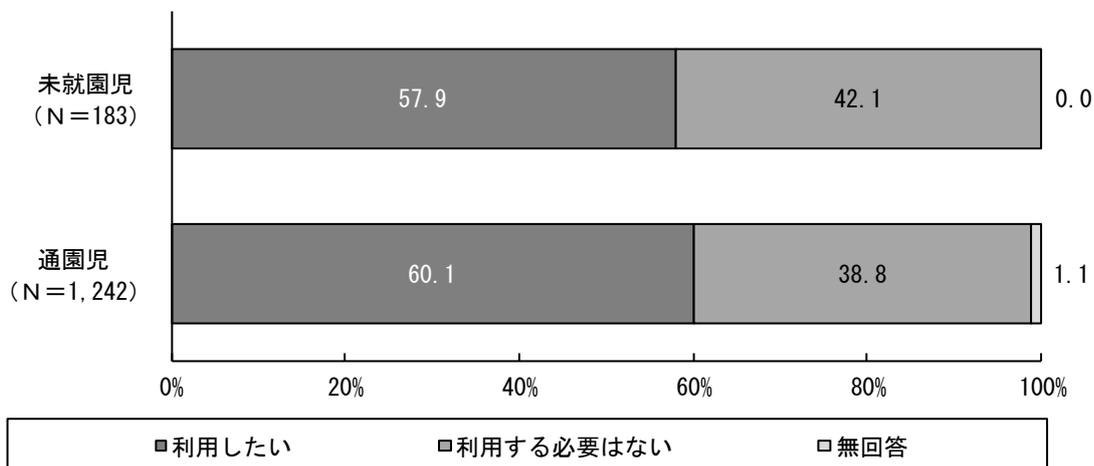
図表 73



(33)-2日曜日や祝日における児童センターの利用意向<単数回答>

日曜日や祝日における児童センターの利用意向についてみると、未就園児では「利用したい」が57.9%、「利用する必要はない」が42.1%となっており、通園児では「利用したい」が60.1%、「利用する必要はない」が38.8%となっています。

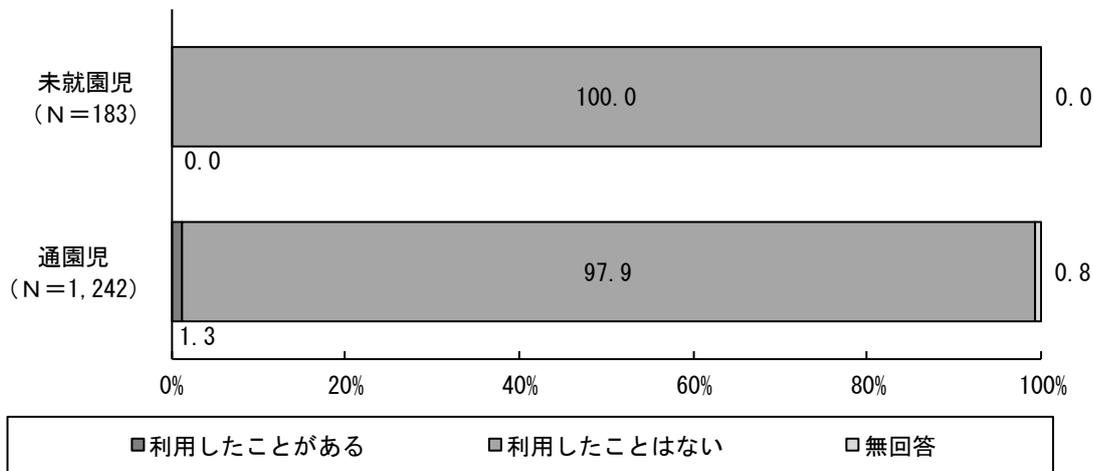
図表 74



(34)ファミリー・サポート・センターの利用経験<単数回答>

ファミリー・サポート・センターの利用経験についてみると、「利用したことはない」が未就園児で100.0%、通園児で97.9%を占めています。

図表 75



(34) で「利用したことがある」を選んだ方

(34)-1 ファミリー・サポート・センターへの要望<自由記入>

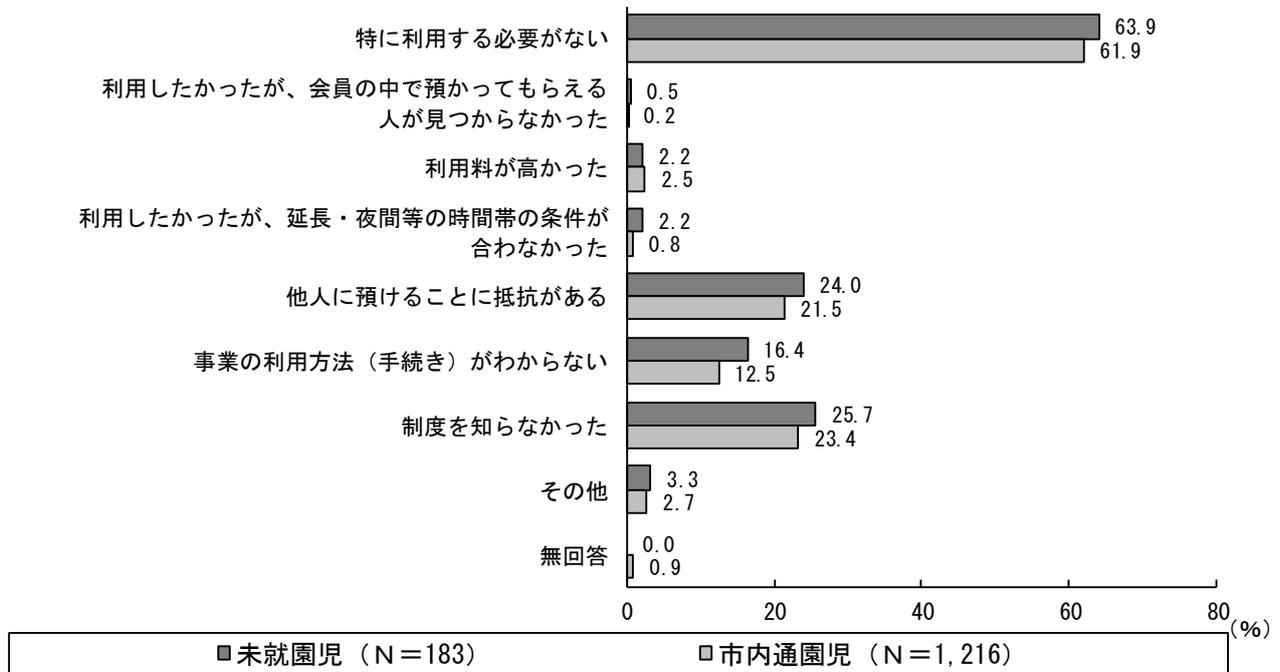
回答なし

(34) で「利用したことはない」を選んだ方

(34)-2 利用したことがない理由(複数回答)

ファミリー・サポート・センターを利用したことがない理由についてみると、未就園児、通園児ともに「特に利用する必要がない」がそれぞれ 63.9%、61.9%と最も高く、次いで「制度を知らなかった」(25.7%、23.4%) となっています。

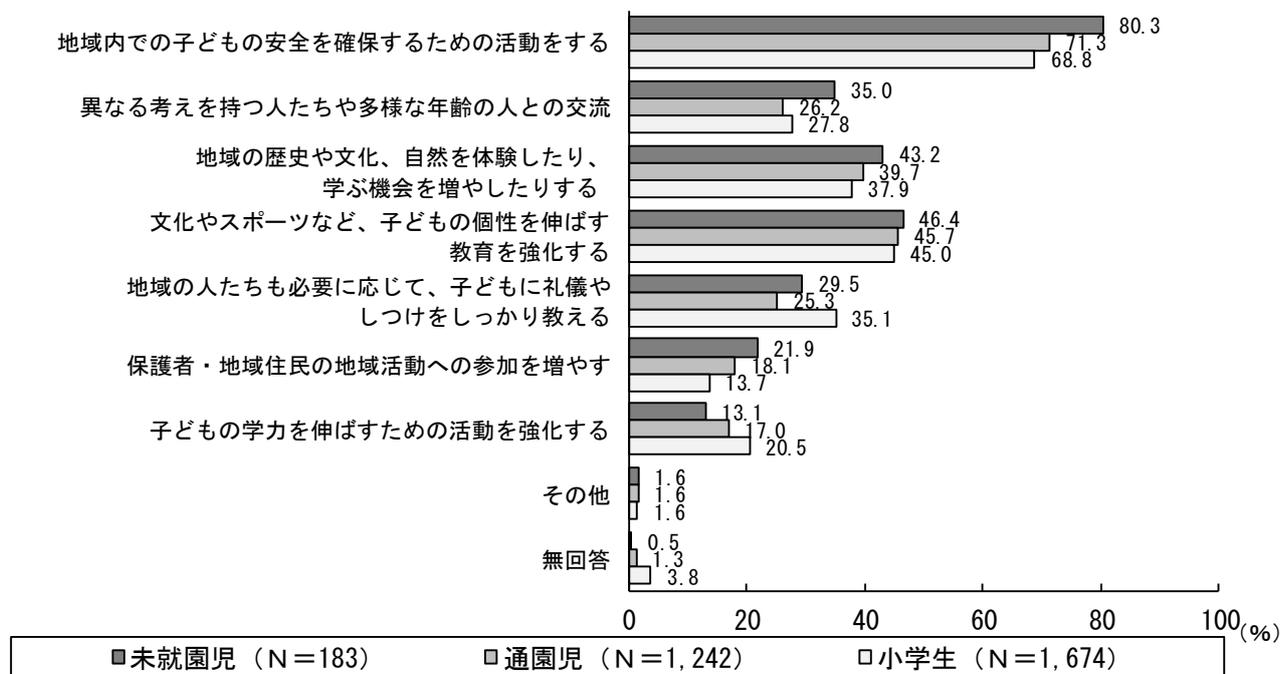
図表 76



(35)子どもを健やかに育むため、地域で必要だと思う取り組み<複数回答>

子どもを健やかに育むため、地域で必要だと思う取り組みについてみると、未就園児、通園児、小学生のすべてで、「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」がそれぞれ 80.3%、71.3%、68.8%と最も高く、次いで「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす教育を強化する」(46.4%、45.7%、45.0%) となっています。

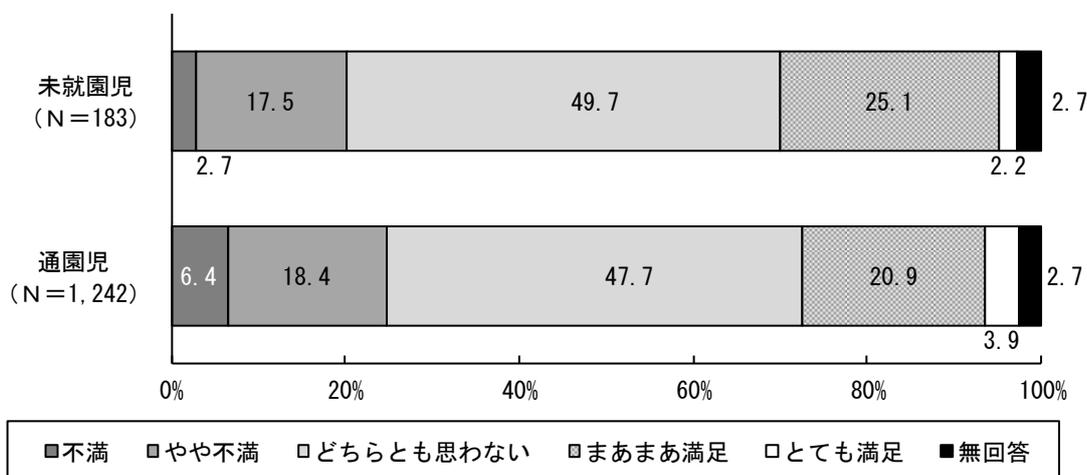
図表 77



(36)お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度<単数回答>

お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度についてみると、『不満』(「不満」、「やや不満」を合わせた割合)が未就園児は 20.2%、通園児は 24.8%となっており、『満足』(「とても満足」、「まあまあ満足」を合わせた割合)が未就園児は 27.3%、通園児は 24.8%となっています。

図表 78



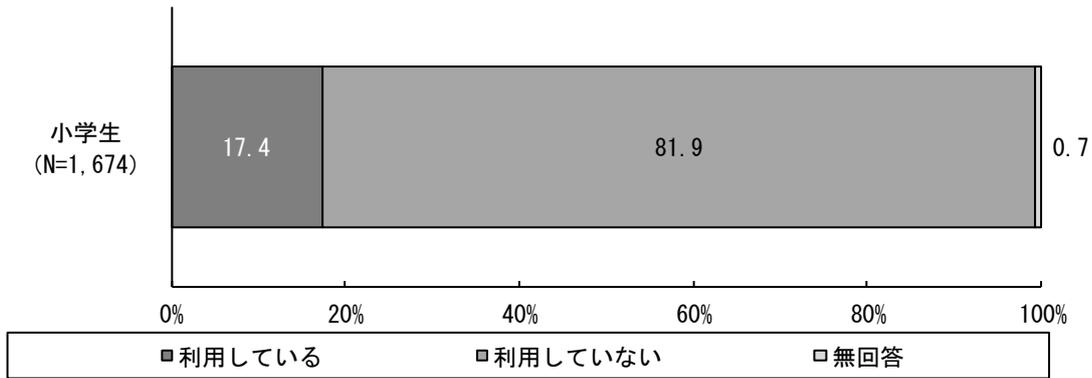
Ⅲ. 調査結果：小学生保護者独自設問

1. 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について

(37)現在の放課後児童クラブの利用状況<単数回答>

現在の放課後児童クラブの利用状況についてみると、「利用している」が17.4%、「利用していない」が81.9%となっています。

図表 79



(1)で「利用している」を選んだ方

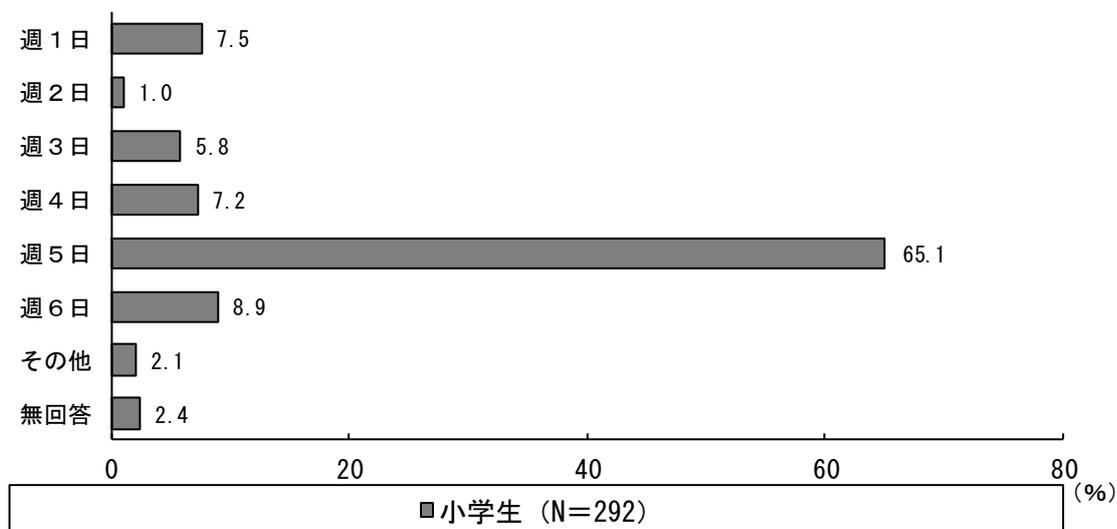
(37)-1-①放課後児童クラブの利用日数

放課後児童クラブの利用日数についてみると、「週5日」が65.1%と最も高く、次いで「週6日」が8.9%となっています。

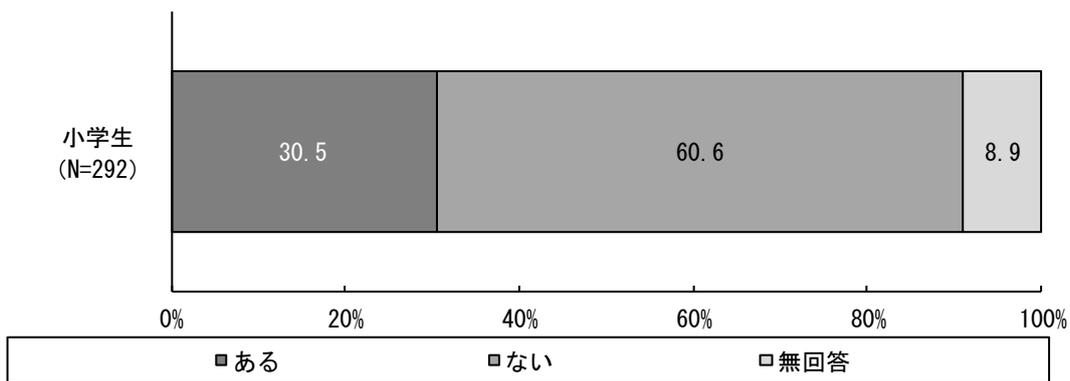
放課後児童クラブの土曜日の利用経験についてみると、「ある」が30.5%、「ない」が60.6%となっています。

放課後児童クラブの利用時間についてみると、「17時まで」が43.5%と最も高く、次いで「18時まで」が40.4%となっています。

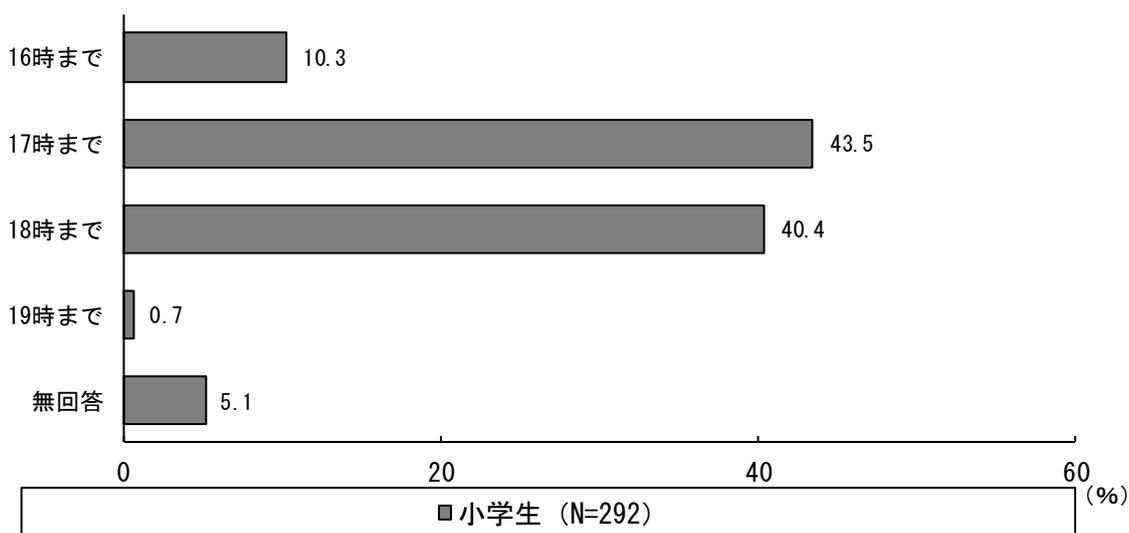
図表 80 利用日数<単数回答>



図表 81 土曜日の利用経験<単数回答>



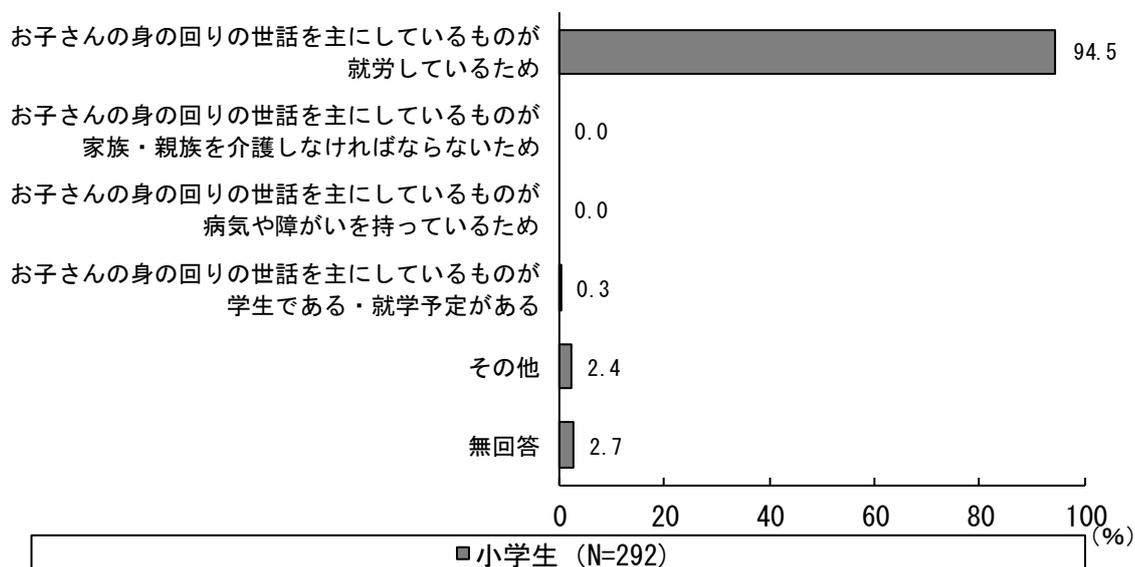
図表 82 利用時間<単数回答>



(37)-1-② 放課後児童クラブを利用している理由〈単数回答〉

放課後児童クラブを利用している理由についてみると、「お子さんの身の回りの世話を主にしているものが就労しているため」が94.5%を占めています。

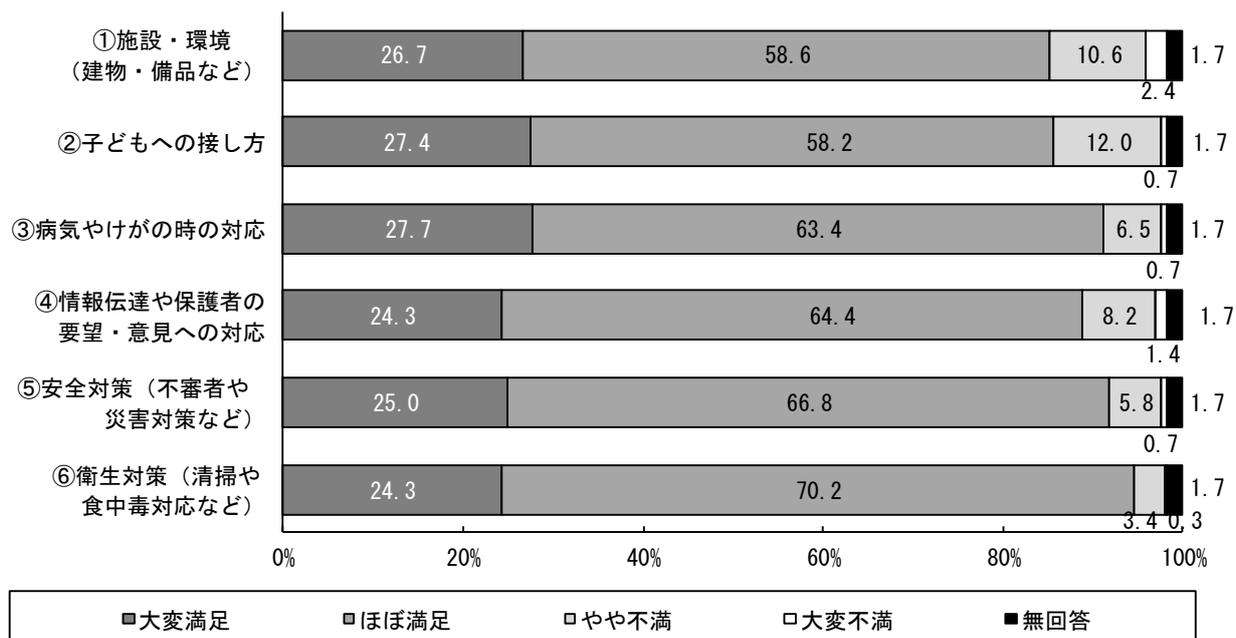
図表 83



(37)-1-③ 現在通っている放課後児童クラブに対する満足度〈単数回答〉

現在通っている放課後児童クラブに対する満足度についてみると、『満足している』（「大変満足」、「ほぼ満足」を合わせた割合）は①施設・環境が85.3%、②子どもへの接し方が85.6%、③病気やけがのときの対応が91.1%、④情報伝達や保護者の要望・意見への対応が88.7%、⑤安全対策が91.8%、⑥衛生対策が94.5%を占めています。

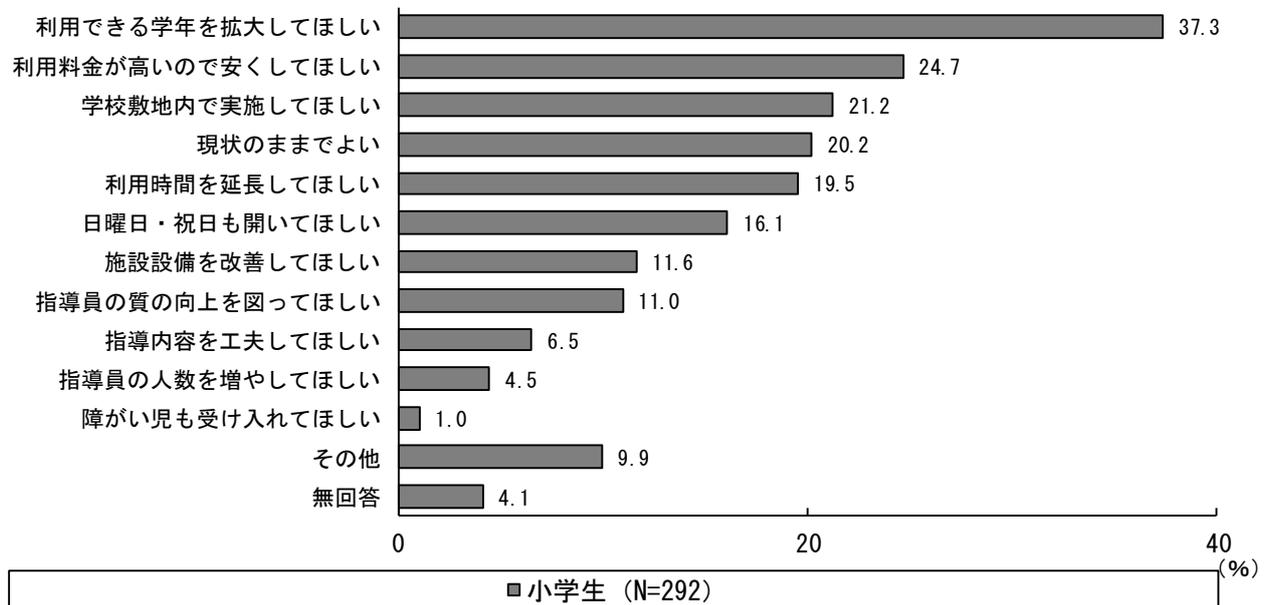
図表 84 小学生 (N=292)



(37)-1-④ 放課後児童クラブに対する要望〈複数回答〉

放課後児童クラブに対する要望についてみると、「利用できる学年を拡大してほしい」が37.3%と最も高く、次いで「利用料金が高いので安くしてほしい」が24.7%となっています。

図表 85

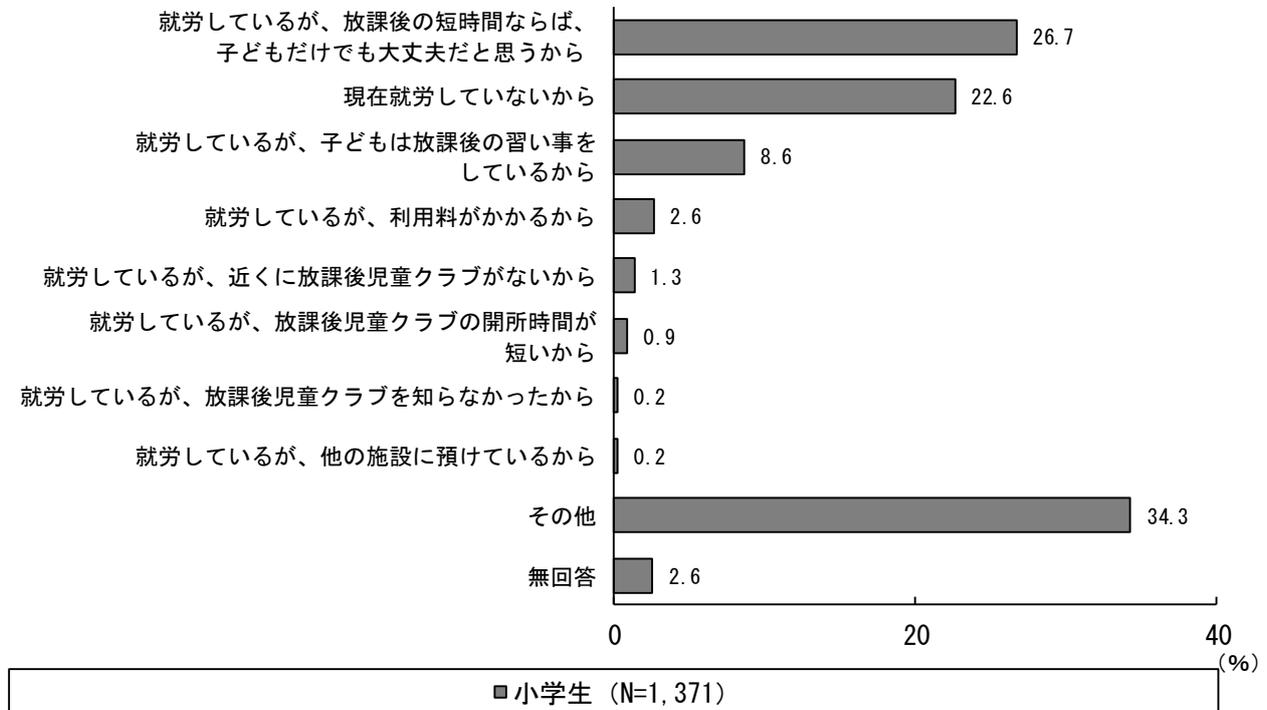


(37) で「利用していない」を選んだ方

(37)-2-① 放課後児童クラブを利用していない理由〈単数回答〉

放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「その他」が34.3%と最も高く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が26.7%、「現在就労していないから」が22.6%の順となっています。

図表 86

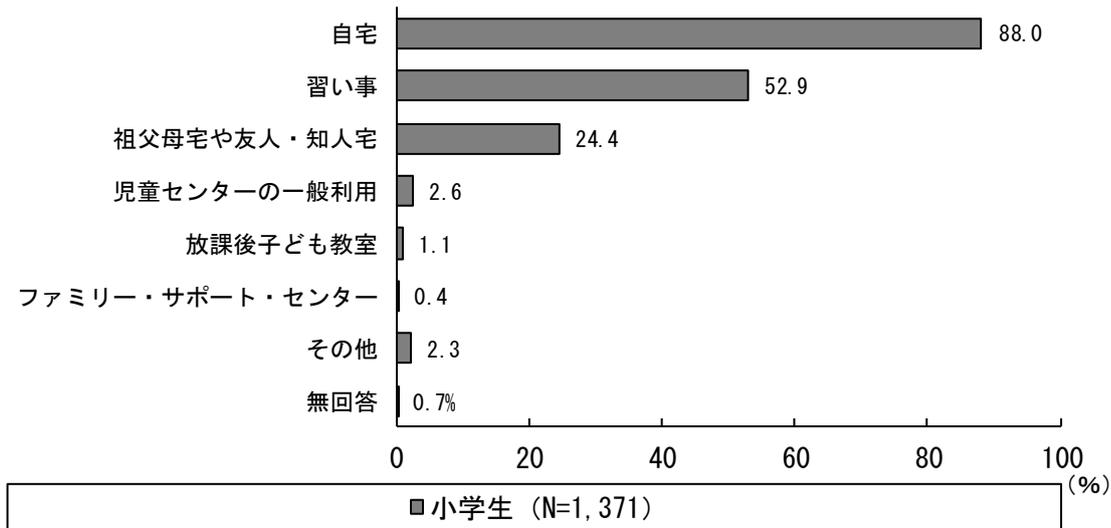


(37)-2-② 放課後の過ごし方

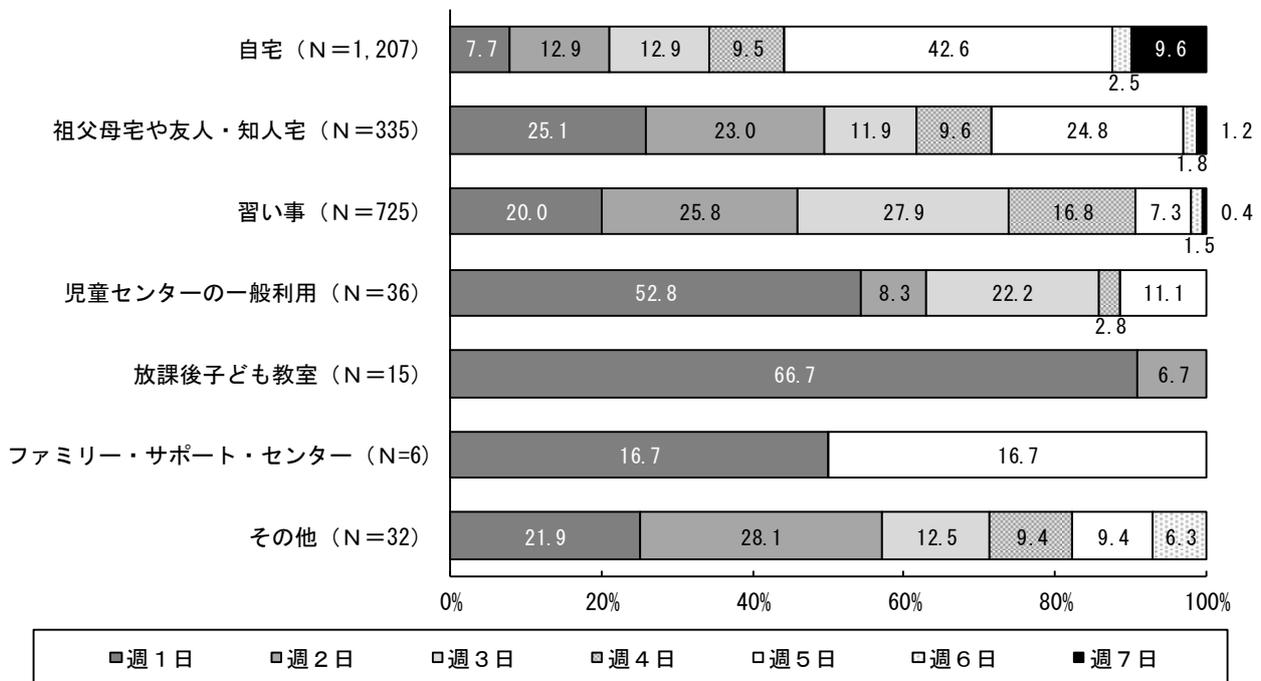
放課後過ごしている場所についてみると、「自宅」が88.0%と最も高く、次いで「習い事」が52.9%となっています。

放課後過ごしている場所で過ごしている時間についてみると、自宅は「週5日」が42.6%、祖父母宅や友人・知人宅は「週1日」が25.1%、習い事は「週3日」が27.9%、児童センターの一般利用は「週1日」が52.8%、放課後子ども教室は「週1日」が66.7%、ファミリー・サポート・センターは「週1日」「週5日」がともに16.7%と最も高くなっています

図表 87 過ごしている場所〈複数回答〉



図表 88 過ごしている時間〈単数回答〉

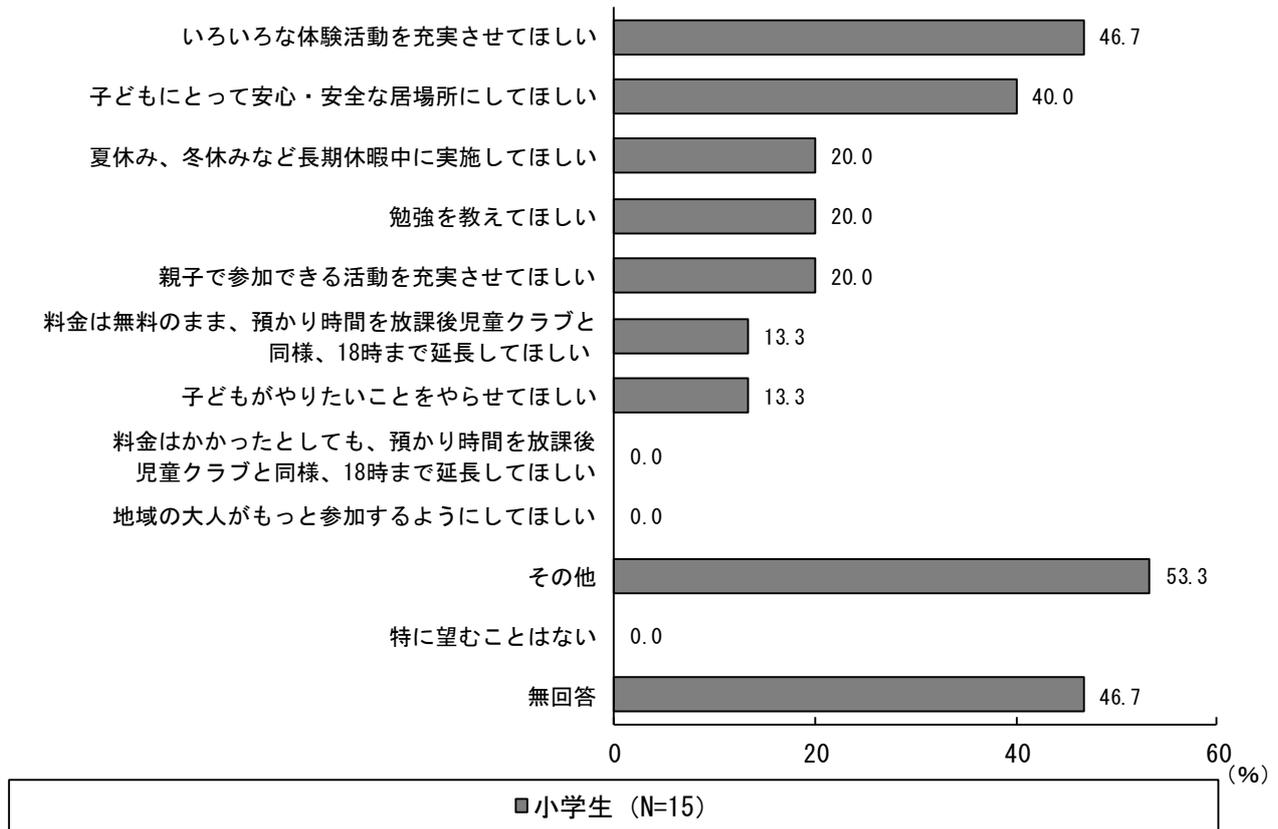


(37) -2-②で「放課後子ども教室」を選んだ方

(37)-2-③ 放課後子ども教室に対する要望〈複数回答〉

放課後子ども教室に対する要望についてみると、「その他」が53.3%と最も高く、次いで「いろいろな体験活動を充実させてほしい」が46.7%、「子どもにとって安心・安全な居場所にしてほしい」が40.0%の順となっています。

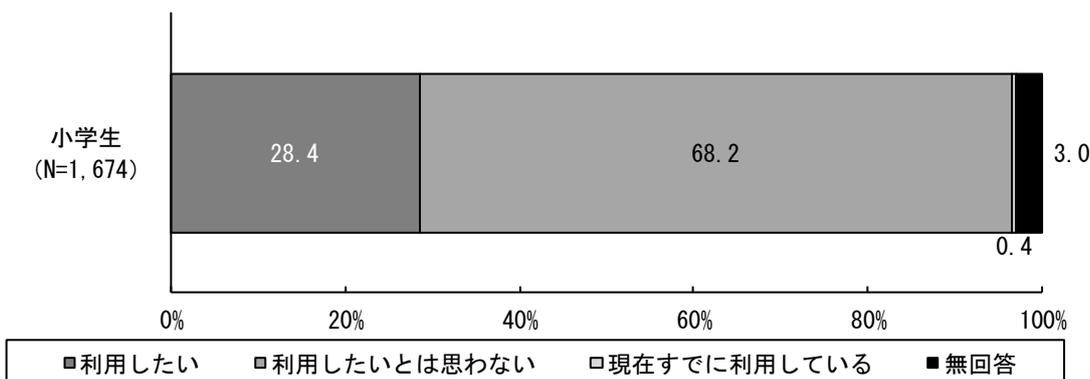
図表 89



(38) 放課後児童クラブの利用が小学4年生～小学6年生までに可能になった場合の利用意向〈単数回答〉

放課後児童クラブの利用が小学4年生～小学6年生までに可能になった場合の利用意向についてみると、「利用したい」が28.4%、「利用したいとは思わない」が68.2%、「現在すでに利用している」が0.4%となっています。

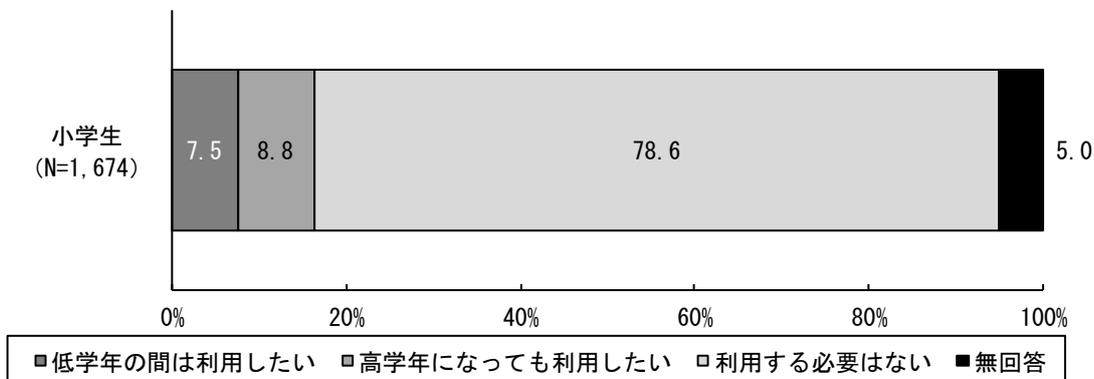
図表 90



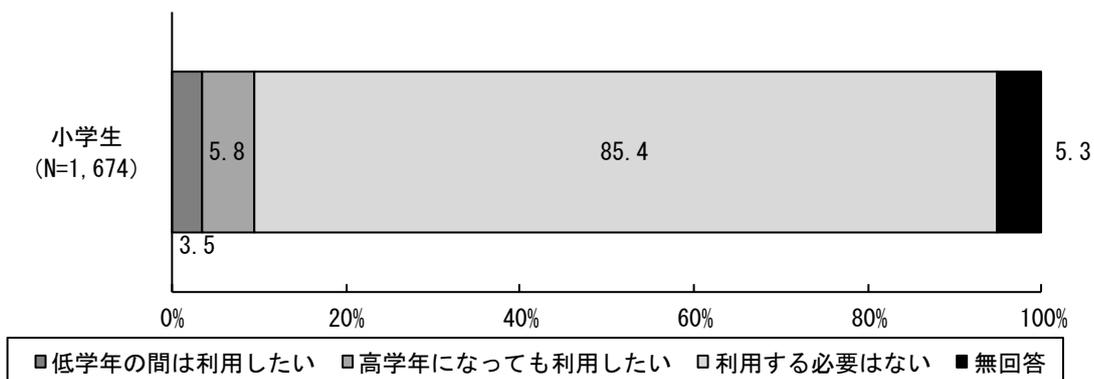
(39) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用意向〈単数回答〉

土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用意向についてみると、土曜日では「低学年の間は利用したい」が7.5%、「高学年になっても利用したい」が8.8%となっており、日曜日では「低学年の間は利用したい」が3.5%、「高学年になっても利用したい」が5.8%となっています。

図表 91 土曜日



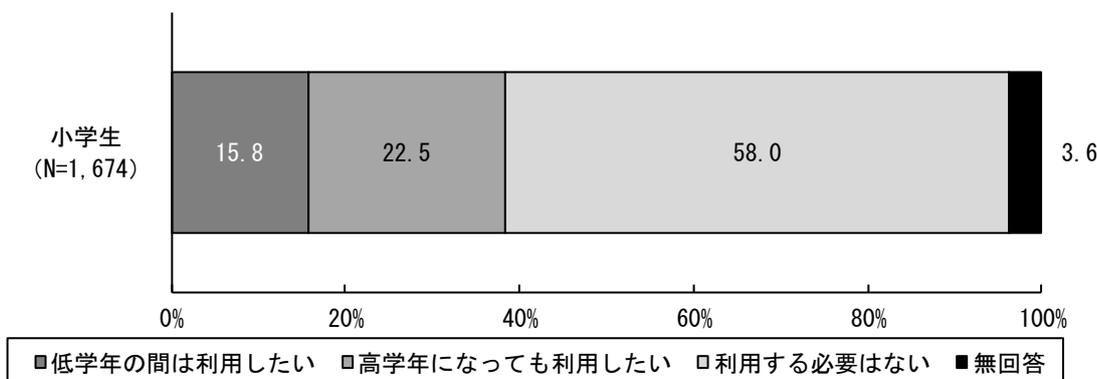
図表 92 日曜日



(40) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向〈単数回答〉

夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向についてみると、「低学年の間は利用したい」が15.8%、「高学年になっても利用したい」が22.5%となっています。

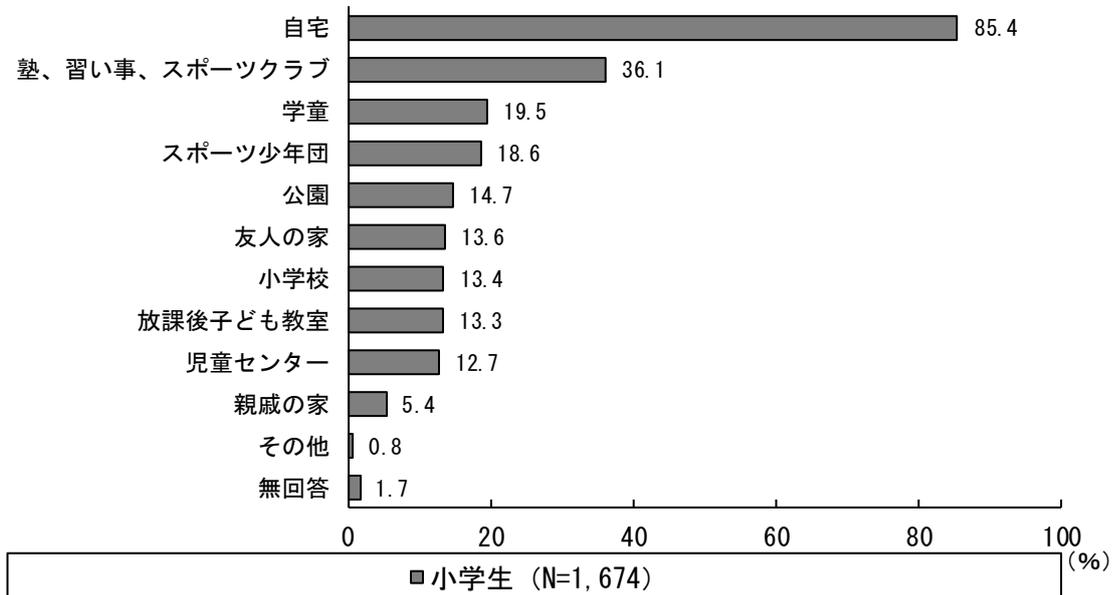
図表 93



(41)子どもが放課後に過ごすことが望まれる場所(複数回答)

子どもが放課後に過ごすことが望まれる場所についてみると、「自宅」が85.4%と最も高く、次いで「塾、習い事、スポーツクラブ」が36.1%となっています。

図表 94

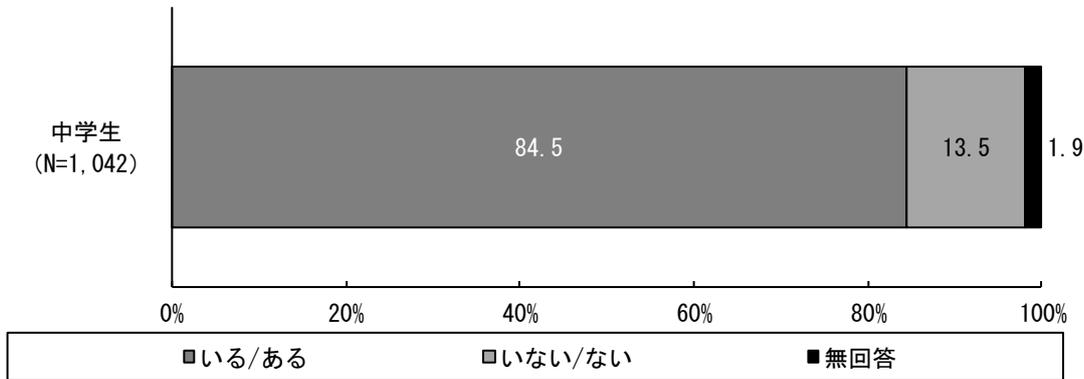


IV. 調査結果：中学生独自設問

(42) 悩みなどを気軽に相談できる人の有無〈単数回答〉

悩みなどを気軽に相談できる人の有無をみると、「いる/ある」が84.5%、「いない/ない」が13.5%となっています。

図表 95

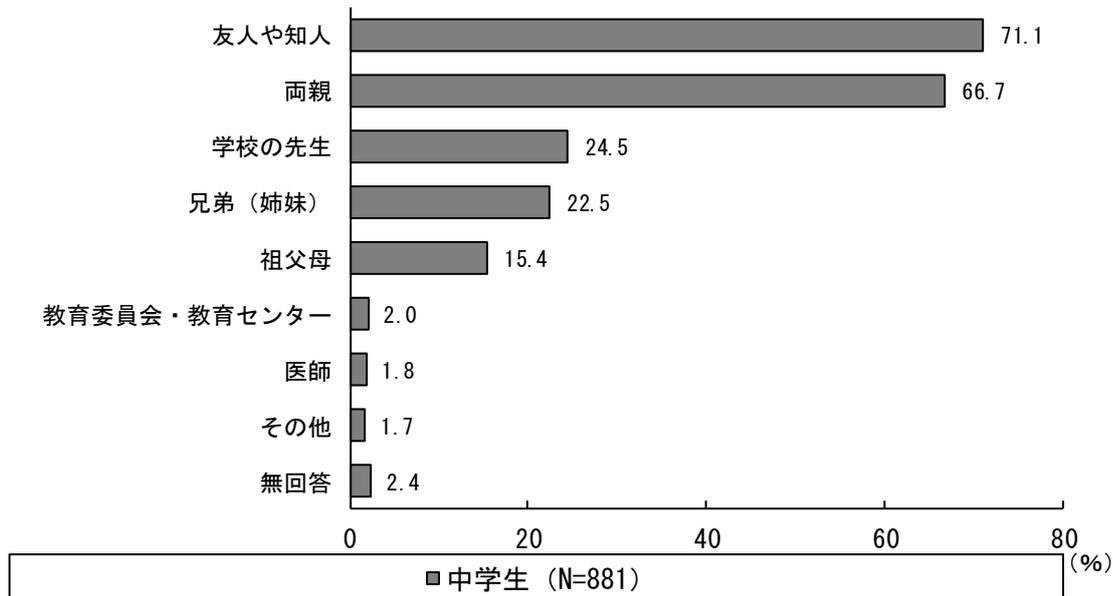


(42) で「いる/ある」を選んだ方

(42)-1 悩みなどを気軽に相談できる先は誰(どこ)か〈複数回答〉

悩みなどを気軽に相談できる先は誰(どこ)かについてみると、「友人や知人」が71.1%と最も高く、次いで「両親」が66.7%となっています。

図表 96

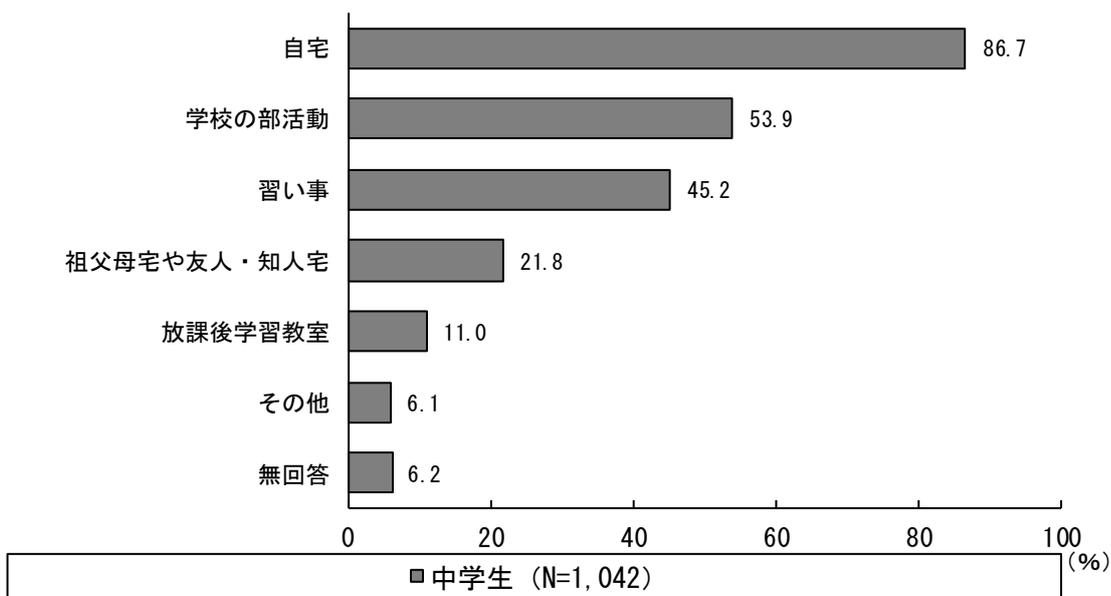


(43)放課後過ごしている場所<複数回答>

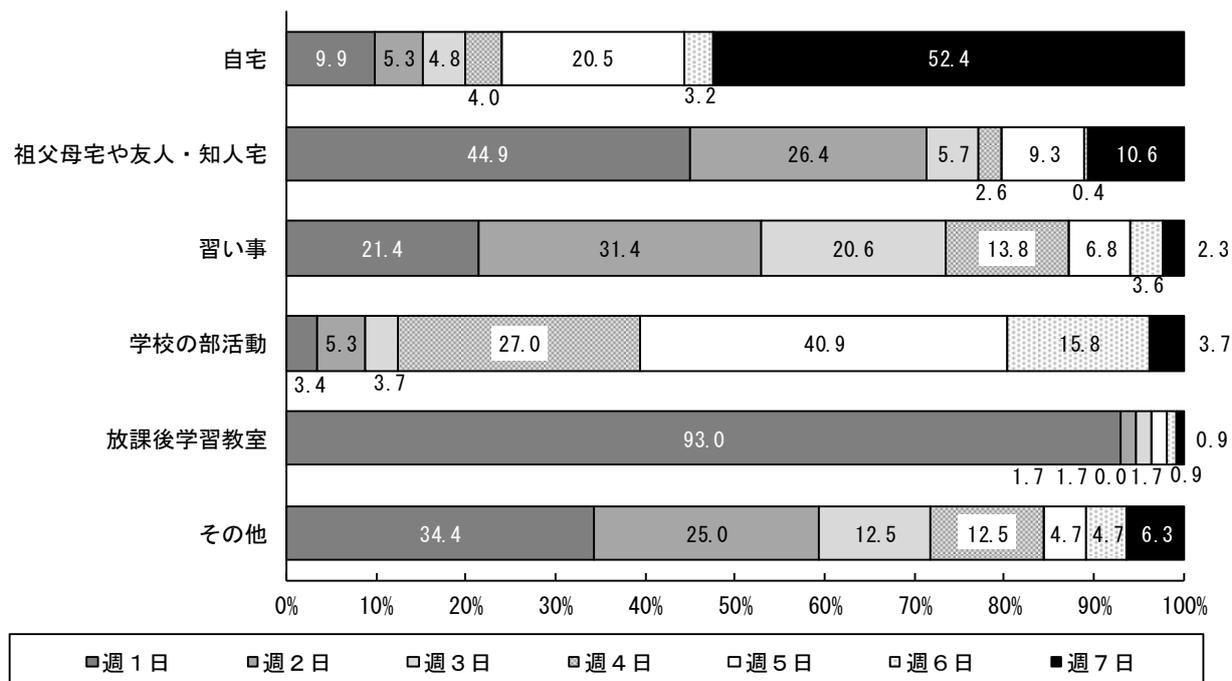
放課後過ごしている場所についてみると、「自宅」が 86.7%と最も高く、次いで「学校の部活動」が 53.9%となっています。

放課後過ごしている場所で過ごしている時間についてみると、自宅は「週 7 日」が 52.4%、祖父母宅や友人・知人宅は「週 1 日」が 44.9%、習い事は「週 2 日」が 31.4%、学校の部活動は「週 5 日」が 40.9%、放課後学習教室は「週 1 日」が 93.0%と最も高くなっています

図表 97 過ごしている場所<単数回答>



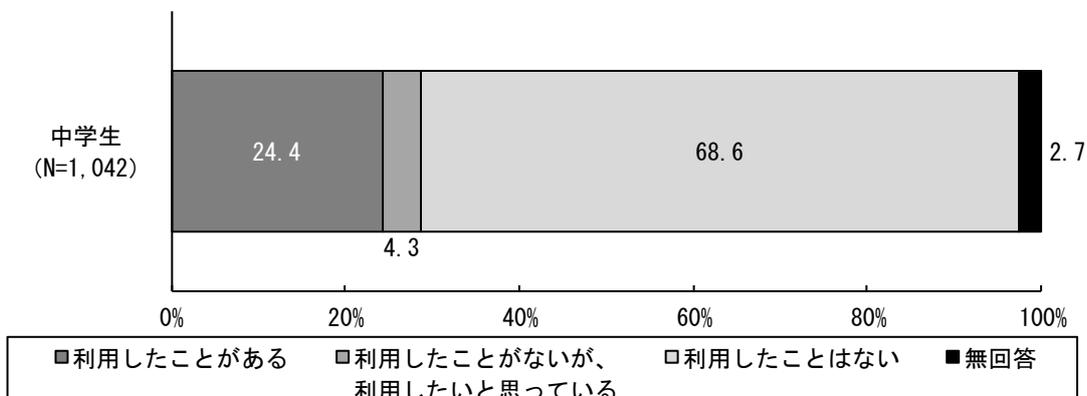
図表 98 過ごしている時間<単数回答>



(44)放課後学習教室の利用経験<単数回答>

放課後学習教室の利用経験についてみると、「利用したことがある」が24.4%、「利用したことがないが、利用したいと思っている」が4.3%、「利用したことはない」が68.6%となっています。

図表 99

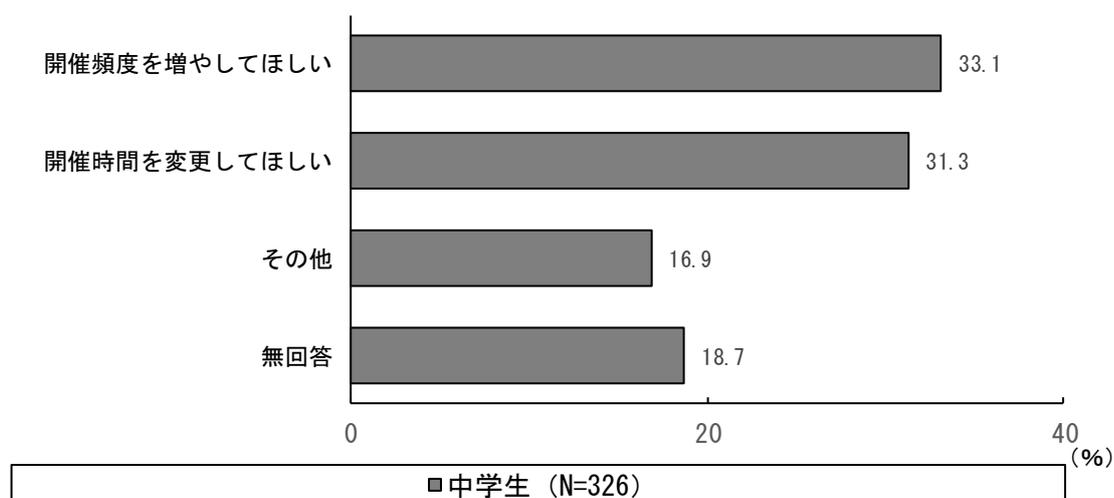


(44) で「利用したことがある」を選んだ方

(44)-1 放課後学習教室で充実してほしいこと<複数回答>

放課後学習教室で充実してほしいことについてみると、「開催頻度を増やしてほしい」が33.1%、「開催時間を変更してほしい」が31.3%となっています。

図表 100

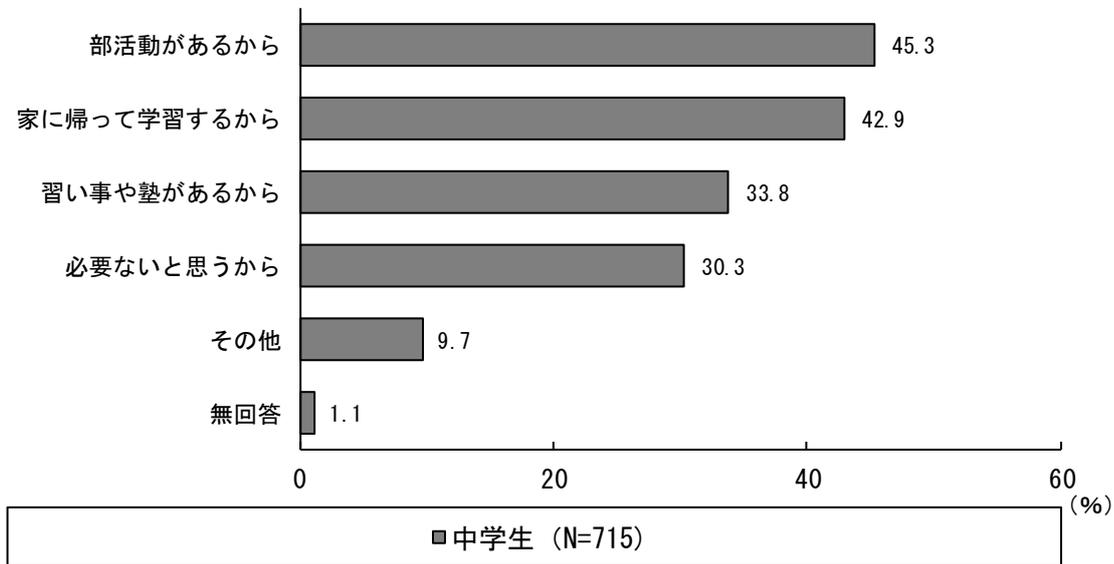


(44) で「利用したことはない」を選んだ方

(45) 放課後学習教室を利用したことがない理由<複数回答>

放課後学習教室を利用したことがない理由についてみると、「部活動があるから」が45.3%と最も高く、次いで「家に帰って学習するから」が42.9%となっています。

図表 101

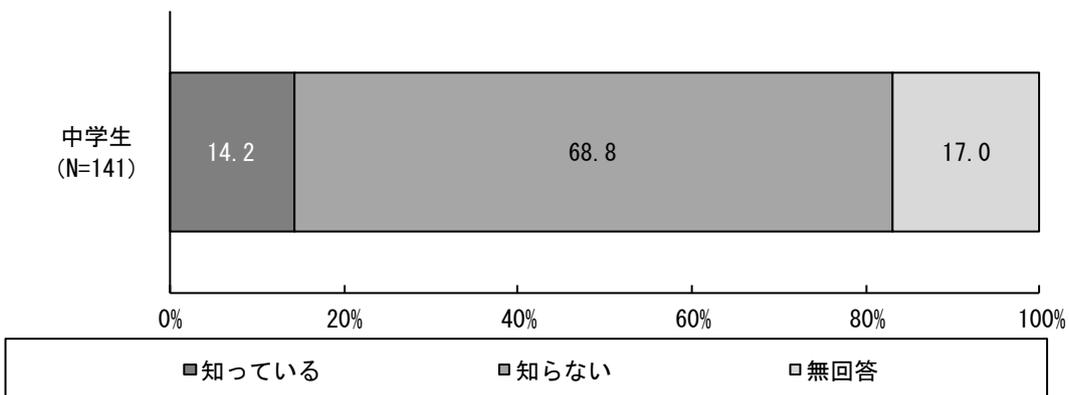


ひとり親家庭等の中学生の方

(46) 大町公民館で行っている無料の学習支援(自習形式)の認知度<単数回答>

大町公民館で行っている無料の学習支援の認知度についてみると、「知っている」が14.2%、「知らない」が68.8%となっています。

図表 102

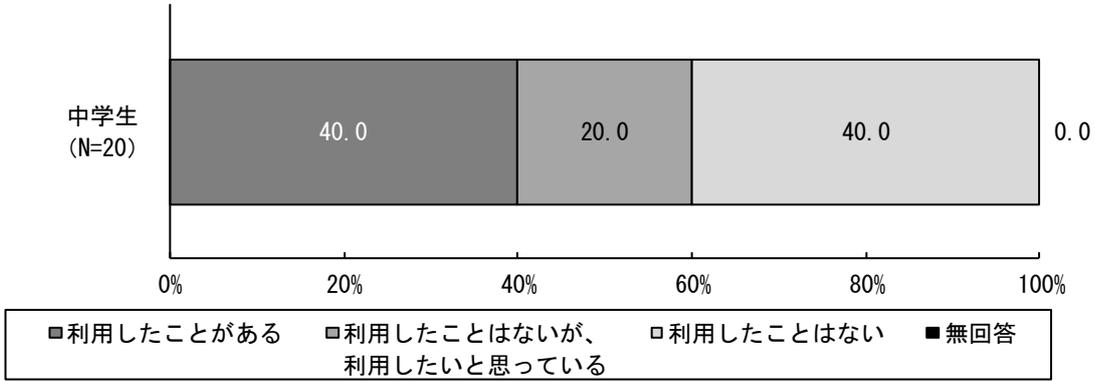


(46) で「知っている」を選んだ方

(46)-1 学習支援の利用経験<単数回答>

大町公民館で行っている学習支援の利用経験についてみると、「利用したことがある」が 40.0%、「利用したことはないが、利用したいと思っている」が 20.0%、「利用したことはない」が 40.0%となっています。

図表 103



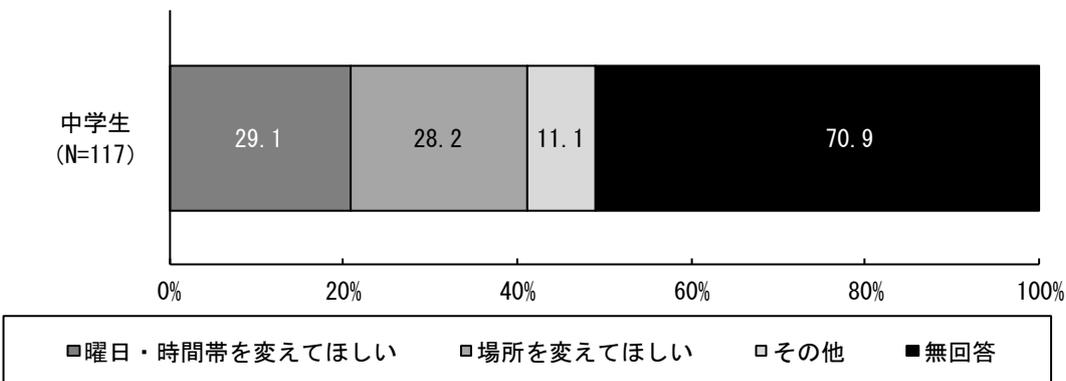
(46) を回答したすべての方

(46)-2 学習支援に参加する場合の要望

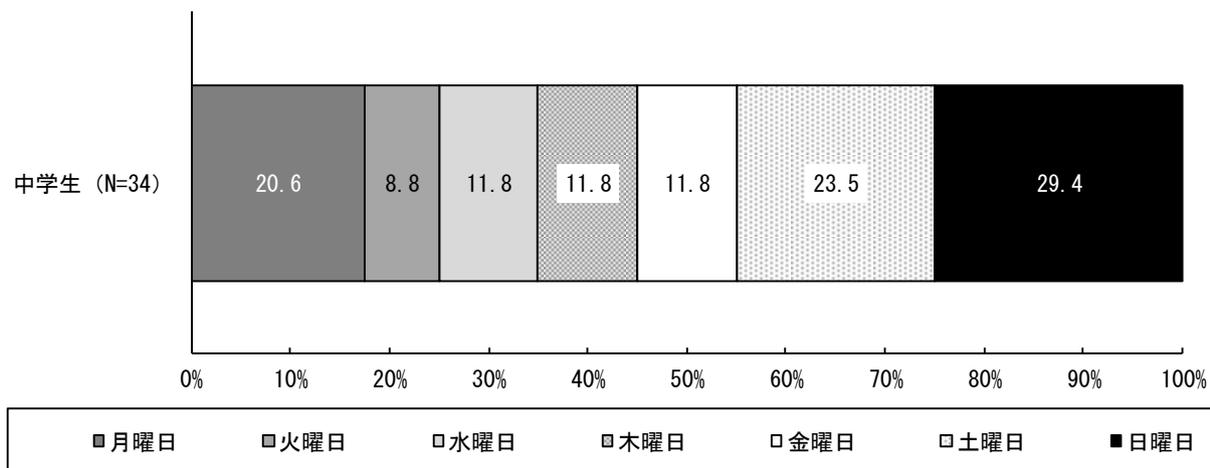
大町公民館で行っている学習支援に参加する場合の要望についてみると、「曜日・時間帯を変えてほしい」が 29.1%、「場所を変えてほしい」が 28.2%となっています。

変更してほしい具体的な曜日についてみると、「日曜日」が 29.4%と最も高く、次いで「土曜日」が 23.5%となっています。

図表 104 要望<単数回答>



図表 105 変えてほしい具体的な曜日<記述>



V. その他回答

(1)居住地区 市外

■市内通園児

内容	件数
滑川市	16 件
黒部市	4 件
上市町	4 件
入善町	2 件
富山市	1 件
朝日町	1 件

■小学生

内容	件数
富山市	1 件

■中学生

内容	件数
黒部市	1 件

(3)調査票の回答者

■市内通園児

内容	件数
祖母	1 件

■小学生

内容	件数
祖母	3 件
曾祖母	1 件

(5)子育てを主に行っている方〈単数回答〉

■市内通園児

内容	件数
母親と祖父母	1 件
母親と祖母	1 件
父・母・祖父母	1 件
家族みんな	1 件

■小学生

内容	件数
母、祖母	4件
父、母、祖父母	4件
父、母、祖母	2件
母、祖父母	1件
父、祖父母	1件
曾祖母	1件
里父母	1件
家族全員	1件
母が三交替制の仕事なので、夜勤のときは祖父母宅へ泊まらせてもらっており、祖父母・夫・母みんなでみています。	1件

(6)同居・近居の状況について

■未就園児

内容	件数
叔母同居	1件
姉同居	1件
姉・兄同居	1件
兄同居	1件
曾祖母同居	1件
父近居	2件
兄夫婦近居	2件
曾祖母	1件
曾祖父	2件
兄	3件
兄・姉・叔父	1件
父：単身赴任、親族：県外	1件

■市内通園児

内容	件数
曾祖父母同居	1件
曾祖父母同居、近居	1件
曾祖父母近居	2件
曾祖父祖母	2件
曾祖母同居	5件
曾祖母	1件
曾祖母、兄、姉、おば	1件
曾祖父、兄、弟	1件
曾祖父	1件
祖父母近居	1件
祖父母は共に県外	2件
祖父妹近居、大おば	2件
父近居	2件
父単身赴任	1件
父 週末のみ	1件
兄同居	3件
兄	5件
兄弟	1件
兄、夫の姉	1件
兄・おじ	1件
姉同居	6件
姉2人同居	2件
姉同居・姉近居	1件
姉、弟同居	1件
姉	3件
妹同居	4件
弟同居	2件
弟、おば	1件
叔父母	1件
おじ	1件
おじ、おば、いとこ	1件
おじ、おば	1件
伯母同居	1件
叔母同居	1件
伯母近居	1件
おば近居	2件
おば同居	1件

内容	件数
伯母	1件
叔母	4件
父方の叔母	1件
おば	3件
いとこ家族	1件
遠方	1件
4世帯8人家族	1件

■小学生

内容	件数
曾祖父母近居	1件
曾祖父母	2件
曾祖父母、妹	1件
曾祖母同居	4件
曾祖母近居	1件
曾祖母	11件
曾祖母、伯父	1件
曾祖母、叔父	1件
曾祖母、姉	1件
曾祖母、弟	1件
曾祖父、弟2人	1件
祖父母敷地内同居	1件
祖父母近居	2件
両祖父母県外	1件
祖父母、遠方	1件
祖母の実家近居	1件
父長期出張中	1件
父単身赴任	3件
父週末のみ	1件
父の兄弟が2人同居	1件
里父の姉	1件
兄・姉同居	1件
兄	4件
兄2人	3件
兄・姉	5件
兄、弟	2件
兄、義妹、姪	1件
姉同居	3件
姉1人、弟1人同居	1件

内容	件数
姉同居	1件
姉	4件
姉2人	2件
姉2人、おじ、いっこ	1件
姉1人、妹1人	1件
弟同居	3件
弟	5件
妹同居	1件
妹	5件
妹・おじ	1件
叔母同居	1件
叔母	7件
おば同居	1件
おば同居	1件
おば	5件
おば・姪	1件
おじ同居	1件
おじ・おば	4件
県外	3件
いない	1件

■中学生

内容	件数
曾祖母、姉	1件
兄	12件
兄2人	3件
兄弟	12件
兄、姉	4件
兄、妹	3件
兄、おば	1件
姉	10件
姉兄弟	1件
姉、弟、妹	1件
姉、兄	1件
姉、妹	4件
姉、弟	2件
姉、姪	1件
弟	9件
弟2人	2件

内容	件数
弟、妹	1件
妹	8件
妹2人	1件
おじ、姉、兄	1件
おば	1件
弦巻こころ(二次元)	1件

(7)子育てや教育に影響すると思われる環境

■未就園児

内容	件数
家庭だと思うが、子供の状態によっては親にも限度がある。	1件

■市内通園児

内容	件数
家庭、認定こども園。	1件
家庭と保育所どちらも重要。	1件

(9)-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)か

■未就園児

内容	件数
親方の兄弟	1件
つくし学園の社会福祉士	1件

■市内通園児

内容	件数
配偶者	1件
夫	1件
夫、姉	1件
会社の人	1件
魚津親子劇場の仲間や先輩	1件
職場の同僚	1件
職場の保育園の先生方	1件
習い事の先生	1件
リハビリ担当者	1件
教育センター「すまいる」	1件
保育園の子どものママ	1件
ありんこランドの先生、担当の方	1件

■小学生

内容	件数
職場の上司	1件
職場の先輩、専門機関の関係者	1件
職場の先輩	3件
職場の同僚	2件
職場	1件
会社の人	1件
スクールカウンセラー	2件
通級の先生	1件
保育園の先生	1件
スマイルの先生	1件
習い事のコーチやそのスクールの医療スタッフ	2件
福祉型児童発達支援センター（魚津市つくし学園）	2件
子育てホットライン電話相談	1件
女性相談センター	1件
姉、児童相談所	1件
私側の姉や学生時の先生、保育園の先生	1件
配偶者	3件
自分の兄弟	1件
弟、妹	1件
妹	1件
子どもの姉	1件
子どもの兄弟	1件
子どもが仲良しのママ友	1件

(11)-1-① 利用している施設やサービスの内容

■未就園児

内容	件数
認可保育所の一時預かり	1件

(11) -1-③ 幼稚園や保育所などの利用理由について

■市内通園児

内容	件数
育児休業中のため。	1件
今は育児休業中だが、終了すれば就労するため。	1件
育児休業中で下の子の面倒をみている。	1件
育児休業中で乳児の世話で忙しいため。	1件
第3子出産後、育児休業中ですが、思いっきり子どもを遊ばせられないので。	1件
子育てをしている方が妊娠中である。	2件
子どもが2人おり、1人は1歳以下で手がかかるため。	1件
お友達とのかかわりも大事だと思うから。	1件
自分の体や心を休める時間がほしいから。	1件
育児ノイローゼにならないため。そもそもこのような設間があること自体おかしいと思います。親だけが子育てをするのが当然で理由がなければ預けてはいけないのですか？	1件
祖父母がいないため。	1件

(11)-2 幼稚園や保育所などを利用していない理由について

■未就園児

内容	件数
育児休業中であるため、利用する必要がない。	9件
育児休業中、新年度4月から利用する。	1件
まだ育児休業中の為、仕事復帰の時点で預ける予定。	1件
母親が育児休業中のため。	2件
来年度入園予定。	1件
職場が子連れOKのため連れて行っている。	1件
幼稚園に入れたいから。	1件
子供が活発なので。	1件
兄弟のお迎えの時間と他の園のお迎えの時間が合わなかった。	1件
子、母の入院が多い為。	1件
働いていないため利用できない。	1件

(12) -① 平日に定期利用したいと考える事業について

■未就園児

内容	件数
支援センター	1件
つくし学園	1件
全然考えたことがないので分かりません。	1件
なし	1件

■市内通園児

内容	件数
考えていない	1件

(18)-1 病後・病後児の保育を利用しなかった理由

■未就園児

内容	件数
病気の際は家庭で母親とゆったりと過ごすのが一番だと思っているから。	1件
利用できなかった。当日診療情報提供書を記載してもらったが、親も仕事に行かなくてはならないため、急遽祖母にみてもらった。次の日から利用した。	1件

■市内通園児

内容	件数
当日空きがなかったため。	3件
祝日で営業していなかった。	1件

(19)-1 (幼稚園や保育所などの不定期なサービスの利用について)現在、利用していない理由

■未就園児

内容	件数
まだ生まれたばかりなので。	2件
まだ子どもが小さいので預けるのに不安。	3件
他人に預けた経験がないので不安。	1件
預けることに不安がある。	1件
母親と離れるのを嫌がるため。	1件
大泣き以上のギャン泣き状態になったりすると体調崩すので。あとは親の姿をみかけなくなると、他の人の手を振り払ってギャン泣き。	1件
利用したいが、子どもが園に対応できないと言われ我慢して利用していない。	1件
一時預かりを頼んだら、空がないと断られることが多いと聞いたから。	1件
子どもが慣れない環境で負担になるだろうと思うから。	1件
病気になった時などの急に預けたいときに、事前に登録してないとダメなことや施設に持っていく荷物などをまとめたりするのが大変なので使えない。使いたい、その場所まで自分が病気の時連れて行って、連れ帰ってくるなど大変すぎる。	1件

内容	件数
利用したいが6か月以上でないと利用出来ない為（一時預かり保育所）。ファミリー・サポート・センターやベビーシッターについては自宅に来てもらったり、シッターの家に預けるのに少し抵抗がある為。	1件
夫の休日に合わせて用事を済ませる為。	2件
育児休業中のため。	1件
子どもの祖父母に預けている。	2件
父や祖母にみてもらえるため。	1件
自分（母親）が病気の時に今後利用してみたい。	1件
利用したいと思わない。	1件

■市内通園児

内容	件数
断られた（人数オーバー）。	1件
はやり目で利用できなかった。	1件
利用したかったが、急でダメと断られた。	1件
利用したかったが、断られた。	1件
キッズベアラーが満床で利用できず、どうしようもなかったから。	2件
キッズベアラーに空きがなく、入れませんでした。何度もそうです。もっと病児・病後児の保育施設を増やしてほしいです！	1件
キッズベアラーは、朝の時間だと仕事が8:00に始まる際に連れていくことができないため、利用したいができない状況。	1件
月曜日に急に利用したいと思っても、仕事で受診できない。また、当日申し込みとなるため定員に達しており利用できない。利用したくてもできなかった。	1件
急な利用ができなかった。その時は、病院に一度行ってからでないと利用できないとのことであきらめた。	1件
予約が必要であるため。	2件
時間帯で人数が多く、利用できなかった。仕事に間に合わずやめた。	1件
時間が合わない。	1件
今までに利用したことがなく不安だった。	1件
自分も良く知らなくて不安があった。	1件
なんとなく利用するのに不安だから。	1件
知らない所に預けるのは不安。	1件
預けることが不安だったから。	1件
利用したことがなく不安だった。知り合いが利用しはじめて自分も・・・と思い利用した。とても感じのいい方々だったし、施設内もよかったのでまた利用したい。	1件
預けている間不安だから自分でみたい。	1件
どんな感じなのかがわからないから。	1件
利用の仕方がよく分からないから。	2件
子供がまだ小さいため。	1件

内容	件数
気が進まなかったから。	1件
自分も初めての施設で不安があった。	1件
インフルエンザなどだと利用人数が限られているから。	1件
逆に他の病気をもらいそうだから。	1件
違う病気をもらってきそうがから。	3件
病気がうつりそうだから。	2件
他の病気をもらってしまうかもしれないから。ただどうしても、必要な（預かってもらえる人がいない時は）とても良いサービスだと思います。	1件
システムに慣れてないのと、違う病気をもらってきそうだから。	1件
預ける前に病院に行く必要があるため。時間的に会社を休む必要があるため。	3件
当日の診察が面倒。	1件
診断書が必要だったため。	3件
急なことなのに色々準備する時間がない。	1件
当日の朝で準備が間に合わない。	1件
持ち物が沢山あり面倒くさい。	1件
子どもの体調が悪すぎて。	1件
子どもが重症だったので自分でみたかった。人に任せたくなかった。	1件
子どもが病気の時、自分（母）が見てあげたいから。	1件
病気ですらいのに家族に甘えられないのはかわいそうだから。	2件
病気などは自分でみる。	1件
長引きそうだったから。	1件
実家。のんびりさせられると思うので。	1件
見てもらえる親族がいるから。	2件
家族が面倒をみるべきだから。	1件
子どものために、なるべく身内で対応したい。	1件
病気やけがの時は親がそばにいる方がよいと考えているから。	1件
祖母がたまたま休日だったので。	1件
不安だから知人に子どもをみてほしい。	1件
かわいそう。	1件
家族に反対された。	1件
仕事を休めたから。	1件
家族で対応できたので。	1件
日給よりも利用料がかかるので。	1件
遠い。	1件

(20) 一時預かりやファミリー・サポート・センターなどのサービスの利用目的

■未就園児

内容	件数
私用以外の用事。	1件
学び、セミナー、資格取得、試験。	2件
自分の通院。	6件
自分の体調不良、通院。	10件
母親の体調不良の際。	2件
保護者の通院。	1件
親の体調不良、受診。	1件
姉、弟の病気の時、通院時など。	1件
病院、検診、歯医者など。	2件
冠婚葬祭。	1件
祖父母も誰も見てくれない時。	2件
産後1年ほど体調が戻るまで。	1件
仕事（土日祝）。	1件
自分に何かあったとき。	1件

(25) 育児休業を取得していない理由

■未就園児

内容	件数
妊娠中に魚津市に転居し、それに伴い退職したため。	1件

■市内通園児

内容	件数
その都度、有休をとれたから。	1件
有休を使って休んだ。	1件
そもそも父親が育休をとるつもりがない。会社でも例がない。	1件
就業規則があるのかわからないのかわからない。育児休業の制度が会社にあるのかわからない。	1件
退職した。	3件
退職したが、1年後に元の職場に就職した。	1件
第1子を妊娠中に、会社を退職後無職。職場が遠かったので、通えないと思った。	1件
産前産後休暇のみ取得して退職した。	1件
職場に産前産後・育休制度はあったが、取得させてもらえず退職した。	1件
長期入院したので産前に退職した。	1件
職場が遠く今後のことも考えて退職した。	1件
退園しなければいけなかったもので、働くことにした（3歳未満のため）。	1件
就学したため。	1件
自家が自営業だから子育てしながら出来た。	3件

内容	件数
その時無職だったから。	1件
子どもがいてもできた。	1件
職場と一緒に連れて行った。	1件
セクハラを受けた。	1件

(26) 幼稚園や保育所、認定子ども園などを選ぶ際に重視すること

■ 未就園児

内容	件数
子どもの反応（楽しそうに行っているか）。	1件
子どものことを考えてくれている。	1件
添加物を考慮した給食、おやつを提供している。	1件
子育て支援センターがある。	1件
施設の広さに対する児童数（人口密度が高くて窮屈に感じた所はやめた）。	1件

■ 市内通園児

内容	件数
祖父母宅の近く。	8件
母親の実家の近く。	1件
実家の近く。	1件
父親が通っていた。	1件
自分も通っていた。	3件
夫も通園していたから。	1件
叔母が行っていた。	1件
園児数が多い→集団生活に慣れさせる。	4件
保育理念が自分と合致しているか。	2件
子どもがのびのびと過ごせる環境。	2件
早朝保育をやっている。	1件
子どもが喜んで通っているかどうか。	1件
子どもの希望。	1件

(27) 公立保育所の民営化の際の条件

■未就園児

内容	件数
民営化で行事が増えると、親にも負担があるので、最低限の行事で良い。	1件
保育士の労働環境の改善（賃金なども含め）。	1件

■市内通園児

内容	件数
保育料が公立と変わらない。	1件
保育料が安い。	2件
保育料の問題も出てくるだろうし、なんだか不安。	1件
安全の保障。	1件
保育所内での給食調理。	1件
民営化前と同等のことが行えること。	1件
今までよりすべてにおいてサービスの充実が図れるなら良い。	2件
保育士さんの待遇が今より良くなるなら良いと思います。	2件
保育士の教育制度、セミナー等を充実させ、安心して子どもを任せることができるようにしてほしい。保育士を十分な数確保してほしい。	1件
公的な施設として今後も必要性があるので民営化する必要がない。	1件
民営化するよりも公立保育所、幼稚園は閉園すれば良いと思う。	2件
魚津市に保育所がたくさんありすぎるかもしれない。民営化するよりも、閉園した方が良いのでは。	1件

(28)-1 園児数の減少に伴う公立保育所の閉園に反対する理由

■未就園児

内容	件数
園児数が集中しすぎる園がありそう。そういった園は、個々の保育が充分でないような気がする。園が減れば、他の園の負担が増すから。質の良いサービスが提供できない。	1件
通っている保育所が閉園となると転園先があるか不安。	1件

■市内通園児

内容	件数
何でも少ないから減らす（閉園）という考え方に反対。	1件
すべてそちらの都合だから。口だけ、行動を伴っていない。口を開けばお金がかかる。お金、お金、お金。お金しか頭にないのですか？	1件
市が市民の利便性を放棄するのは止めてください。もっと他に予算を削るところがあるはずです。	1件
市として園児が増えるような努力をしても減ってしまう一方であれば仕方ないと思うところがあるが、どこに通わせるか選ぶ側としては選択する幅が減ってしまうから。	1件
なぜ地元の保育園に入所しないのか理由が知りたい。理由に対して市はどう思っているのか知りたい。	1件

内容	件数
通っていた園が閉園となり違う園へ入園させるのは、子どもにストレスを与えると思う。親もストレス。	1件
人数が多い保育所にますます園児が増えそうだから。	1件
保育所に入れないうちが増えるから。	1件
仕事を休めない事もある。	1件

(29) 開院助産師の訪問による産後ケアへの要望

■未就園児

内容	件数
骨盤ケアの指導。	3件
産後3年ごろまでの時期（断乳後）のおっぱいケア。	1件
ピラティスなどの運動を取り入れた母体のメンテナンス。	1件
日用品、スーパーの買い物。	1件
指導ではなく、ささいな質問ができる育児相談。	1件
父親への子育て指導、アドバイス。	1件
なし	1件

■市内通園児

内容	件数
父親への育児指導。	2件
産後、産婦だけでなく、父親への生活指導もお願いしたいです。	1件
父親がいる時間、曜日での育児、生活指導。	1件
家族への指導。虐待リスク、予防、事例紹介。	1件
抱き方、寝かせ方などのアドバイス。	1件
肥立ちが悪い（母体がなかなか良くなる）子どもの成長のよし悪しなどいろいろ合わせての周りへの理解。訪問したとき産婦しかいなかった場合手紙などを残すなど。	1件
ベビーマッサージ指導。	1件
マッサージ。	1件
母乳マッサージは正直利用しづらい！！実施している施設・個人を紹介され（一覽で用紙を頂いたが）連絡しても反応がないなど、利用できる状態にないところが多すぎる。	1件
断乳児のおっぱいケア。	1件
卒乳児の母乳のつまりのケアもしてほしい。	1件
赤ちゃんの兄弟のケア。	1件
メンタルケア。	1件
母親の心のケア。	1件
心理的カウンセリング。	1件
うつの対策。	1件
特に産後うつにならないための相談、指導。	1件
心の健康、悩み相談。	1件

内容	件数
指導ではなく気軽に相談、話し相手になる。	1件
産婦を追いつめるだけの上から目線の「指導」は不要です。必要なのは「手伝い」だと思っています。	1件
子育て相談。	1件
骨盤ケア。	1件
母乳育児ではなくミルクも推奨すべき。出ない人だっています。	2件
子どもが食べてはいけない物（ハチミツ、黒砂糖）などのこと、指導。	1件
食事提供。	1件
子どもがいたらできない、掃除の手伝い（草むしりなど）。	1件
産婦の家事代行や買い物の代行。	1件
市で行っている、支援センター、親子教室などの利用の呼び掛け。	1件
産後ケア事業を希望しない。疲れきっている時期に自宅によく訪問され、対応するのが正直しんどかった。市としては、産後ケア事業をする必要があるのは十分理解できるのですが・・・	1件
特になし。	1件
いない。	1件

(30) 保育園に預けていないお子さんの子育ての悩み

■未就園児

内容	件数
子どもを見ながら家事をする大変さ。兄弟の子育てについて。	2件
1人になる時間がない。負担が大きい（ずっと子どもと2人であること）。	1件
親の休める時間がない。	1件
一緒にいる時間が長いので、ストレスになる。	1件
寝不足。	1件
寝かしつけについて。	1件
子どもの体温調節・管理法（服装の加減）。	1件
自分の体調不良時の面倒。	1件
知り合う機会がなく孤立する（県外からくると）。	1件
遊び場の公園の犬のフンなどの不衛生さ e t c。	1件
成長度合、服装など同じ月数の子はどうなのか気になるが比べようがなかった。	1件
支援センターは子どもがなめたおもちゃの洗浄が不十分で風邪等うつりやすく、時期によっては利用しづらい。生活リズムの付け方について。	1件

■市内通園児

内容	件数
自分の時間がない。	1件
自分の時間がない、家事すら困難。	1件
自分の時間がなくほぼ1人で育児をしていたこと。	1件
自分の時間がもてない。1対1の関わりに疲れる。	1件
自分の時間や少しの休息すらとれず、安らげる時間がほとんどないこと。	1件
食事、遊び相手をしながら家事をし、自分だけの時間がないこと。	1件
1日中気が抜けず、自分だけの時間がなかったこと。	1件
ずっと見ているのは大変で辛い。	1件
病院に行くときや美容院など自由時間が作れない。	3件
子どもを連れていきづらい所に行けなかった。通院・遠方・就活。	1件
自分のリフレッシュタイム取得。	5件
ずっと一緒にいるとリフレッシュする時間ない、自分の体調が悪い時つらい。	1件
預ける人が近くにおらず、夫婦だけで育児をしているため休息がほしかった。	1件
上の子への対応がおろそかになった。生活リズムが乱れた。	1件
兄弟とのかかわりについて。	2
兄弟との時間を確保すること。学校行事への参加など。	1件
上の子と下の子と1年間一緒にみていたので上の子のケアを悩んでいた	1件
兄弟を2人家で育てていて、上の子が年少になっても保育所に預けさせてもらえなかったこと。他の市ではOKなのに魚津市ではダメだったこと。	1件
スーパーへの買い物に行きにくい。寝不足。	1件
親の休める時間がない。	1件

内容	件数
母の休息。	2件
自分の寝不足。	4件
自分が体調不良のとき。	2件
自分が病気になったとき。子連れ通院で診療拒否された。	1件
自分が病気になった時の子どもの世話。子連れで通院したときに医師に診療拒否された。	1件
自分の体調が悪いときの子どもの世話。	4件
自分が病気のときでも夜間の授乳や夜泣きの対処などしなければならず大変だった。	1件
自分の体調管理。	2件
自分のメンタル。	1件
母親のストレス発散の仕方に悩んだ。	2件
ストレスがたまる	1件
ずっと（1日中）一緒にいるストレス。	4件
子どもと2人きりの時間が長いと疲れてしまう。ストレスになる。どんなに子どもがかわいくても。	1件
朝～晩まで夫が忙しく、平日いないので、自分が一人でゆったりした時間がとれず、ストレスがたまったり、子にあたったりする罪悪感にさいなまれた	1件
夫との関係や育児への参加の大切さを伝えられなかったこと。	1件
飲食できるところがない。	1件
支援センターなどで食事できるところがなかった。	1件
外の公園施設が歩いていけるところがない。	1件
寝かしつけについて。	2件
夜泣きがひどかったこと。	1件
泣きやまない、夕暮れ泣きのとき。	1件
上の子の下の子どもが泣いたときの対応。若干の赤ちゃん返り。	1件
友達がいない。	1件
一人で双子の子育て。	1件
サポート不足。	2件
親が体調不良になってみてもらえない時。	2件
話し相手がいない。	1件
祖父母にみてもらおうと自分が思う子育てが出来なかった。	1件
子育てに協力してくれる人がいない。	1件
支援センターに行きづらい。	1件
近所の子で保育所に通っていない子が少なく遊ばせるお友達が少ない。	1件
他人と接する時間、会話する時間が少なく、社会から孤立している気がした。ただ、のびのびなどでは相手のバックホーンが分からないため、ママ友も作りづらかった。	1件
一人で子供をみていると気が狂いそうだった。一時的に預かってもらえる制度・施設があれば良かった。訪問などは、掃除など客を呼ぶ感覚で負担が増え面倒。	1件

内容	件数
その時々で悩みはあったが、2人目という事もあり今しかずっと一緒にいることができないと思えたので（夜泣き、頻回授乳による睡眠不足が悩みだった）。	1件
土日祝もやっている新川文化ホールがとても行きやすかったが、屋内のキッズルーム、野外の遊具がないのでそれについて不便だった。	1件
自分（母親）が仕事などの社会生活から離れていたため、社会感覚が鈍くなっているのを感じていたこと。	1件
特になし。	24件

(32) 屋内で親子が一緒に遊ぶ場について重視すること

■未就園児

内容	件数
おもちゃの洗浄・消毒を行って衛生的に保たれていること。	2件
清潔、安全。	1件
年齢別に区切られたスペースがあれば、安心できる。	1件
異年齢の子が安全に遊べる。	1件
屋根付きの駐車場。	1件
もっとたくさんほしい。	1件

■市内通園児

内容	件数
雨天時でも身体を動かして遊べる場所。	1件
雨天対応。	1件
天候に関わらず利用できる。	2件
清潔、安全。	1件
清潔。	3件
衛生的である事がはっきりわかる事（おもちゃ遊具の消毒等）。	1件
安全面。	1件
熱を測る、手洗い消毒がある、会員証など。	1件
安全性。ありそドーム内キッズスペースは仮だからか、周りの囲いブロックが固定されておらず、子どもが走り回っていると見ていて不安になる。	1件
兄弟が一緒でも安心して遊ばせることができる。	1件
児童センターを利用したいが駐車スペースがほしいです。	1件
駐車場が屋根付だと良い。	1件
内容	件数
年齢別にスペースを区切り、見えるところで遊ばせたい。	1件
近くにおむつ交換台や授乳室があるととても満足。	1件
滑川の児童センターは土日もやっている！！	1件
夏休み、冬休みなど長期休みのときは、児童センターなどの遊び場が小学生で占有されてしまい、幼児が遊ぶ場所が魚津市内にほとんどない。	1件

(34)-2 ファミリー・サポート・センターを利用したことがない理由

■未就園児

内容	件数
子どもがまだ小さいから。	2件
子どもが他人になじまない。	1件
信用が薄かった。	1件
引越。	1件
利用したかったが、やってほしいサービスがなかった（歩いていける所にこども園がないため、上の子のこども園の送迎車での移動を希望）。	1件
利用することを考えなかったが、今後考えてみようと思う。	1件
必要ないと思っていたが、今後自分が風邪をひいた時などに利用したい。	1件

■市内通園児

内容	件数
子どもが1人ではない。よく知らない人に預けることに抵抗がある。	2件
いきなりなじみのない人にあずけても子どもがぐずると思う。	1件
知らない人は子どもが嫌がる	1件
サポーターの方に知っている人がいればお願いしたいが、どんな方がサポーターかわからないから、顔が見えて選べれば利用は考える。	1件
サポートしてくれる人の中に知っている人がいれば預けたいと思うが、誰がサポートしてくれるかわからない。顔を開示して選べるのなら利用したい。	1件
全国ニュースで怖い事件などを耳にするから。	1件
事前に登録が必要など、利用時間が制限されて利用しにくかった。	1件
簡単に利用できると思えないところがあったから。	1件
急に預けたいと思ってもすぐに預けられないため利用しにくい。	1件
困ったとき即利用できるという感じではないため。	1件
前に小さい子はあまり利用しないと言われた。	1件
内容を知らない。	2件
利用したかったが、よく分からず利用できなかった。	1件
ファミリー・サポート・センターそのものの情報があまり入ってこないのによく分からない。	1件
名称は知っていたが、無職のため休息的な意味で利用するのは気が引ける。もし利用するとなると急な場合（兄妹などのアクシデント、よびだし etc.）なので、急な対応であわてるよりは子供がぐずっても連れていった方がよいかと感じる。	1件
面会まで行ったが対応が悪く嫌な思いをさせられた。	1件
利用したくて連絡したが対応がよくなかったのでやめた。	1件
あまり良い話をきかないので不安。	1件
市外なので利用していない。	2件
登録したが利用はしていない。	1件
登録したが、利用する必要がなかった。	1件

内容	件数
今のところ必要に迫られたことがない。	1件
祖父母と一緒に暮らしているため、他に頼みにくい。	1件
実家に預ける。	1件
同居なので使いたくても使えない。	2件
相手の家に行くことではなく自宅に来てもらえる方が良い。	1件
PRが足りない。自己満足の制度であると思う。どんな人がどんな風に利用できるのか。真剣に取り組んでいないと思います。市民は分かりますよ。	1件

(35)子どもを健やかに育むため、地域で必要だと思う取り組み

■未就園児

内容	件数
精神的なサポート。	1件
近所にいる小さい子どもがいる親同士などの交流など。	1件
「6. 保護者・地域住民の地域活動への参加を増やす」のために定時就労、休みの充実が各企業で必要なのでは。	1件
路上や公園内での喫煙の取り締まり。	1件

■市内通園児

内容	件数
子どもへの優しい視線、見守り、子ども及び子育て中の親に対して寛容でない大人も多い。	3件
あいさつ、会話。	1件
休日に利用できる室内場。	3件
雨や雪でも思い切り遊べる場所がほしい。	1件
近くに子どもが楽しくて思いっきり遊べる公園が少ない。	1件
公園の遊具を増やしてほしい。鉄棒が少ない。	1件
母親同士でもっと交流を深める取り組み。	1件
3歳以下の習い事がない。	1件
子の親の精神のケア。	1件
塾などに通えない子どもでも勉強がしたい子はたくさんいると思うのでボランティアなどで公民館を使ったりして何か教えてくれる人がいると助かる(教師などを目指している高校生や学生、教師を退職した方など)。	1件
様々な施設(児童センターなど)の初めてでも参加しやすいイベントを増やして、分かりやすく広報してほしい。	1件
少子化に伴い、保護者も少なくなるとイベントのスタッフに負荷が強くなる。廃止するイベントも増やすべき(PTA、スポ少、などの役員兼任が多すぎる)。	1件
国際交流と食育。	1件

内容	件数
地元の人が多いので親族に助けてもらえない環境を理解してもらえない。子どもやその保護者より地域の老人の意見が通る。お年寄りも大切な存在ですが、未来を担う子どもたちのことも考えた地域づくりを願います。いろいろな事情の人がいるということをまず市の方が理解してほしい。	1件
そもそも地域との交流がないため、地域とのかかわりの必要性を知ってもらう（保護者に）活動を行う。	1件
よくわからない。	2件

■小学生

内容	件数
主体性が育つ環境づくり。	1件
あいさつ・会話。	1件
とにかく"あいさつ"が当たり前に来る環境をつくってあげたい。大人どうしがあいさつしていればきっと子どもたちも当たり前にあいさつ出来るようになると思う。	1件
教育機関以外に民間での子どもの居場所的な所があると良い。	1件
のびのびと遊べる児童館があると良い。	1件
児童館があると良い。	1件
お泊まり会など、家族以外との時間共有イベント活動。	1件
P T Aの活動を見直す。伝統を守るのも大切ですが、スクラップして負担を減らす。もう疲れて夜の会合なんて出る気がしません。	1件
子どもは子どもらしく大人が子どもを理解する場をつくる（子どもの言動にキレる大人をなくす）。	1件
親がちゃんとした姿勢を見せることを訴えるような取り組み。	1件
しっかり叱れる大人がいない！	1件
不審者の迅速な対応。遊ぶ場所、安心して安全なところが少ない。	1件
見守り隊などをしてくれない地域の人たちばかりで子ども達だけで下校している。	1件
携帯ゲーム機の禁止。	1件
各家庭によるので特にどこが望ましいとは思わない。	1件
今のままで十分です。これ以上何かをしようとする若い人が少なすぎると思います。子どもも少ないですが。	1件
今のままで十分です。	1件
地域には求めている。	1件
分からない。	1件
特になし。	1件

小学生保護者独自設問

(37)-1-② 放課後児童クラブを利用している理由

内容	件数
私用のため。	2件
放課後公民館である習い事のため。	1件
いつもみてもらう祖母が月1回いない。	1件
週一日だけ迎える者がいない。	1件
通院のため不在である。	1件
友達との家が遠いため、できるだけ遊んでほしいから。	1件

(37)-1-④ 放課後児童クラブに対する要望

内容	件数
市内の学童の時間を統一してほしい。	1件
閉館18時は厳しい。	1件
早朝の時間してほしい。代休のときも7:30〜とか。	1件
土曜日朝早く開けてほしい。	1件
夏休みなど学校がない時はスタート時間を7時にしてほしい。	1件
長期休暇中の利用時間を早めてほしい。	1件
長期休暇時、朝早くからみてほしい。	1件
土曜日利用、長期休み利用時に簡易食（パン、おにぎりなど）でいいので提供してほしい。別料金でいいので。	1件
一時預かりの日数をあと2日ほど増やしてほしい。	1件
一時預かりを月5回ではなく、10回の場合も設定してほしい。	1件
一時預かりですが、月5回の回数を増やしてほしい。	1件
利用場所を住所に関係なく選択できればよい。	2件
旧小学校体育館やグラウンドでのびのび体を動かさせてあげたい。	2件
隣の学校の校庭などを利用して外で思いきり体を動かす時間を作ってほしい。	1件
エアコンを入れてあげてほしい。	2件
着替えなどの荷物が置けるようにしてほしい。口座振替にしてほしい。	1件
無料にしてほしい。	1件
学校の近くにあってほしい。	1件
乱暴な児童への対応を強化してほしい。	1件
来年度から村木小学校まで歩いていかななくてはならず、心配です。なぜ学校用にそういう場所（児童クラブ）がないのか、建て替え時に一緒に作ってほしかったです。	1件
学校からクラブへの道が狭く危ないです。改善して欲しい（ひばり）。	1件
施設外が草だらけで、蚊がすごい。すごい数の虫さされが、あったことがある。	1件

(37)-2-① 放課後児童クラブを利用していない理由

内容	件数
各校下の公民館などでの利用となっているが、統合後の学校（学年）で一緒に利用できるような場所に対応したほうが生徒同士の交流も図れるかと思う。	1件
近居に祖父母がいる場合、就労していないと学童にはいれないと言われましたが、病気や就労がなくても、毎日世話をするのは難しいこともあります。その点を改善をしてもらいたいです。	1件
利用できる年齢を過ぎたから。	1件
3年生までしか利用できないと聞いている。	11件
4年生以上は利用できないから。	88件
3年生までしか利用できないから。本当は、4年生からも利用したかった。6年生までにしてほしい。	2件
年齢が対象外。	1件
曾祖父母がいる。	1件
曾祖父がいる。	2件
祖父母宅に帰宅しているため。	11件
祖父母がいるから。	9件
祖父母が同居している。	36件
祖父母同居にて、利用できる日が限られるから。月5回まで、長期休暇のみと言われたから。	1件
祖父母が近居している。	10件
祖父母にみてもらっているから。	16件
祖父母がいるから。	20件
祖母が同居している。	23件
祖母が近居している。	3件
祖母がみてくれる。	6件
祖父が同居している。	1件
祖父が近居している。	1件
祖父がいる。	4件
祖父が就労していないため学童に預けられず、祖父母宅に帰っている（本当は預けたい）。	1件
親に預けられる。	1件
育休中のため利用復帰待機中。	4件
就労先でみることができる。	1件
実家でみてもらえる。	3件
母がいる。	4件
帰宅時には誰かが家にいるため。	19件
母の就労先へ下校するため。	2件
在宅勤務のため。	9件

内容	件数
自営のため、自宅でみることが可能だから。	19件
子どもが帰ってくる時間には帰宅しているから。	30件
就労しているが、子どもの帰宅時には在宅可能なため。	39件
就労しているが祖父母にみてもらっている。	9件
就労しているが祖母にみてもらっている。	3件
就労しているが祖父母の家に帰るので。	1件
就労しているが、就労時間が短いため。	2件
就労しているが、テレビ電話でいつでも様子を見ることができ環境になっている。	1件
就労しているので小学校入学時に希望したが、祖父母同居を理由に断られた。	1件
自分の足で自宅へ帰ることが大切だと思うから。	1件
ちゃんと自分の家まで歩いてきてほしいから。	1件
子どもが一人で留守番できるようになった。	3件
本人が帰りたがるから。	2件
本人が行きたがらないから（嫌がる）。	9件
校区の学童が本人に合わなかった。	1件
以前は利用していたが、子どもが行きたくないと言ったから。	1件
以前利用していたが楽しくないというので止めた。保育所の迎えもあり行くのが難しくなった。着替えの持参が毎日あり荷物が多くなるのも困る。	1件
1～3年では利用したが、3年以上は友人も行っておらず、行きたがらないため。	1件
2年途中まで利用。姉が家にいるため行きたがらなくなった。	1件
入れたが本人が行きたくないと言ってきたので辞めさせた。	1件
楽しくない。	1件
4月以降、何度も児童センターでトラブルを起こし、結局学童保育をやめざるをえなかった。たまたま、祖父がその頃仕事をやめたので、子どもを放課後見てもらっている。	1件
就労しているが学童保育の場でトラブルが続き、行きたがらなくなり、心配だが携帯をもたせ1人で親の帰りを待たせている。本当はこの選択はもう少し先にしたかった。しかし、先生方で解決してもらえなかったので仕方なく選んでいる。	1件
本人は希望しているが近隣に祖父母がいると利用できないことになっているため	1件
以前（上の子）の時、自営の場合は無理と言われたので、今回も断られると思い、申し込みをしなかったからです（上と下ははなれているけど）。	1件
就労時間が短い為。	5件
市役所で断られた。	1件
就労しているが、施設から息子の病気を理由に断られたため。	1件
一度希望を出しましたが、市役所に断られた（近くに祖父母の家があるとのことで。祖父母が若いということ）。	1件
学童に不安を感じるの。	1件
放課後児童クラブにいいイメージがないから。	1件
地区の学童保育施設や環境が良いとは言えないから。	1件

内容	件数
職員の対応が冷たい。(勤務時間) 近づくと帰れという。	1件
一度見学に行ったとき、指導の方が他の子に怒っているのを見て、子どもも私も無理になった。	1件
時間が合わないことが多いから。	1件
やりたいことができないから。	1件
利用する必要がないから	6件

(41)子どもが放課後に過ごすことが望まれる場所

内容	件数
子供が寂しくなく、安全であればどこでも良い。	1件
祖父母の家。	4件
祖母の家。	1件
福祉事業所。	1件
公の遊び場。	1件
安全な場所。	1件
外で友達と遊ぶ。	1件
できれば家族が家にいて、帰ってくるのを迎え入れることができる環境。	1件
子供がさみしくなく安全であればどこでも良い。	1件

中学生保護者独自設問

(42)-1 悩みなどを気軽に相談できる先は誰(どこ)か

内容	件数
おじ。	1件
おば。	1件
いとこ。	1件
家。	1件
習い事の場所。	1件
塾の先生。	2件
家庭教師の先生。	1件
インターネットの友達(悪い人かもしれんよって言われそう)。	1件
スクールカウンセラー。	1件
こどもチャイルドライン。	1件
相談できる人はいますが、相談できる場所はありません。	1件
言いたくない。	1件
そもそも一人で解決できるのでいつも一人で解決している。	1件

(44)-1 放課後学習教室で充実してほしいこと

内容	件数
部活とかぶらない時間、日が良い。	2件
開催曜日は、月曜日が良い。	2件
部活動がなかなか休めないから時間帯を遅くしてほしい。	1件
行う曜日を変えてほしい。	1件
出欠の確認をなくして、行きたい日や時間に行けるラフな感じにしてほしい。	1件
大学生の人が来られると思って最初参加したのに違った。	1件
大学生から積極的に話してほしい。	1件
先生や友達に質問しやすい雰囲気にしてほしい。	1件
先生方か周って下さったほうが質問しやすいと思う。	1件
もっと質問しやすい雰囲気が良い。	1件
わかりやすくしてほしい。	1件
プリントを出してほしい。	1件
今のままで充実していると思う。	2件
一週間に一回で十分です。このままで。	1件
今のままで良い。	15件
特になし。	21件
もう行かないと思います。	1件
利用していましたが周りが雑談でうるさく、集中できないのでやめました。そのような人をなくす指導もした方が良いと思います。	1件

(45) 放課後学習教室を利用したことがない理由

内容	件数
早く家に帰りたいから。	1件
授業で疲れているから。	2件
体調が悪く、帰るから。	1件
早く家に帰りゆっくり休みたいから。	2件
家に帰るためのバスが16時過ぎの為、間にあわなくなるから。	1件
家のことをやらないといけないから。	1件
家に帰っていた方が、ストレスが少ないから。	1件
公園で遊びたい。	1件
部活がある日は部活に行ってから家に帰る。学習時間は、日によって異なる。	1件
今の自分は、少ない部活の時間を削ってまで勉強するのはもったいない。勉強は大体間に合っているから。	1件
部活に行かないとレギュラーから外されるから。	1件
他の教室で勉強しているから。	1件
塾の自習室。	1件
学習教室で勉強することや質問は、塾でもできるから。	1件
家庭教師に教えてもらえるから。	1件
図書館で勉強する方が集中できる。	3件
自習ならどこも同じ。	1件
うるさいから集中できない。	2件
人が多いし雰囲気が苦手。私は普通に勉強したいけど友達と一緒に来ている子たちとかがいてうるさいから。	1件
他人と一緒にだと勉強しづらそう。うるさそう。	1件
他学年の人と同じ教室で勉強するのが嫌だから。	1件
そもそも時間も微妙だし、個人的に相手と一緒に勉強するのは好きじゃない。	1件
知らない人に教えてもらうのは嫌だから。	1件
知らない人と学習するのは緊張する。	1件
先生一人に対し生徒が多すぎてあまり丁寧に教えてもらえないと友達に聞いたから。	1件
どんなことをするのかわからないから。	1件
行くのであれば、しゃべれる人と行きたいから。	1件
勉強が嫌いだから。	2件
別に、良い点を取るつもりはないから。	1件
親に行かなくて良いと言われているから。	1件
面倒だから。	16件
面倒くさいし友達と部活をしたりしたいから。	1件
行ったところで意味がないと思うから。	1件
行く気にならないから。	2件
知らなかったから。	7件

内容	件数
放課後学習教室というのがあることを今、知った。	1件
興味が無いから。	2件
なんとなく。	1件
特になし。	1件

(46)-2-①(学習支援に参加する場合の要望)変更してほしい場所

内容	件数
道下公民館	2件
道下地区	1件
西布施公民館	1件
片貝公民館、島尻公民館	1件
川の瀬公民館	1件
加積公民館	1件
三田公民館	1件
本江公民館	2件
上中島公民館	1件
公民館	1件
すずめ児童館	1件
東中	1件
学校	1件
車などが少ない場所の方が良い。	1件
どこでも。	1件
変えなくてよい。	3件
特になし。	5件

(46)-2-② 学習支援に参加する場合の要望

内容	件数
いない。	3件
保護者の送迎は親に負担がかかる。	1件
場所を増やしてほしい。	1件
特になし。	8件

魚津市 子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書】

発行：魚津市

編集：魚津市 民生部・教育委員会 こども課

住所：富山県魚津市釈迦堂一丁目10-1

TEL：0765-23-1079

FAX：0765-23-1061

発行年月：令和2年3月
